昭和四年六月三十日 （日曜日） THE KEIJO NIPPO （第三種郵便物認可） 第七千七百五十五號

京城日報 夕刊 六月二十九日（土）

高級醤油 忠 フジチユー 味噌 大田社長之助醸造

四圍の情勢は總辭職の外なきか

田中首相決心の臍を固む

【東京廿九日發至急報】政府は西園寺公に對して其の意中を探ぐると共に泣き落し策を講じたが重臣方面の政府に對する意嚮頗る險惡にして最早や策の施すの餘地なきに至つたもの丶如く田中首相も遂に意を決し總辭職の決心を固め與黨幹部にも既に意中を洩らした模様であり、今明日中に總辭職の手續きを完了し七月二日闕下に閣僚全部の辭表を捧呈し總辭職を爲すものと見られるが、これに對する起死回生の策は到底發見し能はざる形勢となつた

進退の鍵を握る鐵相の園公訪問

停まるも進むも一兩日中に決定

【東京電報】滿洲重大事件に關し田中首相は白川陸相とも協議の上村岡司令官以下の處分案を決定し參上御裁可を得、これにて本件は一段落をつくる事となつたがこの經路において政府と內府侍從長等の關係殊に元老關係にて頗るデリケートなる關係を生じ首相は遂に某重大事件の責任は獨り軍部にのみ局限されるものにあらず政府も又政治責任を負ふの決心ある旨これ等の重臣に指示するのやむなきに立つたのである、即ち田中首相は[illegible]責任の決心あるを暗示したためであるかは首相の引責はそれまでにおよぼすとのためにか御裁可あつたものか、首相は輔弼の責任等の意嚮を打診し兼ねる所あり目下宮中の牧野內府、鈴木侍從長、西園寺公等の意嚮をさぐるに汲々としてゐるが西園寺公內府等もその意のあるところを明かにせず首相としてはさきに引責の決心を暗示した責任上總辭職の外なき譯である小川鐵相の園公訪問により一兩日中に田中首相は最後の決心をなすものと見られてゐる

總辭職の準備と一面に改造へ！

飽迄微妙なる政局

【東京電報】田中首相は二十八日午後各閣僚との個人的會見に於て改造斷行につき一切總理の措置に委されたしと諒解を求めると共に靜養引退を要求せんとする閣僚には其の旨を轉任を要求すべきものには其の旨を夫々言ひふくめた模様であるしかして右會見において望月、三土兩相には非退を求めたと傳へられ、それかあらぬか三土藏相は同日中特に[illegible]しきものがあつた。三土藏相の後には勝田文相が轉任すべしとの見方が漸次有力を加へてゐる

新入閣者の顔觸れ

については全く見當がつかぬが鳩山氏一派が猛運動をなしてゐるが鈴木前內相の復活は到底成功すまじく又山本、小川、中橋各相が頻に策動しつゝある久原總裁もまた容れられざる模様である。今回の改造は可なり廣範圍にわたる模様であるが、田中首相はその詮衡を何人にもあかさず專ら獨斷專行を以て進みをり同日各閣僚に對しても絶對秘密を要求した、しかし各閣僚に協力一致改造をなし遂げたいと述べてゐるしかして新入閣者の顔觸れは床次氏の內相の外は不明であるが山本悌二郎、秦豊助、元田肇氏等は入閣の圏外にある模様である。首相は今月中に改造を完了し七月一日までには親任式を擧行したき意志らしく例の週末腰越行も中止して專ら改造に直進する模様である

床次、粕谷、鳩山三氏

【東京電報】改造閣の新入閣者は床次竹二郎氏の內相として入閣する外、粕谷議長が文相として入閣し、鈴木系を代表して鳩山一郎氏が入閣することとなるものとみられる、なほ鳩山氏の後任には秋田內閣書記官長が昇するものとみられてゐる

小川鐵相園公訪問

【東京電報】小川鐵相は廿九日午前九時西園寺公を訪問し某重大事件に關する政府の責任につき西園寺公に諒解を求めその意向を探る

滿洲某事件の責任者處罰發表

河本大佐停職となる

【東京至急電報】滿洲某重大事件の警備上の責任者處罰につき二十九日付左の如く發令を發した

停職 第九師團司令部附 陸軍步兵大佐 河本大作

重謹愼 [illegible] 陸軍中將 齋藤恒

重謹愼 獨立守備隊司令官 陸軍少將 水町竹三

重謹愼

われ等の總監赴任の途に上る

齋藤前總督を初め驛頭に溢る、官民多數の見送り

【東京支局特電】兒玉政務總監は既報の如く湯淺前長、山縣秘書官等を從へて廿九日朝九時東京驛發赴任の途についたが齋藤前總督、伊藤公、小村侯、田中首相代理、兒玉秘書官、木下長官、武藤大將夫人その他多數の盛んなる見送りがあつた[illegible]總監一行は京都驛は特に眼をひいた總監一行は途次桃山御陵に參拜後廿九日夜は京都木屋町大津家に一泊し、三十日山口縣三田尻に毛利公を訪問し更に山口市外の母堂等の墓參をなし七月二日夜七時京城着の豫定である

本府明年度の豫算編成進捗

本式の査定開始は新總監の方針を聞いた上

財務局における明年度豫算の査定は廿七八の兩日で大體財務局の說明を終り廿九日からは內務局、殖產局、土木部の査定に入つた、殖產土木兩局長、林產課長等の說明に大いに土木局としての主張を試みる所があつた、なほ明年度豫算は一顯着局部が統理原長に對し說明を試み、政務總監の着任を待ちその方針の指示をうけて本式の査定を行ふはずで財務局が大鉈を加へるのは總監の方針指示後であると見られてゐる

昇給の辭令に本府員の歡び

昇給者氏名は七月一日公布

本府總務課では六月廿九日高等官百五十六名、判任官二百九十八名の昇給辭令を發表したが[illegible]高等官も判任官も一樣に[illegible]高等官三百五十六名は本府をはじめ各官署のものを含んで判任官は本府のみである、なほ昇給者氏名は七月一日の官報號外で公布されることになつてゐる

侍從武官日程

明朝は平壤へ

侍從武官[illegible]海軍少將は廿九日[illegible]

本府辭令

本府專賣局 副事務官 井上作市

本府屬 吉山文一郎

依願免本官

時事小言 登龍門

日下東京に開會中の全國高等學校長會議に、入學試驗の際檢査科目中に「口腔檢査」といふ一項を加ふべしといふ提案が現はれた、其理由で、禿頭、半禿頭、白頭、半白頭の老校長諸君は「ナル程、是れは面白い」と言はぬばかりの顔付きで此の奇拔の提案を考究中である。口腔検査といふのは舌の先が蛇の如くさけて居るか否かを調べるためでもなければ、喉の穴が異物を丸呑みにするだけの廣さを持つて居るかどうかを調べるためでもない、若し學生の口を嗅いで見て、チヨつとでも煙草のにほひがすればその學生の入學願はオヂヤン、懐中電燈で口の中を覗いて見て煙草のため口腔內が荒れて居れば是も高等學校入學罷りならぬといふ事になる。唯、それだけである、つまり煙草を吸ふ學生は凡て登龍門の外へ押し出して仕舞はうといふ手段に外ならない。

◇

是は不良學生入學防止の新方法として提案されたもので、手段そのものは少しく奇拔過ぎるかも知れないが學生の不良傾向防止の目的そのものは必ずしも惡くはない、未成年者の喫煙は、如何に品質目に見てもよい事ではない、然し學生は、多くはカフェーのテーブルの上で青い酒、赤い酒に溺い路を辭め銅ろ學生だ、斯る學生の頭腦に最も多く入り易いのは不良思想。

◇

高等學校で是等の不良色を帶びた學生を嫌ふのは無理もない事であるが、要ろ斯うした學生を收容して善導する事も亦高等學校の任務でないとは言はれぬ、偽りに嚴重なる關所を設けることも亦考へ物ではあるまいか、序だが、三土藏相は目下無駄排除運動の先頭に立つて大にメートルを擧げて居るが一般生活の上で無駄の大關は酒と煙草である、喫煙する學生の高等學校入學を禁ずるが如く酒を飲む政治家は一切大臣にしない事にしたら面白からう。

英國支那艦隊を山梨總督答訪

ケント旗艦甲板上に

◇…ウエステル司令官との交驩

【仁川電話】仁川碇泊中の英國支那艦隊司令官ウエステル中將答訪のため山梨總督はシルクハットにフロツク姿で淺利警務局長、渡邊高級副官、近藤秘書官、作間秘書官、小田通譯官、樫谷仁川府尹、岡島警察部長等出迎へ後九時半仁川府の輕少將等を隨へ寺島府尹等を加へた一行十五名は直に淺邊、淺利の自動車七臺にて紛擾に[illegible]を訪問し、ウエステル中將はケント號に至り、ウエステル中將はこの日正服にて甲板上に總督を出迎へ、正午より午餐會を開き打ち解けた雰圍氣の[illegible]一行は午後二時五十五分仁川發列車で歸城した

馮氏外遊費一千萬元要求

外遊實行迄に曲折あらん

【北平廿八日發電】馮氏は下野外遊の條件の下に國民政府から三百萬元を受取つたが更に外遊費として一千萬元の支給方要求したため國民政府は大いに憤慨しかくては斷然討伐する外なしといきまいてゐるが政府部內に戰爭忌避者相當多數で來るせる蔣介石氏もこれが處置に困却してゐる、いよいよ馮氏外遊實行までにはなほ幾多のいきさつを見るべく豫期さる

兒玉新總監着任後の日程決す

淺利警務局長と田中通譯官は下關迄出迎え

兒玉新總監は二十七日午前九時五十分東京驛發で七月二日午後七時着京城へ向ふはずである、廿日頃七月[illegible]着任後の行程は[illegible]左の如く[illegible]

▲七月二日 午後七時京城驛着

▲同 午前八時[illegible]

▲七月三日 午前九時[illegible]

直ちに總督官邸に入る

大和町官邸に入る

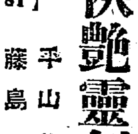
今度こそは是非實現さす

國境拓殖鐵道案と鐵道局の意氣込み

國境五千方里延長五百マイルにわたる國境地帶の開發と國境警備のための國境拓殖鐵道の必要は何人も認めるところであるが、昨年總督府當局と大藏省との折衝においても切實に認められながらも財源の關係によつて實現しなかつたものであるが、鐵道當局は來年度豫算に是非とも實現させたいと意氣込んでゐる。拓殖鐵道の計畫內容は大體昨年通りで、新義州を起點として南は多獅島に及び、北は滿浦鎭、慈城、厚昌、惠山鎭、白岩を經て城津に達し、他の一線は吉州を起點とし、[illegible]を經て茂山に至る總延長五百五十マイルに達する線路で、明年度より十ヶ年繼續の總工費は國債公債によって實施しその建設費に計上して鐵道局の計畫にある[illegible]

會

人



俠艶靈劍 [81]

平山蘆江閲 藤島一虎作 竹中英太郎畫

雪江の身の上（七）

翌日早く吉兵衛は富士の文之丞の宅を訪れた。

「家內から話は萬事聞いて參りました。餘計な詮議をするのは、失張り拔部でございませう」

一勿論拔部だ。しかし、此の場合一時富家から雪江殿に出て貰はなくてはならぬ」

「家內とも相談して參つたのでございますが、他に頼む所も、今といつては見つかりませぬから、失張り私の家に引取る事に致しませう。相手が卑怯な手段に出るのなら、自分も意地になつて飛び出していきます」

「お前の家に置けば先づ安心だ。然る年でも手前に置いて見れば、むざむざ彼の魔手にかける様な事は仕度ない……」

「では早速雪江様にお眼にかゝりませうか」

「餘り突然では吃驚するであらう。わしから篤とあとで話をして其方の家迄送り届けやう」

「ではそう云ふ事にお願ひいたしておきませう」

吉兵衛を送り出してから、文之丞は雪江を呼んだ。

「もう小父さんはお歸りなされたのでございますか。御挨拶が御遲く、お恥しいことでございませぬ」

何も知らぬ雪江は文之丞の前につゝましやかに座を占めた。文之丞は、直には云ひ出しかねた。今日雪江を富家から出すのは、終生の悲慣にもなるやうに思はれてならなかつた。雪江が寄るたけに、殊に時の權勢家御側用人の家に對しても、このまゝ默つて過ごせるものではない。云はずに濟む事でもない。文之丞は聊か顔を改めて、

「雪江殿、餘りに突然で、驚かれるであらうが、雪江殿と暫く別れなくてはならぬ事になりました」

「えッ」

雪江は自分の耳を疑ふやうに顔をあげた。

「雪江殿は吉兵衛の家で預つてゐる事が知れて、今まで通りお世話が出來なくなりました、といつて決して雪江殿を見捨てやうとするのではござらぬ。以前の如く、吉兵衛の宅に行つて貰ひ度い」

見る見る雪江の眼には、綺麗な涙が流れた。美しい瞳が潤れて。涙はしきりと頰を傳つた。

「今日まで親身もおよばぬ世話をして頂いた貴方様に、別れるのは私も辛い……」

雪江は俯向いたまゝ返事も出來なかつた。

「雪江殿が御得心のゆくやうに、何彼もお話し致しませう」

文之丞は昨時老中柳澤出羽守から好意づくで知らして貰つた落し文の一件を話つた。

「拙部一人を敵とするのであれば、今の地位を捨てても戰をつくが、御老中からの御言葉とあつて見れば、さりもならない。しかし雪女を忘れる拙者ではない。竊を落さずに

あすの天氣（30）

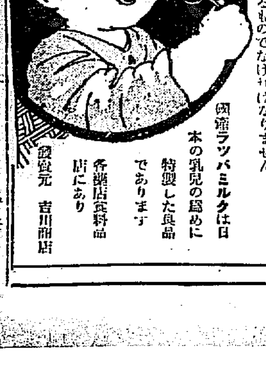
豫報	曇
氣溫	正午 廿九日 最低 廿八日
	天 [illegible] 天 [illegible]

低氣壓は北支那にあるが其の勢力は弱く高氣壓は本邦の南方にある、昨日は全鮮的に曇天で雨量は少なかつたが降雨區域は西鮮地方に、本日の天氣も不安定であるが雨は降らぬ見込み

仁川干滿時（三十日）

滿潮 午前十時二十五分 午後十一時一分

干潮 午前三時五十分 午後四時三十分



國產煉乳の王 ラッパミルク

撰擇第一!!

ミルクの撰擇は其の國其の國の乳兒の先天的體質に適合するものでなければなりません

國產ラッパミルクは日本の乳兒の爲めに特製した良品であります

各藥店食料品店にあり

發賣元 吉川商店

有名アイジ靴 イーグル靴 ゴム皮製 各種クツ卸專門

發賣元 大阪市東區南久太郎町心才橋筋 山下芳松商店

（特約店募集）夏期飲料原料

イチゴノ素 レモンノ素 オレンヂノ素 バナナノ素 ブドーノ素 パイナツプル素 其他

發賣元 大阪市南區上大和橋西詰 松田山陽堂 振替大阪五二四二番

夏物 洋服品揃

商店ニ限リ生地見本相場表送呈

大阪市谷町一 石尾仁本店

大阪優良品商店案內

投網並漁釣具の御用は

優良なる製品は數度の賞狀を受領す 價格の低廉は他の追從を許さず 販賣希望者共に其の名商店卸商店に御利用下さい

投網四分目二尋 金拾參圓

投網三間 金參圓四拾錢

京城永樂町二丁目 製造元 吉備商會 網工場 西大門 京城各刑務所 振替京城二四・振京四三八 御小賣共定價表進呈

斯界の寵兒 最新御家庭常備藥 外用活力素 キコー 効能卓絕高貴藥 最適藥 運動・旅行の 京城府本町 本舖 金冠堂謹製 振替口座京城一二四五番

難波謝恩大賣出し 三日七月十一日

京城府本町五丁目 難波酒造場 難波本店 難波支店 本町電車終點 黃金町一丁目

販賣所 醸造元

京畿商標 福娘

大邱は豪雨 全鮮的にうるほひ 田も畑も救はる

廿六日來の降雨は來る二十九日午前六時に至る各地の降雨量は大邱の二六四ミリを最高に次の通りで、大邱、釜山、全州、群山、京城を除いては各地共天候は回復したさうである

光州五七 大邱二六四 木浦一三三 仁川九八 釜山六二 京城一四三 全州八五 江陵二五 中江鎭六五 平壤七二 雄基一六 元山九五 龍岩浦二二 城津八二

各地の降雨は稀の通り殆ど全鮮にわたりこれにより各地共ほとんど降雨不足する所なく、農作物の發育に良好になるだらうといはれてゐる

植付はこれで充分らしく殆ど植付は終りの胸をなでおろしてゐるなほ江原慶北道からの降雨量をみると江原方面は十ミリで慶州以南の各郡は、五十ミリにすぎず植付に不足を感じてゐる

春川地方の雨量

【春川電話】春川地方の降雨量は廿七日午後より一晝夜降續して降雨量三百二十余ミリあつた

鐵道被害頻々

成興松興線の故障

成興松興線の内東興驛附近線路は二十七日夜來の豪雨のため破壊され、また新興東興間線路の一部が流水のため二十八日上下一號便から運延行は三メートル七二の増水で交通杜絶その他慶山、淸川方面も不通となり郵便物遲延してゐる現在開通は三十日までその他は二十九日までに開通の見込

馬山晋州間 朝鐵の不通

朝鐵の成安、晋州間線路は豪雨のため馬山、晋州間が二十九日朝不通の運轉を休止したが二十九日朝開通した

大邱浦項線 浸水で不通

大邱、浦項間は大邱、光明間、慶州、金丈間、慶州、佛國寺間の各地區路浸水のため二十九日朝來各驛不通となつた

各地の天候

廿九日午前九時現在の各地天候は左の如し（遞信局發表）

釜山雨、木浦曇、群山雨、元山雨、淸津雨、新義州晴、平壤曇、下關曇、大阪晴、東京晴、大連晴、奉天曇

十數ケ所に放火した開城の秘密結社 第四赤色大衆黨の豫審終結決定す

昨年十一月十六日一味の一人金泰謙が仁川署に檢致され取調べが進むと共に包みきれず自白し、更に開城における放火および陰謀策動せる秘密結社第四赤色大衆黨なる秘密結社を組織し、共犯者十余名は仁川署その他の大活躍によつて逮捕され、同卅日京城地方法院へ送致されたが、内十三名は豫審に附され京城地方法院豫審係によつて豫審中のところ、廿九日豫審終結し一名のみ免訴となり殘り十二名は、治安維持法違反、放火罪、爆發物取締罰則違反の罪名のもとに公判に附せらることに決定をみた

一味は檄文その他を作成しこれを三月一日の記念日に金鑑に配布しこれ等に先だち官憲の關係物の放火を策し陰謀策動の開城の要處官舍に放火せしめた外、一昨年十月二十六日金泰謙はその他の數名をして平州の富豪等を襲はしめたのである

金泰喆は仁川花町一丁目にて潜伏中永和木工場に職工となつて潜伏中を逮捕されたのできつかけにし、關係者は府内各所にて逮捕されたものである

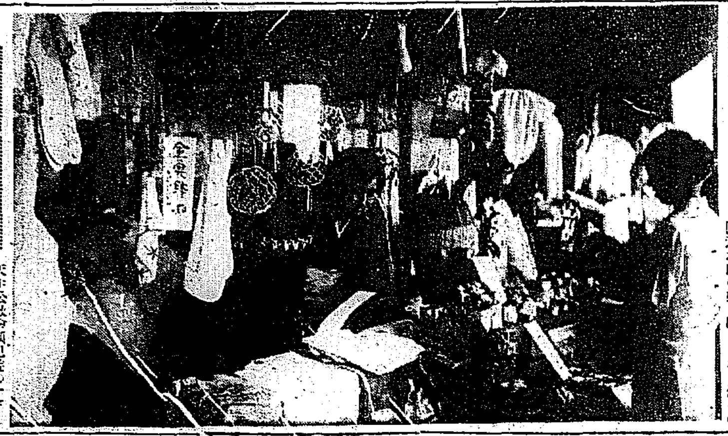
公判に廻附される一味の被告は次の通りである

▲坡州郡坡平面金能里三七金泰謙（三一）
▲開城東本町四五三開城商業學院長李圭應（二四）
▲開城郡松都面滿月町三七六徐元豹（二七）
▲同郡同面北本町七〇五開城商業學校教師元鍾殷（二六）
▲同郡同面池町一一四同學校教師朴東秀（二三）
▲同郡同面東本町二四一李慶英（二四）
▲同郡同面元町二三開城商業學院教師黄壽蓮（二二）
▲同郡同面高麗町四五八趙德柱（二二）
▲同郡淸郊面德岩里一九三九朴殷陽（三三）
▲同郡同面東本町三九張元得（二一）
▲同郡同面北本町七九〇李昶宙（一九）
▲同郡松都面南山町七五八金點淑（二〇）

他の共產黨には連絡がない

第四赤色大衆黨はモスクワ共產大學出身の金直錬を首謀者として一味十余名の秘密結社を作り昨年八月坡州郡坡州において革命結社を創立し朝鮮獨立に努めはじめ開城共產黨と稱したものであつて他の共產黨とは何等の聯絡なく實行主義を標榜し、每月密會を重ね巧妙なる手段をもつて活動したものである

金貞植は 逃走不明にて、起訴中止とされてゐる一昨年十一月七日ロシア革命記念日を期して檄文を配付し規約宣言を發表したもの



フランス教會のバザー

天主公教會孤兒院のバザーは廿九日午前十時から明石町の高臺なる院内で開催府内一流商店の出張店など店あけより日用品販賣で大人氣であり孤兒院の出品なるフランス刺繍なども飛ぶやうに賣れ賣店などもおまけに南山星女學院の生徒の賣子は殊に人氣の焦點になり一層の賑ひに終始した猶三十日も開催される

民衆的になつた松毛虫のお料理 道山林課の試食會で お歴々にご馳走

松毛虫の食用については昨年京畿道山林課で試食會を施行して廣く其の滋味と美味を宣傳して食用的に一大センセーションをまき起したが今年は更に調理法に一段の研究を重ね昨今では副食物として又酒の肴として與味他の追隨を許さぬ比類なき御馳走が出來るやうになつたので二十七日京畿道廳樓上食堂で掛所山林課長の肝入りで自慢の御馳走が山の如く出された、初めの中は誰もなかく手を出さなかつたが田中警察部長は、いつもの元氣で勇敢にも、先鞭をつけうまいくと連呼しながら一同へ强ひれば藤水產務部長はじめ一同、申譯的に口にしたのが病みつきで、案外の美味にすつかり大滿足であつた近くロータリー倶樂部でも試食會を開く外山林課では新聞記者團も招待して御馳走する筈である因に當日の献立は次の通りである

▲松の精ケー氏 肉塊のみとなし麵片に包み油にて揚げたるもの
▲フライ 肉塊をメリケン粉の衣にて包み油にて揚げたもの
▲唐芥子煮 皮附のまゝ油にて揚げあつさり芥子を振りかけたもの
▲照燒 肉塊を醬油とし取上げて油にてあげたるもの
▲佃煮 肉塊を充分油にてあげ後砂糖醬油に浸したるもの

山本代議士を刺殺した黒田 飽くまで殺意を否認 第一回公判開かる

【東京電報】無產黨代議士山本宣治を刺殺した七生義團員黒田保久二の第一回公判は廿八日東京地方裁判所において午前十時より開かれた、黒田は紋付に袴附白足袋のりうとした姿で出廷し裁判長の訊問に答へたが飽まで殺意を否認した次回は七月三日と決定午後三時半閉廷した

飛んで來た大板で頭蓋骨を打割る 橋上の自動車の仕業から 橋下の通行人即死

二十八日午後四時二十分頃龍山漢江人道橋上を一臺の自動車が疾走の中如何なるはずみか、岡崎町早川組の工事現場に積んであつた大板をはね飛ばし、折から橋下を通行中であつた始興郡北面鷺梁津里二百三十七番地飲食店業朴春天（三〇）の頭蓋骨を打割つて即死させたのを附近の者が發見して直に附近の鐵道病院に收容したが手の下し樣もなかつた目下龍山署は加害自動車搜査中

七月廿日に獨逸を出發 ツエ伯號いよく 世界一周を決行

【ベルリン廿八日發電】信ずべき報によればエッケナー博士のドイツ飛行船ツエッペリン伯號はいよく七月二十日フリードリッヒハーフエン飛行場を出發しアメリカハースト系新聞出資の世界一周飛行を決行することになつた。ツエ伯號は七月二十日出發後、大西洋を横斷してアメリカのレークハーストに飛び同地にてアメリカの乘客をのせ直にフリードリッヒハーフエンに歸還しそれより日本を經て太平洋を横斷しロスアンゼルスに着陸後米大陸を横斷しレークハーストに歸着して一周飛行を終るはずであるが乘客廿五名の内にドイツ政府代表二名あると

傍聽者を制限する 自動車强盜の公判

京城府外において昭和自動車を襲撃した三人組ピストル强盜事件の治安維持法違反、强盜殺人未遂、郵便法違反、銃砲火藥類取締令違反の第一回公判は來月十日午前十時より京城地方法院第四號法廷において開廷されるなほ當日は傍聽券八十枚を發行し傍聽人の制限をなし事件は治安維持法にふれてゐるため被告等の陳述いかんによつては傍聽禁止になるものと見られてゐる。

出羽嶽の抗議

待ちに待たれたつゆがしとくと降り注ぐ二十八日▲せまい臨時三所祝節の一室に山の樣な大出羽ケ嶽が大きい躯を横たへて窮屈だと抗議をされた▲わが親愛なる大出羽ヶ嶽の文ちやんの無聊の生活をひとのぞきして借いた▲きのふの夕刊紙上に御大文ちやんを取囲んで

濱松飛行隊の爆撃機五機 一氣に平壤に飛ぶ 京城にも往復演習

濱松飛行聯隊の爆撃機は濱松平壤間の飛行演習を決行することになり七月七日濱松發平壤へ一氣に飛び九日平壤より京城へ往復の演習の豫定である

「新らしい女」の思ひ出の會

今は世人から全く忘れられて終つたが其の昔『新しい女』といふ新語を生み出し大分世間から騒がれた女性の群があつたことの同人の名を『靑鞜社』と云つて婦人運動、文學、思想等の方面に盛んに躍進したものである同人の中には神近市子、平塚雷鳥、坂本眞琴女史等がある、今日それぐ境遇をことにして全く鳴りを鎭めてゐるがこれつきりに人生から影を失してしまうことはさみしい事ですと二十六日午後二時から新宿の中村屋で十三年振りの會合せ會があつた、寫眞は出席の右より岩淵百合子、高村ちゑ子、岡田八千代、生田花世、平塚雷鳥、神近市子、山田わか、小野晴子、小寺菊子、藤波和子、坂本眞琴女史

五年ぶりで早大軍來る 支那遠征の歸途 京城で二回戰ふ

早大野球チームは高杉部長、市岡監督引率のもとに來る七月十七日神戶出帆支那天津に上陸し北京、大連、青島、滿洲を見學の傍ら野球試合を行ひ、八月十日京城に來り二回ゲームを行ふことになつた。一行は高杉部長以下廿六名、伊達、森、水原、富永、小川、佐伯、內山、杉田等の健棒連を網羅してゐるが早大の來京は今年で五年振りのことで、ことに早大の來るの際は早くもファンの間に噂され、非常な期待を以つて迎へられてゐる。

全鮮實業代表戰は七月六日から 京城で擧行に內定

全鮮實業野球聯盟戰は來る七月六、七、八の三日間京城グラウンドで擧行することに內定したが、參加チームは三區に分けて選拔の結果、第一區は鐵道チーム優勝し第一區代表と決定した、第二區は二チームを參加さすことになつたので、來たる七月一日の京電府廳の勝者を加へることとなつた、しかし第三區は釜山鐵道の不參加で、釜山試合する大邱の勝者を押すことになつてゐる。かくて全鮮大會は四チームの勝者となり非常な興味を惹いてゐる

ばいかる丸 長崎へ 廿八日夜出發

十二日午前十一時大黒山寄港大黒島に挨拶したばいかる丸は廿八日夜長崎へ向け出發した

雨あけの初日 牛ドンに惠まれて 棧敷は大入滿員

廿七日の初日が雨で入れかけになり、廿八日は降り込められて、大日本大相撲京城の返り初日は卅日漸く天候にさいはひされて、櫓太鼓も勇ましく開場された、この日は土曜日ではあり、お役所退けも早くからつめかけ雜多の人出で大賑ひ、みせて居る▲十二時すぎからは棧敷は滿員の盛況であつた

道內は八分の植付 今度の雨で

二十八日には京畿道管內は各郡とも百ミリ内外の降雨あり今まで一滴の雨も降らなかつた所へ相當量の雨があつたので旱魃で危ぶまれてゐた植付もこの雨の結果、今後降雨がなくとも八割位の植付は出來るであらうと、農務課長は語つてゐた

內田魯庵氏逝く

【東京電報】東京府下代々木の自邸で二十五日來危篤の狀態にあつた內田魯庵氏は二十九日午前四時逝去した

胃腸病に悩む人は へソ溫灸を試みられよ 必ず回春の喜びを得られます 京城旭町一ノ七一（電本九八六番） 透熱ホルモン溫灸治療院

四人組のスリ

忠南生れ前科二犯無職李道錫（二一）外四名は共謀の上去る三月二十一日奬忠壇公園で飲酒の上醉中の新町十二番地上野粂太郎より六圓余入りの財布をスリ取つた外京仁各地で前後八回被害五百餘圓のスリを働いてゐたこと本町署員に探知せられ二十八日逮捕取調中

京電對府廳 七月二日對戰

京城實業野球聯盟、二部決勝戰京電對府廳の試合は雨天のため延期となつてゐたが、いよく來る七月二日午後四時半から京城グラウンドで擧行することになつた

あす（三十日）

◇大相撲第二日目（樂天地）
◇鐵道局對遞信局陸上競技會（午後一時京城運動場）
◇スポンヂ野球大會（朝鮮新聞主催午前八時京城運動場）
◇バザー（フランス教會內午前九時から）
◇メソヂスト教會禮拜（午前十時半、說教田中牧師池田同會堂）
◇全鮮中等學校庭球大會（高商主催京城運動場午前九時）
◇日本キリスト教會禮拜（午前十時半貞洞會堂。秋月牧師說教）

貨車脫線 倭館驛構內で

【大邱特電】廿八日午後二時大邱驛發大田行貨物第五列車が同二時倭館驛構內に入らんとした際ポイントの間違ひから突叉路が脫線車と小荷物車の二輛が脫線した、さいはひ乘客はなかつた、同車は折柄倭館驛に待合せ中の第三十五列車（貨物車）の機關車で十分遲れて開通したが、大邱驛から救援列車を回し復舊に力め午後七時漸く復舊した

人蓼湯

二十九日つけ遞信局通知の名でそれぞれ賞與があつたが▲最高百五十圓以下七十圓、五十圓、二十圓、十圓で▲總數九十五名中最も多く受けたは鐵路驛の七十二名、百五十圓組五人が鐵道驛長傳達式に臨んで一場の訓示をなした上▲從來はこうした賞與でよくおごれくとておごつてゐたもんだがそれは昔のこと▲この金は一文でも無駄なことに使はぬやうにと諭をくわえてある

農家の一大福音 津田式第八號ポンプを使用すれば一時間に四石の揚水が出來ます どんな旱魃でも決して恐るゝに足りません 京城府大門通五ノ六（京城驛前） 津田式ポンプ朝鮮總代理店 イバラキ商店 電話長本局四四四番

便所くさみ止は 專賣特許イマツ芳香滴に限る！

月やく下し藥を買ふ人は先ず… 産兒制限

新茶品揃 靑島茶舗

タンスは津村 此廣告御持參の方に… 津村タンス店

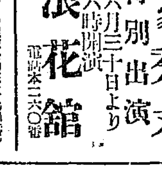
貨物自動車 春川加平 酒井運送店

中元景品付大賣出し 七月一日より十五日まで 主なる景品……紹丸帯・麻ざぶとん・銘仙・單帯 空くじなし 京城本町 ちゝぶや

共同出資者を求む 新發明品日常必需品にして製作販賣を爲しつゝあり。擴張の爲め參千圓以上の出資者を求む。御希望の方は左記へ御一報を乞ふ當方より參上す。 京城日報社廣告部 森 迄

よくうつる菊フヰルム 評判の國產 各寫眞店に有

先づ健康!! 無料!! 傳染病豫防の爲に、蠅の驅除の爲に無料で消毒藥『ハイジン』を提供します。市内各警察官派出所横にあります。使用法 ビール瓶に穴のある栓をして用便の度毎適當に御使ひ願ひます。洩れなく御使ひ願ひましたら市内の傳染病と蠅は絶滅致しますでせう。 京城府元町 クームヒン株式會社 電話龍山四三七〇番



噴笑―爆笑―倒笑―笑の殿堂 東京淺草名物 三年間大入りを續けた 萬歳演藝 五色會 萬歳、女道樂、落語、扇舞、珍藝、曲技、娘連手踊 萬歳王 砂川捨丸と並稱される 立花家秀丸 特別出演 當る六月三十日より 每夕六時開演 浪花館 電話本二六〇番

內科胃腸科 腦神經病 北島醫院 京城本町四丁目百五十五番地（電話本局三二七四番）

長男高麗雄儀旅順工科大學在學中の處本月二十四日午前七時同地にて病死致候就ては來七月二日午後五時若草町西本願寺に於て告別式相營候此段謹告仕候

昭和四年六月廿九日

父 三好豊太郎
親戚總代 三好悦治
友人總代 森悟一 堤永市 橋本豊太郎 久保淳

外遊の夏の思ひ出 (11)

華麗な大浴場 カナダのほこり

朝鮮ホテル支配人 酒井…談

西暦紀元前ギリシャが彼の文明を一堂に聚つた頃、その粋をこゝに集め、けんらんと豪華をもつて市をいろどつたボンペイ……その市民の唯一の娯樂場は浴場であつたことで詩人は詩を讀み有閑階級の人々はこれをきゝながら、陶酔し市井の雑談に時を過し、香水のにほひにつゝまれたその雰囲氣は一日をこゝで終始するに充分であつた◇今こゝに語らんとするはその浴場をほうふつさせるバンフ温泉

ホテルのターキバスである、カナダからアメリカへかけ

眼々としてつらなるロッキー山脈、その心臓とうたはれてゐるのがカナダロッキー山脈中にある二千七百平方マイルをとり、夏季には英人、米人を初めとして世界各國人を集めるバンフ公園である◇

カナダパシフィックレイルウエイコンパニーが巨費を投じて創立したバンフ温泉ホテルは、六百人の旅客を收容することの出來る偉大なるホテルで設備を期した設備は實に善美の限りをつくしたもので一見したのみで驚異にあたひする。中略をしきり片方はイワウ水を満たし、他は眞水…そのスイミングプールは旅客の自由にまかせ、イギリス人の熟練水泳家が指導しとも

に戯れ遊ぶ！◇バンフホテルから山尾に沿ふてくだれば海抜五千五百呎の地に硫黄温泉ありこゝは鬱々たる森林につゝまれその雄大な大自然は疲れをいやす。◇更に自動車に沿ふてくだれば政府が経營をはらつて自然のまゝにつくられた洞穴浴場、くは神浴場あり、しかもこゝまでは婦女子すらたやすく行くことが出來る◇浴場から一歩外に出ればゴルフリンクス、テニスコートあり、碧水たゝへて流れるボーリバーはボート、發動船あり、何れも旅の人々の慰安に供してゐる（寫眞はカナダロッキーと同氏）（この項續く）

山の誘惑

戀にも似た純愛

林學博士 田村剛氏談

山岳を禮讚し、山の厳しい崇高な風景に魅せられ、山岳の愛に誘惑されて近來登山熱が非常に多くなつて婦人や子供等も加はる傾向になつた。凡そ山の誘惑といふものは登山體驗のない人には想像の出來ないものがある。山の誘惑は戀愛の誘惑の如く微妙なもので眞に山岳の愛を知る者には山の誘惑に惑はされて佳ふこれを

詩的 へ」といはずして何で？

上代人は山岳を神そのものと見、或は神の住家であると見て居た。山岳禮讚の第の登山が人間の山を知る初めであつたらうと思ふ。その崇厳なる光景に魅せられて遂に全人格的に誘惑せられて仕舞つた様な事實が澤山ある。例へば印度のアーリアン人種の如き又ギリシャ神話にある通りジュピターその他の神々の住つて居た一頭尾からのあのオリンパスの山なぞは矢張神の住家として崇めてをつた支那でも不老不死の靈藥を求め好んで人跡未踏の境に出入する僊教の教を奉ずる仙人達がある、日本にもかゝる様な山岳の信仰の為に誘惑された人々の多いのを見出すのである、かの役行者のはじめたいはゆる山修道は全國いたる所の高山にもその

足跡 を殘してゐる、今は僅かのあらゆる山々を明開いて一般の人々を山に導く様にしたのはこれ等の人々の功績であらうと思ふ。かく様にして山の宗教的な誘惑の為に一生涯を捧げて仕まつた人々は古今東西にその例が少くない。又山の厳しい風景に惹きつけられて宗教的な誘惑を感じた人々もまた少くない。これは西洋よりも東洋の方にいちぢるしい。それはあらゆる他の中の不思議を知り盡くさうとする人間の力強い欲求であつて、あらゆる自然界を征服しやうとする人間の努力であると思ふ。近代的登山の特徴は實にこの科學的探究によるものであるといつてもよい。つまり山岳の科學的誘惑に基づくものである、この外に山の强い誘惑にはなは物質的な

誘惑 が數へられる、日本の火山の中には昔から硫黄採取あり世界中で一番悲慘な大災變な出來事の起こつたのは矢張アンデス山中で金銀、寶玉をあさつて這入つていつたのである。處が生憎雨が續いて食物は朽ちて殆ど丸裸になるといふ様な状態を過ごしくう

る苦しんだ結果は山尾三分の一を壓する外國での人がこの山の鬼となつてしまつたといふ悲慘な事實がある、十九世紀末には盛んなるスポーツとしての登山家によつて殆ど歐洲アルプスは總て征服せられた、その他スポーツとしての山の誘惑は多方面に向つて

展開 してゐる、有名な日本アルプスの命名者であるウエストンが盛んにアルプスを舞臺にして活動をし、その足跡は殆ど我國北中央アルプスの峰におよんでゐるが、如何に山を愛してをつたかが分る。日本アルプスの誘惑がその他幾人かの外人にまでおよんでゐる。今から二十四年にやつと日本山岳會が生れ、以來今日まで登山のために年々數十人の犠牲を出してゐるが、然しながら登山は決してそんなにおそろしいものではない事實水泳のために川や海で死んでゐる人の數十分の一にも達しないだらうと想像される。殊に近年は眞に冒險的な危險は眞に冒險的な

登山 をするとか、山岳を征服するとかいふのでなく山の中に落ついてキャンプ生活をする様になつたのは本當に山の誘惑を體驗した人といつてもよいと思ふ。これは眞に山岳を理解した者で、もう原始時代に還つて無意識的な風景に接して山と自分とが一つになつて戯き、泣き、笑ふといふ状態になる、かうした登山の傾向は今日の物質文明が發達するにつれて益々發達して行くであらうと思ふ。そして遂にはあらゆる人々が都會の騒を離脱する如く山岳の無限の愛を生涯求める事なく體驗し續けられて行くであらう

林伯一行の入城（左より林伯、同夫人、同令嬢ゆふべ京城驛で）

新雨祭の話 [上]

宗教課 渡邊彰

新羅においては國城、府時代において、新雨祭を以て新雨祭の場所および祭儀等を定めたるものあり、今新羅祭典の中より新雨祭に關する事項を抄出して温故知新の資料に供せむとす。新羅王二十七年甲子の歳に施布せられたる新大典中祭典篇の條に新雨祭の行事作法を定められたるも、要ら城における新雨祭の場所およびその祭神の位施方法を定められたるに止まり地方のことには殆ど言及せず、これは地方のことは京城の所作にならひ地方において適宜に行はしむる旨趣に出るものなるべし　今先づ法典の定むる所によりて、新雨祭執行の度數を記ふるに、祭は大祭より十二次祭まで都合十二度これを行ふことを得べきものとせり　しかして第一次或は二三次にて新雨祭の靈驗あれば四次祭以下はこれを行はざるは勿論なり（一）新雨祭の初次、これは三角山と木覓山とに近侍又は堂下三品官を遣はしてこれを祭ふものとせり、堂下三品とは正三品にては通訓大夫、從三品にては中直大夫、中訓太夫の位階にある者をいふ（二）新雨祭の再次、これは龍山江と楮子島に從二品の官を遣はしてこれを行ふものとせり（三）新雨祭の三次、これは風雲雷雨山川雩祀を行ふ爲に設けたる祭壇（この祭壇はすでに廢止せり）に從二品の官を遣はしてこれを行ふものとせり（四）新雨祭の四次、これは北郊に從二品の官を遣はし社稷に正二品の官を遣はしてこれを行ふものとせり（五）新雨祭の五次、これは宗廟に正二品の官を遣はしてこれを行ふものとせり

黄粉團子の作り方

▲材料―白粉玉百匁（一本）砂糖百匁、水飴五、青きな粉適宜別に餡の材料として小豆三合、砂糖百二十匁

▲拵へ方―餡の拵へ方から申上げます、あかきは洗つて、柔らかになるまで茹でまして、布袋に入れてよくすつてから餡こし鍋に入れてこします、次に之を鍋に入れ、分量の砂糖を加へ、よくまぜましてから、火にかけ、程よく煮つめましてから、冷をおろし、よく冷ましてから、適宜の大きさに丸めて置きます。別に鉢の中に、白玉粉を入れ、徐々に水をさして、濃いお汁粉位にのばし、分量の砂糖の中より二十匁ばかりを此の中に入れてまぜ合せ蒸籠にて十五分位むし器に取つて杓子でよくつきます（この際あまり固い様でしたら湯を入れます）それから殘りの砂糖の三分の一を入れ、弱火にかけて杓子にてかきまわし、殘りの砂糖を、半分づゝ二度に入れて、よくまぜ合せて、鍋におろします。皿に黄粉をしき、今の練つたものをこの上に落し、適宜にちぎり、此の中に前のあんを入れてよく包み、恰好をなをし、皿に盛つて、黄粉をこの上にふりかけて供します

▲注意―十五分蒸すと申し上げましたが、箸でついて見て、中まで透き通つたのを程度と致します。

萬歳の秀丸

◇……井口から浪花館へ

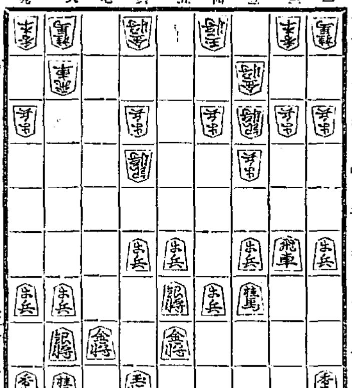
萬歳王と謳はれある玉捨丸と並稱されてゐる「立花家秀丸」は度々で三ケ年も大入り好評を得た「五色館」目下九州博多川丈興行部の手で満鮮巡業中の同座へ特別加入して來演することゝなり美しい女道樂、淀九、芳領の文化萬歳、右近の扇舞、新しき劍劇萬歳、珍藝、曲技、舞踊の手踊り等盛り澤山の演藝番組で卅日初日明治町浪花館で開演する

將棋新手合（四）

於東京市日本橋區蠣殻町一の四 靜岡木將棋倶

（局は二三銀迄の局面）

平手 先 ▲四段 阪口虎雄（東京） △三段 建部和歌夫（東京）



▲阪口氏 持駒 角歩歩
△建部氏 持駒 歩

△七七銀 ▲四四銀 △三五歩 ▲同歩 △二五歩 ▲八八銀
△同 銀 ▲三六歩 △同 飛 ▲二七角 △二六飛 ▲三六角
成 △四八金 ▲三九馬（以下次號）

鈴木七段講評（先手）七七銀と上るのは王將の懐を厳くする意味と銀の横棟を狙ふ含みであるが、面白くない、此處は三五歩と突き、四四銀なれば、四六銀と上る處である。（後手）四四銀と上り、中央突破を企てるのは本局の目標で良い含みである。（先手）三五歩突き棄ては指し過ぎである、此處は四六銀と上る方が至當である。

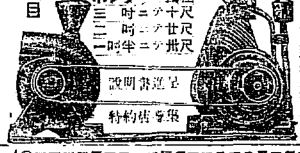
JODK プログラム

六月三十日（日曜日）

午後〇、三〇 氣象概況、各地天候
同〇、四〇 ニュース
同一、〇〇 音樂（ビクター）
同四、〇〇 大角力實況中繼放送
同七、〇〇 音樂（ビクター）
同七、二五 ニュース
同七、二五 讃佛歌 南山本願寺日曜學校生徒
佛教童話「明月珠」 本田玄
同八、〇〇 義太夫
「本朝廿四孝」 大和家島之助
淨瑠璃 竹本組太夫
三味線
內地中繼放送
▲ジャズ小唄 唄 天勝歌劇久代
JODKジャズバンド
イ、ケリーダ。ロ、バルセロナ
ハ、もゝ澤山 岩田照雄作詞
ニ、君がみなけりや 伊藤宗詞
▲浮世節「たぬき」 立花家橘之助
ツレ 立花家橘樂
▲都々逸大一座 三遊亭 春風 柳家 柳家 金玉 石貞姫
同九、三〇 氣象概況、翌日プログラム豫表、時報
同九、四五 京城隆昌と西道雜歌、一慾の歌、二慾心歌、三孔明歌、四巫女歌
ニュース（鮮語）
同九、五〇 ニュース、官廳公示事項（再放送）氣象概況、各地天氣實況、翌日プログラム豫表 時報（日鮮語）
同一〇、二〇 朝鮮舞踊劇一殿
○お知らせ 七月一日より平常日夜間放送を次の様に變更致します 午後九、一五 ラヂオ體操

賜御買上之光榮
御存じですか！此便利な品を!!
大平枕 三兼用
常用枕に氷枕に空氣枕に丈夫で年中使へる 優良な理想品
說明書御申込次第進呈 全國藥店ゴム店等にあり 大平ゴム製 特製品
發賣元 大阪市備後町貳丁目 中村利三郎商店

スミスモーター
商店諸彥に謹告
近代的商店經營の根本義は能率の増進にあり 皆様がスミスモーターを三輪車或は自轉車に御附用になれば從來の不能率的なる勞力と時間を一切節約し得べく此世界的最大の需要ある商戰の武器は商業繁榮の根本策として一日も缺く可らざるこゝに高唱す。
婦女子でも始動、運轉共容易
フールパワー 舶來石油モートル ポンプ
重量僅か 六貫目
大阪市西區江戶堀北通四 中央貿易合資會社
說明書進呈 特約店募集



小儀式氷削機
アイスクリーム器 氷削機の元祖
新案特許 動力手廻し各種あり 類似品に注意あれ カタログ進呈
大阪北區下福島三 小儀氷問屋本店

中風病 ちうき 動脈硬化 專門秘藥療法 からぬ秘訣
血を滅ぼして人を殺す腦溢血 動脈硬化は腦溢血の前驅症
兵庫縣明石市中町 加古中風藥本家

胃癌 いがん
胃癌で困つて居る人は色々の治療で治らない人は 專門藥癌神藥を
京都市黒門通 同仁公司

人を助け自己も助く 有望なる新職業
第五十三回 募集 毎月開始
新式電療法教授
大日本電療學院

ムのハナトオール 藥

家傳秘法の 經月 月やく 專門藥 和田山たつゐ

本欄特別廣告取扱 大阪高麗橋五 昭廣社

新時代に適はしい
クラブルブラン香水
定價金一圓五十錢・二圓・五十錢
クラブ白粉本店謹製

外科 植村病院
院長醫學博士 植村俊二 副院長 灰田茂生
京城永樂町二丁目

ツルテック
朝鮮ツルテック製造所

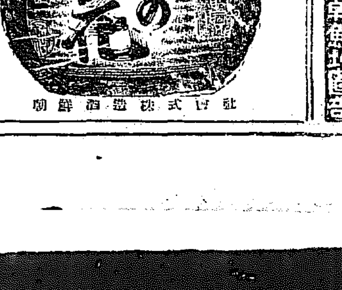
小粒 大粒 仁丹
四博士責任劑 消化素口香料
△活用▽ 胃腸病に 目まいに 口渇きに 疲勞に 執務に 外出に 悪酔に 貰代りに
仁丹のハミガキ 仁丹煉歯磨 仁丹型體温計

眼科專門 金井眼科醫院 京城若草町

投網並釣具
品質の優良價格の低廉發送の迅速なる弊店を御利用下さい
漁釣具一式 京城府明治町一丁目 秋岡商會

天下一品 萬
今年のお中元にはキッコーマン醬油

健康と長壽の素 純良米胚芽 脚氣に卓効あり
三越、明治屋、山岸藥店 其他著名藥店食品店にあり
二百二十五瓦入 壹圓五十錢
製造元 藥草理化學研究所



昭和三年十一月 大藏省主催第十一回 全國酒類品評會 優等賞 受領
朝の花
朝鮮酒造株式會社

朝鮮地圖販賣元は（一覽表進呈） 京城長谷川町 小林又七朝鮮地圖部

支那へ進出した伊太利の人絹(下)

イタリー人絹界を統率する三大系統とは左の三系である

(一)スニア・ヴイスコザ・ヴアレド系これはイギリスのコートールズ、ドイツのグランストッフと關係を持つてゐる

(二)ラ・ソイエ・デ・チヤテイロン系これは他國の會社と全然關係を有せず

(三)ソシエタ・ヂエネラレ・デラ・ヴイスコザ系これはフランスのコントア・デ・テキスチル・ザルチフイシエールと關係がある

一沫の不安

然しイタリーのレーヨンは一方において巨額の輸出を行ひながら他方においては可なり澁滯なる不安に襲はれてゐる[illegible]市場の需要は外國に頼らねばならぬからである。[illegible]であるが他國にのみ依賴することは斯業を國に發展なる基礎に置くゆえんでない。何となれば外國には關稅といふ恐ろしい武器がある。今日の市場は必ずしも明日の市場ではない。イタリーがイギリスからドイツへ、又アメリカへ、更に支那へと次ぎ〳〵に新しい捌け口をさがしてさまよつてゐるのはこれが爲である。どうしても國內の消費をもつと促進せねば安心は出來ない。この點にイタリーのレーヨン會社は從來のヴイスコース法一點張りをやめて近頃では一部分アセテート法を採用し輸出向きの製品のみでなく國內需要の上等品をも製造せんとしてゐる。又一方において他の纖維との交織品の需要を盛んならしむべく裏面には現れて居ないが、懸命なる苦心を拂つてゐるのである(完)

製糸工場の増釜數は六百內外 來年は約四百に止む

本府は繭產額の增加に順應するため大體十ヶ年間における繰絲釜の增釜數は四百釜內外としてゐたが、本年は三井系の東洋製絲會社鐵原工場百五十釜、沙里院工場百五十釜、公州鐘紡製絲工場二百釜、清州郡是製絲工場百八十釜合計六百八十釜の增釜を承認することゝなつた、これ等は十一月頃からそれ〴〵操業することになつてゐるが明年度の增釜に就いては本年增釜以上に增釜した關係で新設工場などは一切承認せず既設工場の增釜を一部承認し、その數は大體二四百釜に止める方針の模樣である

朝鮮の五月爲替受拂

京城手形交換所調査、五月中の全鮮資金及爲替受拂高左の如し(單位千圓)

▲受入

種別	五月中	對前月增減(△)
對內地	二二、七五三	六、四四四
對鮮內	一五、〇八一	△七、六六八
對滿洲	一〇、七七五	△二三三
對其他	八〇一	一五三
合計	五〇、四九六	△二、一五七
對前年同月增減	六、〇五一	—

▲拂出

種別	五月中	對前月增減(△)
對內地	五五、八五四	△三、五三五
對鮮內	一三、三三六	△五、六八九
對滿洲	八、〇五〇	六、〇五六
對其他	四九九	△一、三〇七
合計	七六、九〇六	△九、一三三
對前年同月增減	三、五二四	—

備五月中の受入及拂出は差引一千三十八萬圓の受入超過である

爲替市場軟勢

(東京電報)爲替市場は貿易關係が出超轉換期にあるにも拘らず在外正貨の減少その他財界四圍の事情不良のため思惑伸び悩み、こゝ一週間來下押し傾向で推移して來たが、二十九日の市場では政局を問題とし一層安値を呼び、期近かもの對米建値は四十三ドル十六分の十一對英同一シル九ペンス八分の五の賣りに對し買手は對米四分の三對英三十二分の二十一と前日に比し半ポイント安となつた一方當日入電のニユーヨーク對日爲替も前電に比し半ポイント安の四十三ドル四分の三となつたので正金もかく內外市場の大勢に順應するため建値を各英米二ポイント方引下げ、その他もこれに準じて變更した

下旬入超 四百七十九萬

【東京電報】大藏省發表六月下旬內地對外國貿易左の如し(單位千圓)

輸出	五一、三五八
輸入	五六、一五七
入超	四、七九九

日銀券十四億 季末繁忙で

內地金融界は季末接近のためこれが決濟資金の需要增加と共に日銀券發行高も膨脹の一途を辿つてゐるが、即ち、廿八日の日銀券發行高は十四億四千九百十四萬圓と十四億圓臺に乘せ前日に比し五千六百四萬六千圓を激增し、限外も二億六千四百九十萬六千圓となつた。信用收縮の折柄とて今後更に發券の膨脹を見る模樣で結局昨年六月三十日の發行高十四億六千二百六十五萬五千圓を超過するものと觀測されてゐる併し金融緩漫の折柄とて金利は落潮風帽で翌日物一錢五毛から二厘と昨今は保合のまゝ

正金爲替引下

【東京電報】正金銀行は二十九日對米電信賣四十三ドル四分の三對英同一シル九ペンス八分の五と各二ポイント方引下げた

南鮮も植付確實

最も旱魃になやんでゐた南鮮方面は廿八日の降雨で農家はいづれも[illegible]ある

[illegible]後を襲して困憊の極度に荷手した模樣で今度の慈雨で六割五分見當の植付は確實と見らるゝに至つた。しかし植付を完了するまでにはなほ今後に相當の降雨を必要とする模樣である。大體において南鮮方面は多少時期の遲れはあるが、今後成育に重大な影響がある譯には行かないと見られてゐる、その上苗代の維持にも苦心されてゐた關係もあり同方面は鮮內でも最も農事思想の進步してゐる關係で金肥の使用も多いから今後の天候が普通の狀態でさへあれば平年作は確實であらうとの見込みである

酒造協會設立

鮮內の釀造業は近年長足の發達を示し、清酒は鮮內消費七萬石中、六萬石は鮮內に生産され、燒酒は約三十萬石の生産を見るに至つたが本府はこれが助長策として半官半民の酒造協會を組織すると同時に大正十四年の行政整理で廢止された中央醸造試驗所を復活せんとする計畫が昨年來擡頭し、本年の各道財務部長會議に提議さるゝに至つた。然るに鮮內においては從來の機關として醸造協會が組織されており、これに對して、第一代の會長兼副長に多喜人氏等は約八千圓の私財を投じて今日まで維持して來てゐるが、醸造組合を設立するとなればこの醸造協會を解散せねばならぬことになりその間の關係を如何にするかにつき關係者間に協議が進められてゐる模樣で

共販賣値の吊上げで外糖輸入が實現 糖價を著しく牽制す

砂糖共同販賣が施設するにつれて砂糖の相場は十二圓六、七十錢を唱へるにまでに至つたが國內糖の騰貴に伴ひ、ジヤバ糖の輸入が可能視せられ、糖界はその成行きに注目してゐた矢先、いよ〳〵

川島辰之助氏の手で廿二日頃ジヤバ糖一千トンが輸入されかけてゐることが發表し糖價は廿二圓四十錢を突破するに至つたしかしてジヤバ糖輸入の採算關係を見るに、原地で一〇、五ギルダのジヤバ中ざらは日本着六圓七、八十錢となり、これに輸入稅三圓九十五錢の格差、一圓五錢を見込んでもなほ內地の共販賣値に比し少くとも七、八十錢方の安値になるから輸入商側が今後活躍するとすれば共販賣値もこれに牽制されて値下を余儀なくせしめらるゝやうになりはせぬかとも見られるに至つた

產生過剩に陷入つた

元來、砂糖の需給は近年になく緩慢で本年度は斯界不況の折柄共同販賣の成立となり各社は過剩糖の處分に窮した末一部を輸出となし更に支那方面に投げ賣さへ試みんとする事情にあつたので本年度は外糖の輸入を見るやうなことは絶對にないはずであるにかゝはらずジヤバ糖が關稅の障壁をこえて輸入を見るに至つたことは假輸組合が不當な價格のつり上げを行つた結果にほかならない從つて外糖の對脅威で糖價の値下りを見るは必然のことゝされてゐる

鐵道局の新規開業線

鐵道局の本年度新規開業線は大略左の如く內定し、近くそれ〴〵營業開始することになつた

圖們東部線(雄基、九龍坪、洪儀、四會、會寧間、阿吾地、新阿山)十一月一日

東海北部線(安邊驛より分岐し梧溪、裳陰、蕨里、歙谷)九月十一日

平元西部線(順川より延長殷山、首陽、新倉)十月一日

北青線(新北青驛分岐良家、北青)九月十一日

遮湖線(曾山驛分岐遮湖)九月十一日

鐵山線(龍興驛分岐、利原、鐵山)九月十一日

停車場新設 西平壤驛、(平壤西浦間)十月頃

簡易驛を普通驛に昇格、靈興(咸鏡線)十月一日、龍山(馬山線)十月頃、七星(同)十月頃

廣軌改築 裡里全州(慶全北部線)九月の見込み

規格變更は絶對反對 荷主側の態度

東京における聯合交渉はその後、依然としてはかばかしくないが中野、平田兩氏は二十八日來城し來鮮の會見をおこなつた。その會見結果は未だ何等情報なく不明なるも妥協成立は容易でないとみられてゐる。これに對し荷主側穀物協會[illegible]氏は左の如く語る

聯合規格案の變更は鐵道當局も聯合派も荷主の諒解を得ない限り單獨には絶對に出來ない筈である從つて東京に於ける中野平田兩氏の交渉もこの點にふれることは出來ない譯で、妥協するとすれば、これ以外のことでなければならぬ、荷主側で地方に依ると聯合反對の態度を明かにしてゐるところもあるやうであるがこれは事情を知らぬからであらう、聯合交渉の如何によつては荷主協會は近く協議會を開き對策を講ずることになつてゐるが、規格案の變更は絶對に反對であるから、目下のところ兩派の妥協は困難ではないかと思はれてゐる

京城光州間に商品の空輸 西尾氏の申出

西尾氏の京城、光州間、郵便飛行はいよ〳〵總督府から一萬圓の補助が支出され七月から開始さるゝ豫定である。しかして開始は三十貫の搭載力を持つので郵便物だけではなほ多少の搭載余力がある譯である。從つて西尾氏は商議に對して商品を販する商品の無料輸送を申出でたが商議ではこれを商工聯合會に移牒した。聯合會では近く開かるゝ役員會に諮つて、なるべく利用する方針である、同方面よりの鮮魚類を空輸することになるらしく西尾氏の無料輸送申出でに對して聯合會では料金を支拂ひたいとの意響である。

廉賣市再開期 北前にローズ市

京城商工聯合會の廉賣市の催しはまだ計畫だけで具體化してゐないが早くもこの計畫に賛意を表して商品の提供を申出である向がぽつ〳〵あつた。然し第一回は一部不振であるが來の第一回の例に鑑みると公設市場は手狹まで第二回廉賣市は第二回開催の際は近く竣工する商品陳列館內で開催すべしとの說もあり、これが最も有力である。若しこの說が採用せらる[illegible]

穗落

▲三菱物產の住井支店長から歸城したが▲相場が[illegible]▲この暑さに乙商泉の讀經ですか[illegible]といふ▲醫者はそうでいふのだがネー[illegible]笑しながら後頭部を押へる▲その原因が就寢でないとは明からしい▲廿八日の懇親男の商取會員した管の運合商涉▲なか〳〵報告が來ないことについて[illegible]

海外經濟電報

(二十九日)

倫敦銀塊 二四片四分一
紐育銀塊 五二仙二分一
英米爲替 四弗八四仙二分一
對米爲替 四弗八四仙三分一
米 棉 一四、〇五
印 棉 二二、二五
スチール株 一八九弗八分五
アナゴンダ株 一一四弗四分三

▲海外紐育(二十九日)
倫敦 一志九片八分五
紐育 四三弗四分三
上海 七五両[illegible]

▲東京コール(廿九日)
翌日物 一錢五毛乃至一錢一厘
無條件 一錢五毛乃至一錢七厘
普通 一錢五毛乃至二錢一厘

日銀狀況(廿八日)
發行高 [illegible]
正貨準備 [illegible]
限外發行 [illegible]
貸出高 [illegible]

鮮銀狀況(二十八日)(單位千圓)
發行高 [illegible]
正貨準備 [illegible]
保證準備 [illegible]

株式

氣迷深甚で亂高下 引際は小戻す

前場 廿八日後場氣崩れせし勝先、今朝は政界に對する嫌氣から東新崩れ出したので地場諸株も一齊に下放れて寄付、しかし安値と不分を呈してゐた、形勢は漸くには小口乍ら買物入り込みむので阪地の小反撥と相俟つて幾分小戻した、かくて昨後場止に比し大新一圓三十錢安東新一圓九十錢安であつた

後場 前場氣崩高下の折柄、後場は阪地の不良を眺めて味なく寄付きたるも、跡阪地の小戻りに稍なり一般に見送り勝ちであつた。小閑を呈したが政局不安の狀報が入り込んで來たので幾波濃厚別個の外仁取七十七圓同新二十七圓安東取六圓五十錢期新二十八圓九十錢と乘替商內があつた、かくて前後場止に比し大新一圓安東新一圓安であつた

阪地小締り跳返す

惡氣流漂ひ展開全く困難

政局安定といふことは最早充分に織込まれた跡なので今更それが確定したとて市場には何等刺戟とならず抑つて一時的の安定は勝にならず寧ろ起るより外なき狀態である、殊に全く起らず相場も自然無活氣を呈するより外なき狀態である、殊に下期鑑觀の買氣も甚だ影薄の形である。かくの如く株式市場には根本的に立直るべき材料とてはなくその上東新の現在の値頃は相當に高いとみる向もあつて[illegible]

當分妙味なし 環境から觀て

西圍の事情から觀て前途に何等期待すべき買物も見當らないので政局安定も一向利目なく無氣力を續け通した、東新は百廿五圓中心の小往來を繰返してゐた、何分政局は一時安定したとは、いへ財界は今や八方塞りの狀態であり何時展開するとの目鼻も付かず殊に東新の百二十六圓臺は如何に高値の感があるので買物は飽かず今後此の邊は逐に二十利する餘地もないのでこの上發進して

▲何分環境が根本的に不良を感じてゐるから相場ものびたくともてのび得ずかへつてすこしの惡氣が流れると又すぐ崩れる譯である▲しかし一段下げた處は押目の買物が入りこみ一本調子には低落せず辛うじて關門を固守してゐる▲かくの如くなので幾ら待つてもこゝ暫くは目ぼしい展開は望めない

依然小口商內 主なる手口

今朝阪地が下放れに寄付きたるに大口の買物と對しめ形勢惡化とみる賣物も出て東新前場下放れに寄付き、前場引けに至つたれたるも合計を初め小口の買物出で商內も稍增加した、併し目先にこれと目すべき好材料がないだけこの邊職入深く出動するものもなく又安値は突込んで賣る向もなくかくの如くなので大した手合せもなくはなく昨後場の出來高三八〇枚仕手は概して傍觀の態であつた、因に對し今朝は京取一〇大新四〇東新五一〇合計五六〇枚で時々三〇枚以上の手口は左の如し

東新 賣方立山一五〇松山一三〇東新出九〇成渭四〇▲買方岡部一〇〇正畸八〇泰隆八〇京證七〇新田五〇成渭四〇田中道四〇立山四〇

期米 一時氣崩れ 跡漸次引戻す

前場 今朝阪地は下放れに寄付きしも天候の回復と南鮮地方より雨不足の買物入込み中限廿七圓五十九錢先限廿八圓〇九錢反對に九錢高に寄付き、阪地の一圓臺の節には形勢不良と見る賣物が伸びれに押目の買物入りこみ節はメ二錢と續いた二節はメ二錢と変へ⑳節の買進みで三節メ二錢と変へ月末關係に依る賣物も少くならぬ通節ずり〳〵高の十九錢と寄値に

▲あれだけ早越で騷いだ上に雨が然し植付が懸賣と早越りしても上下げで僅一圓足らずの動きとは相場界もナサケない事になつたものである

▲然し考へて見ると主力筋は寝に休んで米を握つた上正米や延の買取に過ぎないかららヤン〳〵いふ期間相場も動けないのが當然であらう

▲何にしても相場を大きく見る者は買金がもうかつてない事實に徴すると矢張り今後共利有食ふべし主要が得策かも分らない

つよきよわき

株式 政局の安定見越で相場も一時小康狀態を續けてゐたが界不況やその後の政局が暗たんとしてゐるので警戒氣分が加はり今朝は大阪の又また二十圓の關門に落ちた

期米 六月の納會は今日でしまいだが一ヶ月の値幅を見るとタッタ八十五錢の動きに過ぎない

提灯筋の活躍で愈佳境に入る 後場休會

(後場は例月の如く當限受渡しのため休會なり)

問題の前相場は一巡し此の上は仕手の向背と正米の成行きに待つより外ない時節柄の如く中限は賣方栄養と買方發野筋が四つ取組んで嘉ひ互に說合ひと云ふ姿であり又、先物に對しても賣方⑧を根據とせる或有力者と買方後野筋との對峙で此の勝負が何れに決するかは一入市場の注目を惹いて居るが

各地新市精豫想

大阪	二十三圓二十錢	上納
兵庫	二十三圓二十錢	同
東京	二十三圓二十錢	同
桑名	二十三圓二十錢	同
下關	四 二十二圓	同

である、即も中限の賣方たる某農場は江原道の小作米を渡す方針の所其米が案外高く內地へ廻れたため其身代りに群山の延を肩代りして既に六千石を受米し尚し近く仁川へ回送する事になつて居り一方愈も根據とせる手口は阪地との鞘取りもあるが中には實米を用意せる向もあると云はれて居る而して買方の後野筋は資力の上から見ても三萬や三萬石の米を受取るに問題でない丈けは勿論正米との採算上買安を叫んで居る定期であり且つ今頃から鮮地へ正米が通透されるやうでは例令本年の作柄は良好でも西の端境は正米に不足をするやも知れないと云ふ見地から買思惑すると云ふ態度で、從つて月が押し問題は一層興味を加ると双方の策戰は一層興味を加

古米殆んど一掃

本年は端境期に早魃の爲め古米は前年より望み手多き米が異地の少ない市日より利なるが前日は五百事は既報の通りなるが前日は五百台の所有米江原道三等級の古米千六百叭が又全北米の光州に取引の成立を見るに至つた、從つて仁川に於ける古米は是れを以つて殆んど一掃し只與田精米所の持米約六百石が殘るに過ぎない狀態である

新市精

四十錢見當か

今度生れる九月限は限月が三大節に直面して居るので正米需要の大消費期であるので中限より上鞘を呼ぶは何人も豫期せる所なるか然し九月の米ともなれば早刈りの新米がチラホラ現はれ新米氣分が濃厚なる時代であるから八月限の如く天長一本で買進むわけに行かず共所從來上鞘を買ふて失敗せる操付とて先づ好く買ふて五十錢到もするよし四十錢位の上鞘に過ぎないであらうと觀測せる向が多かつた

大阪期米納會手口

神戶の四錢安を入れて始つたが一圓丁度と八錢安に寄付き、アト投げ物に九十九錢、八節九十一錢、へ、とたゝかれたが止前同事と漸く支へ、止も同事九十錢ど安納會を演出した

大阪期米納會市況

荒野、瀬光岡米の賣りに對し牛尾田中茂、太田の買ひであつた

大阪砂糖休會

大阪砂糖市場は當限受渡の爲め本日は前後場を通じ前月の如く休會である

橫濱生糸休會

橫濱生糸市場は當限受渡のため本日前後場を通じて休會である

▲現物最後場一三四〇圓

正米

京城

降雨はあつたし、しかも其後の天候は、納付に接適と來てゐるので、人氣は俄に軟化し、今朝は丸キ三等を始め殺に至るまで一齊に下押した丸キ三等二十六圓九十錢四等二十六圓六十錢地圖玄米上二十七圓丁度中二十五圓七十錢下二十四圓七十錢鮮白米上二十八圓七十錢一等精白二十二圓五十錢秘上八錢三種中八錢一厘下七錢八厘

群山

廿三日の降雨で植付け見越に人氣は弱いが賣物薄と休日控に小口筋買ひ困難にて氣配は强張り見當を稍へ丸七三等二十七圓丁度四等二十六圓四十錢

大邱

降雨は申分無いまでにつたので植付けは順調に進行するだらうとの豫想に人氣は弱いが賣人依然として賣澁りに氣配變ずより總分末け模樣にて穀良二十六圓八十錢總力二十六圓三十錢見當

釜山

昨日米の降雨に植付けは順調と見越され一般買人手控へに各地安も入れ相當賣物があつたが當用筋が安値思ひに買はず氣配あるのみにて相場は慶北穀良廿七圓五十錢總力廿七圓廿錢慶南穀良廿七圓廿錢總力廿六圓九十錢見當を唱へ一千百叭の商內であつた

大豆

龍山運錢長湍交山忠州西永康三等十八圓白川十七圓六十錢水原島山十六圓八十錢海州大安平澤十六圓三十錢の唱へなるか何れも品薄のため取引は閑散なるも商物は依然滿洲品の割安で內地の取引は發行き不良であつた

仁川

內地との取引は依然閑散なるも鮮內に於ける地方的の取引が頻繁に行はれる爲め納付氣配を公認する割り下濟り丸キ⑭三等二十七圓四等二十六圓六十錢穀良石拔三等二十八圓⑭四等二十五圓六十錢穀上八錢九へ四等二十五圓八十錢数上八錢一錢五毛在來穀七錢九厘九毛一錢玄米⑪印二十九圓十錢精米組合一三等二十九圓五十錢を唱へ過般の高值より値が三十錢安で荷主はそれでも賣惜みの態度であつた

大豆

龍山十八圓丁度長湍十七圓九十錢總鎭十七圓八十錢鐵原十七圓九十錢

仁川穀物出入(廿九日)

籾(貨)		一〇五九
同(船)(貨)		一三七五
玄米(叺)		五〇〇
白米(叺)		九〇〇
大豆(叺)		
移出 白米(叺)		二七〇四
同(二斗入)(袋)		一六〇〇
玄米(叺)		
大豆(叺)		一七三四

株式 期米 米穀 市況表

株式 京取短期(廿九日)

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日步

銘柄	算定	日步	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
前日	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期市場

	寄付	大引	高値	安値
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

安東株式

前寄	…
後寄	…

日本

大引	[illegible]
前日 前引	[illegible]
前寄	…

大株短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魔 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魔 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日發 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	後引
大株	[illegible]	…	…	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日蓄	…	…	[illegible]	…
同新	…	…	…	…
郵船	…	…	…	…
同新	…	…	…	…
鐘紡	…	…	…	…
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期建玉表

銘柄	賣方	買方	建玉殘
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁新	…	…	…
安取	…	…	…

出來高	
短期	[illegible]枚
長期	累計 [illegible]枚
當日	累計 [illegible]枚

東京現株

銘柄	
東鐵	[illegible]
同新	[illegible]
鮮拓	[illegible]
同新	[illegible]
殖銀	[illegible]
同新	[illegible]
東拓	[illegible]
同新	[illegible]
富士紡	[illegible]
日石	[illegible]
滿毛	[illegible]

期米(廿九日) ▲仁川

限月	前場 當限	中限	先限	後場 當限	中限	先限
(一)	納會	[illegible]	[illegible]	休會	…	…
(二)	…	…	[illegible]	…	…	…
(三)	…	…	[illegible]	…	…	…
(四)	…	…	[illegible]	…	…	…
(五)	…	…	[illegible]	…	…	…
(六)	…	…	[illegible]	…	…	…
(七)	…	…	[illegible]	…	…	…
(八)	…	…	[illegible]			
(九)	…	[illegible]	[illegible]			
(十)	…	[illegible]	[illegible]			

標準値段	[illegible]
取組高(石) 當限	[illegible]
出來高 累計	[illegible]

東京 大阪 期米

	前場 當限	前場 納會	後場 當限	後場
東京 寄	止め	[illegible]	止め	休會
東京 (一)〜(八)	…	[illegible]	…	…
大阪 寄	止め	[illegible]	止め	休會
大阪 (一)〜(十)	…	[illegible]	…	…

	前場	後場
長 期 寄付	[illegible]	休會
下 關 寄付	[illegible]	休會
桑 名 寄付	[illegible]	休會

鮮內延べ(廿九日前場)

市場	限月	寄付	大引	高値	安値
釜山	六米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
釜山	七中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
釜山	七米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
釜山	八中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大邱	六米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大邱	七中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大邱	七米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大邱	八中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
群山	六米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
群山	七中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
群山	七米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
群山	八中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪棉花

	寄付	止め
前場 當限	[illegible]	[illegible]
前場 先限	[illegible]	[illegible]
後場 當限	休會	
後場 先限	[illegible]	[illegible]

大阪期米取引高

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]石
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]石
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]石

大阪棉絲前場(二十五センチメートル)

限月	寄付	納會	同引	寄付	休會	同引
六月限	[illegible]	[illegible]		…		…
七月限	[illegible]	[illegible]		…		…
八月限	[illegible]	[illegible]		…		…
九月限	[illegible]	[illegible]		…		…
十月限	[illegible]	[illegible]		…		…
十一月限	[illegible]	[illegible]		…		…
十二月限	[illegible]	[illegible]		…		…

橫濱生絲

	寄付	止め
前場 當限	休會	
前場 先限	…	…
後場	現物最後 [illegible]	

鎔中銀

	前日	本日
當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖前後場

	寄付	大引
當限	休會	
先限	…	…

大阪砂糖現物

日糖(SFT)現物	二十二圓四十六
臺灣中白	[illegible]

市中米相場

京城 四等玄米	二六圓六〇
白米(新)(舊)	二三圓五〇
仁川 米	二九圓一〇〇

京城手形交換高(廿九日)

枚數	[illegible]枚
金額	[illegible]

現株屋デ朝鮮一古キ歷史ヲ有シ確實。親切。敏速ノ定評アル
ベニマゴ現株店
本店 釜山府本町二ノ七 長電話三式九番
出張所 京城明治町一ノ四 長電話本局一五三五番

株式 賣買
大阪竹原證券株式會社總特約店 京城現株取引市場仲買人
新田耕市商店
京城府黃金町二丁目
電話本局一五七〇、一九六六 自宅二三九〇

維新秘錄 井伊大老 (35)

松林伯知演 吉川保正畫

信濃守が若狹殿が矢部駿河守を御呼出しになつて、町医とは申しながら近衞公の御脈まで拜し奉たといふ蘭醫宗次、これを親く取り扱ひ候側に附へさした、密側に居るやうではかへ身分がある、醫者は砂利の上に筵を敷きそれへ坐す、藤井村の名主組頭がつき添ひ、宗次は病氣につきこの時は出頭いたしません、シーツといふ警蹕がかゝる正面の襖を開いて立出でたは矢部駿河守、この時三十一才、

をらぬで、コレ幸右衛門、五兵衛、醫師宗次がよしを退けて座ったことを【?】う行きたるまはりしことがあるか』幸『左樣な事は存じませぬ、彼は誠に不幸な者で、幼少の時に親に別れましてわしが手元に置いて十八まで養ひました、その後暇を取ることを望みまして、わし共より暇を取り一人で世帶を持ちました、其の內に子供が生れました、誰の子だと尋ねましたが、この罪ばかりはいへぬとまうし張りました、それゆゑ何者の胤を宿したかそれは分りません、のり五兵衛どん』五『あれは不思議だ、事によつたら久しい以前に村へ來たあの俳諧の宗匠、謡坊の胤ではないか、どうも目のまるい所などよく似てゐる』駿『余事を申すには及ばぬ、コレ宗之助』この時は取上げに

『御門、組頭五兵衛、其所に控へ居る宗之助の義、打揃つたか』といふと向ふ同心より『同、揃ひました』市殿『宗次、その方の父宗庵が藤井村名主幸右衛門の召使よしに手をつけ、この宗之助を擧げたとあるが、その儀は相違ないか』宗『御きおよびし事もございません、わたくし父宗庵は京の醫師加納の出生、十四歳の時に都に上り醫道を學びその後醫者に參りましてわたくし宗父宗庵のもとへ入婿になりまして家名相續いたしました、至つて物堅い人物、惣じて京の醫師にはかへる者ではございません、然らば或いはなぞをたくらみませぬ、然るにさやうなことは、コレ宗之助、顏ひのおもむきにては、既に宗庵のわすれかたみであるとか、公儀へ願ひ出づる以上は證據あつてのことゝ存ずる、證據あらばこゝへ差出せ』宗『申し上げます、別に書いたものもございません、又證據の品もございません、然し宗庵の倅だと申すことは證據、證言が何よりの證據でございます』と、『控へろその方は世を去りし者、又宗庵が世には

はならん證據なき事を訴へ出でたる段不屆至極と咎め申しつけるものなれど勘弁のことゆゑこのたびは宥免す』、コリヤ名主幸右衛門、組頭五兵衛、その方共は一村の頭をいたす者でありながら、かやうな事に關係いたす段不屆至極なれどこのたびは差免す、以後はきつと心いたせ』『コリヤ宗次宗めし共が不調法であらう』『一同立て──』こゝでこの訴訟は宗之助の敗訴、どうだといはぬばかりに宗次は席をそばだて退らうとした時に『暫く待て宗之助も待て、ゴレ宗次、そちは當時名醫と申される櫻その道の達人、定めし多くの書物も見たであらう、從つて道理もわきまへ居ること、思ふ、これは彼河の役儀を離れて申すことであるが、よく承れ』宗『ハ、何樣にございまするか』駿『それは町醫とは申しながら樣い御方の御用に迄も仰り入れ、まづ山紀を思ふ、よく聞けよ、これは然るべしであるが『なきなぞと人にはいへど、ありぬべし心の問けば何に答へん』これをどう思ふ、口に入は知らぬと申すが心が問ふた時は何と答へるであらう』と宗次をぢつと睨めました

食欲ヲ增進シテ貧血ヲ補フ 有効確實ニシテ賞讚ヲ博セル
マラリア特効丸
賣捌所 各地藥店ニアリ
京城府龍山元町二ノ八八
本舗 Ⓗ林藥房

寫眞はワタナベ 電本三九三

京城明治町二丁目
中央婦人科院
院主 衣笠茂
電本二三四〇番

[illegible]京城書店 電本七二六

京城日報 朝刊 本紙朝夕共十二頁
發行兼編輯人 石川小三之介 印刷人 …
發行所 京城府太平通一丁目 京城日報社

電氣と醫療

醫學博士 土肥慶藏先生序
工學博士 青柳榮司先生序
醫學博士 藤浪剛一先生序
工學士 寶來勇四郎著
菊判 全一冊 定價金參圓五拾錢 送料金八錢

今や電氣醫療は醫療方法に一大革命を來しつゝあることは何人も知れるところ、我が國は如何なる疾病傳播と雖も電氣の行渡らざるはなく、醫家は勿論、一般人士も亦是非『電氣と醫療』の關係を知らなければならぬ然るに從來一般人士の讀むべき常識的なる單行本なく高遠なる專門的著書のみであつたことは各方面より甚遺憾とされてゐた。本書は即ちこの缺陷を補ひ、電氣と醫療との關係並に電氣に關する常識を一讀容易に理解し得る良書である。新時代に順應せんとする醫家は勿論一般人士も亦是非一讀せられんことを希望する次第である。
○醫學博士土肥慶藏先生……醫學の方面に於ける通俗電氣學說は從來最も等閑に付せられし所にして吾人は本書によりて電氣智識が我刀圭界に普及する日の近きに在るを信じて疑はず。
○工學博士青柳榮司先生……斯學に關する殆と凡有る問題を蒐輯して逐一解說を與へ而も文才能く難解なる電氣を學理に偏することなく巧妙平明に敍す………

醫師の權利義務

法學博士 市村光惠著
菊判 全一冊 定價金四圓五拾錢 特製八拾錢增し 送料金拾八錢

日本に適する衣食住

中山忠直著
四六判 全一冊 普及版 定價金壹圓 送料金十二錢

淨土の教義と其教團

大正大學教授 石井教道著 新刊
菊判 全一冊 定價金參圓 送料金拾貳錢

著者石井教授は宗學の上淨土宗と雖醫學とに造詣多く、今回淨土宗學を論理的に組織し、且つその教義の成立及び教團制度の發達を歷史的に敍述せられた、即ち一面に宗教哲論であると同時に他面には宗史である偽研究者に取りてこよなき便宜の著である。
輓近科學工業等の發達に伴うて社會思潮も漸く一變せんとし、宗教は殆んど一般に無視せんとして居る。中にも將來教導に任ずべき青年學生等の間に宗學を輕んずる風があるのは甚慨嘆すべきで本書は即ち容易に宗學を解し且つ深き趣味を惹起せしめんとするものである。

妙法蓮華經

松平俊子夫人著
四六判 全一冊 定價金貳圓 送料金拾貳錢

法華經禮讃

松平俊子夫人著
四六判 全一冊 定價金貳圓 送料金拾貳錢

季節は來た！山に！河に！

愛場秋文著

日本アルプス

菊判 洋裝 普及版 定價金壹圓五十錢 送料金十二錢

◇本書を我が勇ましきアルピニストに捧ぐ
今や日本アルプスの名は世界的になつた。山の神秘は、山を愛する人に依つてのみ正しく解釋する事が出來る。著者は深く日本アルプスを愛する人、氏自身の數多き體驗を基として正しき紀行記に添ふるに全景を通じて見たるアルプス、地質上より見るアルプス、溪流より見たるアルプス、岩石又は植物學上より見たるアルプス等各項に渉つて我日本アルプスの眞相を說く。加ふるに黑部古閣は稀代の名品である。

國立公園 菊判 全一冊 定價金一圓五十錢 送料金十二錢

富士山の自然界 山梨縣編纂 洋裝美本 本文全部アート 定價金一圓 [illegible] 送料金八錢

富士山地質圖 山梨縣山林會編 石原初太郎博士監修 四六全版 模造紙オフセット色刷 定價金三十五錢 送料金四錢

河の自然現象 陸軍教授 山川鐵三郎著 洋裝美本 三百八十頁 定價金三圓二十錢 送料金十二錢

芝居と地蹟 谷口梨花著 四六判 全一冊 定價金貳圓四拾錢 送料金拾八錢

隨落 藤井專著 四六判全一冊寫眞版八十葉 定價金壹圓廿錢 送料金八錢

歐米の教育と文化

本書は著者が外遊の所産で [illegible]

綠蔭球話

東京日日新聞社運動部記者 橋戸頑鐵著
四六判 全一冊 定價貳圓拾錢 送料拾貳錢

發行所 寶文館
東京日本橋區本銀町三 振替東京二八〇三番 大阪市東區 [illegible]
圖書目錄無代進呈 申込次第

妖怪画談全集

全十冊 豫約募集

世界に類例なき大全集
各民族の思想から湧出た有ゆる幻怪不思議の產物で妖幻悽慘を極める怪事怪畫の大集成である而も恐怖の表現を羅列するでなく科學的に取扱ひ深奧の研究を發表してある

1. 日本篇上 藤澤衛彥編
2. 日本篇下 同
3. 支那篇 過耀良編
4. 印度篇 (エジプト及小アジアを含む) グラント編
5. ドイツ ロシア篇 (其他北歐諸國を含む) ワノーフスキー編
6. イギリス篇 (イタリアを含む) グラント編
7. フランス篇 (スペイン及びポルトガルを含む) ボルネ編
8. アメリカ篇 (南米諸國を含む) ラコック編
9. 比較妖怪學 スバルピン博士編
10. 世界妖怪史 藤澤衛彥著

裝幀 川端龍子

妖怪にも民族性がある、出現の形式がある、構成の原理がある、讀んで且つ見てゾツとする中にもよく考へれば宇宙を貫く眞理がある。編者は妖怪研究の世界人だ。譯文は流麗、立派な文學的作品である。收められる妖怪畫の數約二千、文章通卷三千頁。

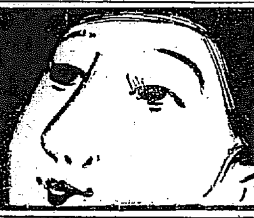
締切七月卅日
一冊一円半
申込金五拾錢(最終の會費より控除す)
一冊壹圓五十錢
十冊全拂 拾四圓
外に一冊につき內地送料十二錢(申込金は途中解約者に返却せず)豫約者以外に分賣せず

第一回配本 日本篇上
全國各書店に行渡つてゐる手に執つて御覽下さい

內容見本 御申込次第進呈
東京市外長崎町 中央美術社 振替東京四七六八二番

日本風俗画大成

既刊 明治時代篇 豐臣時代篇 德川時代初期篇 鎌倉時代篇 德川時代後期篇 (以下續刊)
申込金1.50 一冊3.50 送料0.27
中央美術社



黑髮は女の生命
ちゞれ毛 赤毛 深毛

君が代

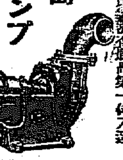
如何なるちゞれ毛赤毛くせ毛でも僅か卅分で見惚れる程の黑髮となる染毛界の最高權威
定價 特製 四十錢 普通小五十錢 大七十五錢
全國藥店にあり

東京 山吉商店

旱魃の征服者!!

農林省比較試驗 第一位入選

西島ポンプ



カタログ贈呈
世界的最高能率を保持せる本ポンプを設置すれば絶對に旱害の憂なし

株式會社 西島製作所 京城出張所 京城府黃金町三丁目 電話本局一七三
中央及北部 松田清商店機械部 京城府南大門通二丁目 電話本局二一九八
南部 杉山商店釜山支店 振替京城 [illegible] 電話釜山二〇四

法人登記公告

[illegible]
伊川出張所

商業登記公告

[illegible]
金化出張所

法人登記公告

[illegible]

商業登記公告

[illegible]
利川出張所

[illegible]
水原支廳

商業登記公告

[illegible]

[illegible]
京城地方法院

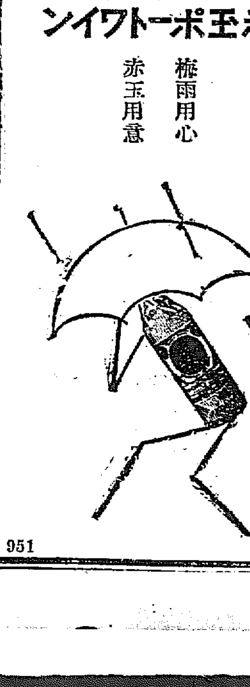
高等受驗 英數夏期講習

會期 自七月二十五日 至八月十三日 (細則ハガキにて照會)
講師優秀 個人添削 模擬試驗
東京神田 駿台高等豫備校

赤玉ポートワイン

びみ じよう ぶどう酒

梅雨用心 赤玉用意



951

政局急轉直下―田中内閣總辭職に決す
あす臨時閣議召集
一日か二日に辭表を捧呈

【東京支局至急報】政局は俄然急轉直下して田中内閣は遂に滿洲問題の爲辭職せざるべからざる結果となり、田中首相は二十九日閣僚を招致して最後の決意を傳へ、明一日午前中に緊急臨時閣議を開き、既にとりまとめたる閣僚の辭表を宮中の御都合を伺つて捧呈するものと見られてゐる

辭表捧呈七月二日説

【東京電報】政府は來る七月一日午前十時永田町首相官邸に臨時緊急閣議を開き總辭職決行の議を纏めたる後勅選四名の補充を行ひ、且つ事務の整理を爲し同日午後村岡關東軍司令官の後任に決定せる畑中將並に第一師團長に就任する林中將の親補式を行ひ二日午前宮中の御都合を伺ひ田中首相參内闕下に辭表を捧呈するに決した

大命降下は二日午後か

【東京電報】田中首相は二日宮中の御都合を伺つた上參内、闕下に辭表を捧呈し「何分の沙汰あるまで政務を執るべし」との御諚を賜つて退下した後、多分元老西園寺公は、聖上陛下の御召しに依り參内、拜謁仰附けられ、後繼内閣組織者に就き御下問を賜り、西園寺公はこれに奉答して退下、同日午後後繼内閣の首班者に對し大命降下さるべしと信ぜられる

後繼は奏請しない

【東京電報】田中首相の辭職理由は「病軀其の職に堪えざる旨」を記したものであるが、田中首相は後繼内閣に就てはこれを奏請しないと

重臣間の意見交換

【東京電報】政局の急轉直下に伴れ牧野内府は二十九日午後零時半内大臣室に入り鈴木侍從長を招致し時局に就き懇談を重ねたが、右懇談の結果鈴木侍從長は午後三時西園寺公を訪問熟議する處があつた、右は勿論田中首相の總辭職決意に伴ふ重臣間の意見交換であり、危急に陷れる政局に直面して最も注目すべきものとされてゐる

一切を首相に一任
閣僚も異議を挿む餘地なしと

【東京電報】田中首相は二十九日午前より午後にわたり各閣僚を首相官邸に招致し内閣投げ出しのやむを得ざる事情を述べ閣僚の諒解を求むる處あつたが、各閣僚とも既に總理に於て政局打開の見込みなしと見極めを付けた以上、彼れ是れ異議を挿む餘地なしとて一切の裁斷を首相に一任した、殊に外務出身の閣僚の如きはすでに退職準備をなし、小川鐵相の如きも同日歸然として平壤の郊外に赴くなど内閣落城の氣分濃厚なるものがある、しかして七月一日には臨時閣議を開き、滿洲事件の調査結果報告に責任者處罰の件を發表し、勅選四名を補充し、最後に正式に辭表提出のことを決定し、同日又は二日田中首相が宮中に參内、辭表を捧呈することゝならう

内閣改造は諦めた
總理も西園寺公に會見してから決心が急轉直下した
勝田文相語る

【東京電報】内閣はいよいよ總辭職のやむなきに立ち至つたが、これに關し勝田文相は語る

滿洲事件は非常に困難となり、もはや望みがない、總理も非常に努力してゐるから起死回生の努力はやらない、昨日迄は總理も俺達も改造方針でやつて來たのだが總理が昨日午後西園寺公と會つてから總理の決心は急轉直下した、各閣僚も總理から、それぐ最後の決意を語られたので、すつかり覺悟をきめてゐる、滿洲事件は來る一日閣議において政治的問題については内閣より責任者處罰問題については陸軍側より公表することになつた、後繼内閣につき田中總理が民政黨へ政權を讓すことを妨害するだらうといふ議論もあるが、總理はそんなけちな考へをもつてゐない、對支問題も一段落を告げ、不戰問題も片づいたのであるから思ひ殘すことはあるまい

閣僚ぞくぐ園公訪問
公と會見後更に首相官邸で凝議

【東京發至急電報】政局の重大化と共に大臣の[illegible]二十九日午前九時小川鐵相、同十時三十分久原遞相、同十一時山本農相はいづれも西園寺公を訪問して後、こぞつて首相官邸に引あげ協議した

鐵相大奔走

【東京電報】小川鐵相は西園寺公訪問後田中首相と凝議して鐵相官邸に引あげたが、折柄參集せる政友會の秦、熊谷兩總務、森幹事長、木下成太郎、上野鐵道次官等に對し滿洲事件に關する經過を報告してその善後策を協議し、引續き首相官邸に參集し時局對策につき凝議するところがあつた

白川岡田兩相は軍事參議官に親補されて

【東京電報】白川陸相、岡田海相は辭職後軍事參議官に親補さると

田中首相は辭職後も總裁

【東京電報】田中首相は辭職後政友會總裁を辭すべしといはれてゐるが、もし總裁を辭するにおいては黨内の紛亂を誘致するため依然その任に止まるに決した

政局急迫の直接原因
薩派の暗中飛躍以外 數へ立てられる諸原因

【東京電報】今回の政局が危機をはらんだ原因は薩派の暗中飛躍が功を奏したに相違ないが、その直接の原因は左の如きものである

一、滿洲事件に關し田中首相は最初白川陸相をして辭職せしめんとしたが此事が軍部の反感を挑發して遂に同事件を政治的に惡化せしめた

二、滿洲事件の政治的處理に關し閣内に兩論あり、陸軍のみにて責任を負ふべしとする責任回避論者と山本農相の主張せる軍部政府連帶責任論とが喰違つてその解決を遲らしてゐる内に問題が惡化して來た

三、今回の責任者處罰理由と滿洲事件調査内容とが併行してゐないため重臣よりこの點を猛烈に指摘された

四、不戰條約に對する違法遡及を樞府にて確認されたことが漸次世上に明瞭となり求顯の突破不可能なりとの考へが首相及び閣僚の間に大いに醸成された

五、内閣改造に於て久原遞相退陣運動猛烈となり同遞相を引退せしむるにあらずんば改造不可能の情勢となり來りたること

滿洲事件公表を見合せ

【東京電報】滿洲某重大事件の處罰は本日以後において發表の手はずがとゝのつてゐたが、圖らずも白川陸相の事件上奏内容が田中總理との諒解と手違ひを生じて政府は總辭職の余儀なきに至つたため政府はこれが公表を行はず、單に警務責任者に對する處罰のみを公表するに止めることゝなつた

與黨少壯組總辭職を進言

【東京電報】政友會の少壯組は徒らに政權に噛りつくは將來のため不利であるからこの際總辭職せよと總理に進言した

田中總理
前官禮遇を賜ふか

【東京電報】田中總理は後繼内閣の上奏により特に前官の禮遇を賜はるべしと

補充勅選
四名に内定

【東京電報】一日補充さるゝ四名の勅選は

司法大臣 原嘉道
關東長官 木下謙次郎
警視總監 長岡隆一郎
慶應塾長 林毅陸

の四氏に内定してゐる

民政黨緊張

【東京電報】民政黨では小石川の濱口總裁邸に俵幹事長、三木、富田氏等參集、各情報をもたらし協議し、一方日本倶樂部に江木、町田、山道氏等會合、午後は緊急幹部會を開いた

後繼内閣は誰れ?
憲政常道上先づ濱口氏
二日位で閣員を詮衡 來週中には親任式となるか

【東京電報】田中内閣は五十六議會以來の失政である不戰條約を致命傷とし滿洲事件の處理に乘上げ改造を斷行する(?)に至らず遂に總辭職を決行するに至つたが、後繼内閣組織の大命は憲政の常道上民政黨の濱口總裁に降下するものと豫想される、しかして濱口總裁は特別の事情なき限り二日位にて閣員の詮衡を終り參内、閣員名簿を捧呈し御裁下を仰ぎ來週中には親任式擧行の運びに至るものと見らる

民政黨の閣員詮衡

【東京電報】民政黨は内閣總辭職後は政黨の常道により直に濱口總裁に大命降下すべしと確信し、すでに黨内では閣員詮衡が開始されてゐる、しかして同黨内閣成立の際入閣確實と見らるゝは濱口、江木、町田、小泉、櫻内の五氏で、黨外よりは外務に幣原男、陸軍に宇垣氏それに貴族院の研究會より岡部子、青木子も貴族院との關係上入閣するかも知れぬが黨内はこれを喜んでゐない、陸軍は宇垣大將に交渉し、受けぬ場合は阿部中將に廻るべく、又黨内からは俵孫一、頼母木、田中隆三、片岡氏等の内からも詮衡さるべく、若槻、山本兩氏は目下入閣の意なきも濱口總裁の懇請いかんによつては若槻氏も藏相たることなきを保せず、然らざれば井上準之助氏にお鉢を向けんとの説もある

必ずしも民政黨とはいへぬ
新黨側の觀測

【東京電報】現内閣の總辭職決定に基づき新黨は政局の推移につき左の如く觀測してゐる

田中内閣が總辭職するとも次の政權は必ずしも民政黨に降下するとは言へぬ、民政黨の所謂憲政常道論は次の政權が第二黨たる反對黨に降下すべしといふのだが、この論理は無條件で肯定することは出來ぬ、即ち政局の安定を第一義とせずして憲政の常道論はない、今日例へ次の政權が民政黨に降下しても議會に於て絶對過半數を制することは出來ぬから政局は依然として不安であり、同時に次ぎの議會は解散必定であらうから必ずしも民政黨が次期政局を擔當するとは見難い、新黨としては此の際依然嚴正な立場を確守して時局に善處すればよい、政局安定の鍵は依然として新黨だから新黨は飽然として國策遂行を國家的ならしむるを念とせばよい

玄人筋では中間内閣説
憲政常道論からは民政黨に行くが當然

【東京特電】今後の問題について組閣の大命がいづれに降下するか即ち後繼内閣の問題が憲政の常道よりすれば第二黨たる民政黨にゆくのが順序であるが、元老および玄人筋では同黨の人氣がどうもよくないのと、民政黨百七十名の天下となれば次ぎの議會は解散となり、こゝに政爭を見る結果となるので、別に政局の安定をはかるため政友會二百二十二名、政友本黨二十八名、その他小黨を基礎とする中間内閣を作らんとする氣勢も相當に強い、民政黨ではすでに閣僚の詮衡をして騒いでゐる

識者は、純粹の超然内閣説をもつてせず、政友會の分解作用を誘起して新黨と政友會の分離派とを提携せしめ非民政黨代議士を中心とする政黨に基礎ある中間内閣を主張するもので、これ等の主張者は民政黨内閣では政局の安定は不可能といふに意見一致してゐる

短時日
中間内閣なら手間取らん 民政黨なら

【東京電報】後繼内閣には薩派の中間内閣組織運動猛烈なるものあり、この運動が奏効するか否かは判らぬが、もし中間内閣出現となればその成立までにはなほ相當の時日を要するものと見られる、しかし憲政の常道により民政黨に大命が降下すれば後繼内閣は短時日の間に成立するものと見られる

外地にある者は政變には關係ない
永く朝鮮統治に盡したい
赴任途中京都で―兒玉總監語る

【東京特電】兒玉朝鮮政務總監は夫人同伴廿九日午後七時四十三分桃山御陵參拜のため京都驛着列車で入洛直に旅館大津屋に入つたが石田京都府内務部長等の訪問を受けたる後往訪の記者を快よく迎へ政局の雲行きが大分變つて來たね……と冒頭して左の如く語つた

東京を發つ時政局の雲行きがこゝまでなるとは思つてゐたが、こうまでなるとは想像しなかつた、然しどの程度まで至つてゐるのか唯新聞を通じて知つてゐるだけだから判らない、或は自分が朝鮮へ赴任と同時に内閣が變つてゐるかも判らぬが、これも所謂政治の妙諦ともいふべきであらう

吾々は政變と運命を同じくせぬ

政府が更迭したからといつて外地に在る吾々までが同じ運命に置かれるとは思へない、別して自分は就任の交渉があつた際「全然白紙なら引受けてもよい」と田中首相に答へた位であるから、政黨政派に拘泥せず純然たる官吏の積りでゐる、尤も田中内閣當時就任したのだから、若し政變でもあれば辭職する氣持ちに於ては多少變る處がないとも言へないが辭職するなんかは考へてゐない、この點は曾て關東長官在任中政府は二、三回も更迭した經驗もあるから平氣である

永く朝鮮統治につくしたい

朝鮮も知つてゐるが、もう十二三年にもなるからその時とは事情も餘程變つてゐるらしいから、みつちり勉強しなくてはなるまい、關東長官として滿更縁のない仲でもなし、彼我相通じてゐたから赴任しても勝手がよい、朝鮮統治方針もその地へ行つてゆくり立てたいと思つてゐるが、大分水が缺乏して農業方面では困つてゐたとのことであるが最近降雨もあつたらしいから心配せずに濟むだらう、やる事業は幾らもある、充分研究して各方面の期待に副い永く朝鮮統治に盡したい

齋藤實子を昇がんと運動
目立つ薩派の猛運動 民政黨も却々油斷ならず

【東京電報】田中内閣の後繼内閣が民政黨なるべきことは最も普通に考へられるところであるが、たゞこゝに注意すべきは薩派と床次竹二郎氏一派、新黨の一部とが齋藤實子を擁立して中間内閣を組織しようと目論見つゝあることで、これに今回の政變に牧野内府が策動した傾向顯著なるは一層中間内閣の必ずしも根據なきことにあらざるを證明してゐる、現にこの一派は床次氏の入閣を阻止しつゝあつた頃より田中内閣沒落後の後繼内閣として齋藤内閣をかつがんと策動してゐたものであり、かたがた田中内閣の運命極るや早速民政黨に先を越して運動を起した形跡あり、その中心は樺山資英、山之内一次兩氏である[illegible]して非常に活氣づいてゐる、しかも今回の政變はその策動の根據を薩派に置き、牧野内府がこれと通謀して打つた芝居なる以上、必ずしも民政黨に後繼内閣が行くものと安心しばかりもをれぬ事情あり、そのため民政黨側でも一抹の不安にかられ憲政の常道により政權が移動するやう既に猛運動してゐるが、すでに一部には宇垣一成氏を擁立する中間内閣説が擡頭しかけてゐる

づるい中間内閣
貴族院方面の噂さは齋藤子、平沼氏、宇垣大將、床次氏

【東京電報】現政府總辭職決定と共に貴族院方面で相當有力に傳へられるに至つた後繼首相の顔觸れは齋藤實子、平沼樞府副議長、宇垣大將、床次竹二郎氏等で孰れも中間内閣實現に努むる

宇垣内閣説

【東京電報】田中内閣は總辭職すべしとの説傳へられるに至つたが後繼内閣につき民政黨では憲政の常道よりして當然自黨に來るものと確[illegible]

民政黨の倒閣祝賀會
七月三日に

【東京電報】民政黨は三日の議員大會を田中内閣打倒祝賀會と改名して盛大に擧ぐることになつた

政黨員外の人に限る
船越男談

【東京電報】公正會の船越光之丞男は語る

この内閣で得た教訓は政府にとつて與黨は常に禁物といふことだが、國内の政爭が斯く辛辣を極むることは深憂に堪えぬ、加藤高明内閣、若槻内閣、田中内閣と三代も政黨内閣が續いてこんな始末だからその後始末の意味で政黨員外の人が出現することが必要であると思ふ、斯くせねば國政は益々暗くなるは明かであるから貴族院では政黨に關係ある人は別として眞に貴族院議員たる人は一致してこの意見を持つてゐると確信する、何れにしても眞に政界財界を安定するには後繼内閣の首班は政黨員外の人の出現が必要であると信ずる、が十二月に總選擧があるやうでは政局は安定すまい、この點は十分考慮せねばなるまい、研究會の一員として誰と名を指すことは出來ぬが、以上の問題を解決し得る人は思想界の現況から見ても政局を安定し得ると思ふ

不戰條約批准書發送
廿八日出淵大使宛

【東京電報】不戰條約批准書は廿八日外務省より在米出淵大使あて發送し、速かにワシントン政府に批准寄託の手續きをとることゝなつた

とんな人を
政局を安定し得る内閣
青木子談

【東京電報】研究會の青木信光子は語る

田中内閣は最初から人事がまづかつた、外相の兼攝などはその第一だ、次の内閣は輕々に豫斷出來ぬが、政局安定、財界整理、綱紀肅正等をやり得る内閣を希望する、民政黨内閣反對ではな[illegible]

復興公債
交付價額引上げ

【東京電報】大藏省では大正十二年勅令第五五號による復興公債の七月中における交付價額を前月より八十錢引上げ九十四圓六十錢とする旨告示した

本省に陳情
京仁兩取合併反對について 仁川側代表

【東京電報】京城株式現物市場の仁川米豆取引所合併問題は久しい以前からの懸案であるが、右につき仁川側代表として商業會議所會頭吉田秀次郎氏外數氏は二十九日商工省に川崎商務局長、藤田取引所課長を訪問し、仁川としては米穀内地移出その他土地の繁榮上から云つても多大の効果ある取引所を京城側と合併しこれを廢止するは到底しのび得ざる事情を述べ總督府より商工省に諮問のあつた時は絶對より見て公正の回答をされたき旨懇願する處あつた

大田學議戰
開票の結果

【大田電話】大田學校組合會議員の總選擧は廿九日午前八時より組合事務所において擧行したが、有權者千七十六名(棄權百二名)午後五時四十分開票の結果左の通り當選した

一一六票 林 辰雄 (新)
八六票 江田 安光 (再)
八四票 奥谷 利吉 (新)
八二票 北島 常吉 (新)
八二票 二宮 文 (新)
八一票 沼田 虎次郎 (新)
八一票 山本 正幸 (新)
七二票 戸木田 清三 (新)
七〇票 吉原 爲光 (新)
六九票 畑 孝三郎 (再)
六三票 安井 鈴治郎 (新)
四九票 森 本路一 (新)
次點 三九票 稲島 良奘

茶話

▲過般來城した米國記者團一行も▲日本は人口過剩に惱んでゐる▲新日本はダーウインの進化論を唱へるより▲寧ろマルサスの人口論についてもつと研究の必要があらうといつてゐたが▲近着のブラジリアン、アメリカン誌は論じて曰く▲日本の移民數はその人口の自然的增加に比較すると▲全く溢れみちてゐるバケツからこぼれる一滴の水に過ぎない云々と▲そこまではよろしいが結論して曰く▲日本の移民事業が余り振はないのは▲日本内地では餘りに安樂な生活を營むことが出來るためだらうと▲日本としては冷汗一斗、くせうがまだく相當安樂な生活を營む▲ブラジル移民は主として企業移民だから▲日本内地で生活に窮してゐる者が飛び出して行くといふ譯には參らぬ▲その企業移民の數も多過ぎると▲去る者は追はざれど來る者は拒まれることになるおそれあり▲といふので近時少しくその移民數を制限することになつた▲ブラジルに渡航せる移民にして身體のさゝいの故障で▲日本に送還せられたものもあるとの話があるが▲最近日本に來任したブラジル大使ダホーホ氏はこれに就いて説明し▲日本移民を送還したのはトラホーム患者であつた爲で▲健康な移民なら大いに歡迎する▲これを以てブラジルが日本移民を排斥すると誤解されては困る▲外國移民を入れることは諸外國の爲めばかりでなく▲ブラジル開發のため必要なことであると語つた▲果して然らば大して心配するにはおよばないが▲同國の海外發展にはトラホームも禁物だらうが▲二階から目藥ほどの移殖民事業もまた治療とかの必要があらう。

人

◇林博太郎伯(貴族院議員)廿九日夜退城北行
◇鈴木莊次郎氏(民政黨代議士)入城中の處二十九日午後十時半退城
◇小西和氏(同上)同上
◇重村科學部長 二十九日午後七時歸城
◇能見愛太郎氏(朝鮮無煙炭社長)二十九日朝退城平壤へ
◇安達咸北知事 二十九日午後七時入城
◇坂本俊篤氏(醫學博士)二十九日夜七時入城天眞樓へ
◇笠神志都延氏(本社主筆)湖南地方出張中の所廿九日夜歸城
◇松原勇記氏(本社販賣部長)同

會

報德講演會 報德會の花田仲之助氏の來城を機として京城報德會では來る七月三日午後八時より若草町觀谷女學校に於て報德に關する講演會を開くと

京畿道金組理事會

京畿道金融組合理事會は七月一日と二日の兩日道會議室で開催される、第一日は午前九時から知事の訓示、指示について組合提出打合事項並産業團體との連絡その他の事項を議し午後四時から朝鮮語甲種口述試驗、第二日は午前中朝鮮語乙種及内地語筆記試驗、乙種口述試驗が行はれると

橫濱生絲取引所後場休業認可

【東京電報】商工省では橫濱生絲取引所における後場休業の件は二十九日認可の指令あり、來る七月六日の第一土曜日より實施するに決した

◇經濟◇

春繭市況
(新義州局廿九日發表)

地名	種類	最高	最低	平均	取引數量
廿五日の分					
龜城	白	七、三〇	四、三〇	六、三〇	三五〇貫
廿六日の分					
寧邊	同	七、三〇	四、三〇	六、一〇	二、四四〇同
德川	同	七、〇八	五、三〇	六、〇〇	八〇〇同
瑞興	同	七、四〇	四、三〇	六、三〇	一、六九〇同
同	黄	七、三〇	四、五〇	六、〇〇	三四〇同
廿七日の分					
瑞興	白	七、四〇	四、三〇	六、〇〇	三五〇同
同	同(乾)	六、三〇	三、七〇	四、七〇	三六〇石
同	黄	七、三〇	四、三〇	四、七〇	一一貫
黄州	白	七、四〇	四、三〇	六、三〇	四〇三同
同	同(乾)	六、三〇	三、七一	五、三五	三四〇石
海州	白	七、七〇	四、八〇	六、〇三	一三〇貫
新溪	同	六、七一	五、四八	五、七〇	一三〇同
同	同(乾)	六、三三	四、一四	五、四三	四石
安州	白	七、三三	四、三三	六、三〇	三六〇貫
德川	同	七、〇八	四、七三	六、一〇	三〇〇同
价川	同	七、三三	四、三三	五、八六	二三〇同
昌城	同	七、三〇	四、三〇	六、三〇	一、五五〇同
熙川	同	七、一〇	四、一〇	六、一〇	四九九同
安邊	同	七、三〇	四、二〇	六、三〇	二一同
同	黄	七、一〇	四、八〇	六、三〇	三〇同

◇株式◇

大株短期引跡

大新	七十七圓六	(不變)
鐘新	百廿九圓四	(十錢高)
日產	四十四圓九	(不變)
東新	百廿二圓一	(廿錢高)

本玉 二十九日前場迄に於ける百枚以上の建玉左の如し

京取 賣方京證三五〇▲買方古川八七〇松山三八〇正崎二六〇
大新 賣方小口▲買方松山一三〇
東新 賣方新田五八〇金秀二七〇山口二六〇田中道二六〇市川二三〇松山一六〇白井一五〇古川一三〇立山一二〇▲買方正崎一、二〇〇白樂五五〇京證一一〇成瀬一〇〇松山一〇〇市川一

◇期米◇

仁川觀米各店倭合
(單位百石)

中限賣方 ㊥四㋾二二㋢六三カネ
ダ二八
同 買方 ㋑三五七三㋥二三㋕五
㋟三臨一〇
先限賣方 ㋑二一㋾一八三㋥四八
㋤四六㋢五五
同 買方 ㋑三八五一八七㊇七八
㊄二二カネ二八

群山廻米報

	玄米	精米
船便	三〇〇叺	ナシ
汽車便	五〇〇叺	ナシ
牛車便	ナシ	ナシ
合計	八〇〇叺	ナシ

大阪市中在米高

二十九日現在高は二百十一萬四千三百六十六俵と前日の在米高に比較して七千二百百一俵の減少であつた

◇市況◇

●鮮魚●組合● 廿九日京城水産市場の水揚高は二千五百三十一圓總賣數千五十九貫で相場も前日と變らなかつた(單位圓十貫建)
▲タイ三八▲サワラ二〇▲小ダイ四五▲モエビ四五▲ブリ一二ル二〇▲ヒラメ二〇▲アヂ一八▲メバ▲アワビ五〇▲ヒヲス二三▲ハモ二二エビ七〇▲ニベ一八▲イセ一し▲上ザツ五▲カマボコ卵四二▲仁川ダイ六〇▲仁川スイ二五▲生 カツヲ一三〇▲萩物アユ二五〇▲密陽ア一三〇▲信川一六〇

●大阪市中外相場●

ストリクト・ミドリング	六、七月	約五〇	五高
ブローチ	同	五五	不變
ベンゴール	同	二五	不變

●海外砂糖市場●

キューバ賣物		二弗八分七
ジヤワ糖六、七月		一二ギルダ丁度
倫敦糖同		一〇志六片四分三

統一されんとする支那
和平解決の機運

馮玉祥氏の大原入り、閻錫山氏の聯袂外遊の聲明以來、變態の一都會たる山西省大原が俄に全支那時局の飛大中心地たる奇觀を呈して居るのは甚だ興味もあり、意義もある現象といはねばならぬ。先づ北平に起き、頻に閻錫山氏の和平を促しつゝあつた蔣介石氏も終に我を折つて近く自ら大原に赴き閻氏と會見することになつたやうである。かくして閻錫山氏を中心として、支那時局の渦卷きが、依然として戰爭から和平解決へその方向を轉換しつゝあるとは、支那のために、何よりも祝すべく、慶ぶべき事だとわれ等は思ふ。同時にわれ等はその迅速にして、しかも不自然ならざる形勢の變化の間に閻錫山氏その人の非凡なる人格を、若し非凡なる人格と稱し得ずんば、閻氏の、支那政局には珍しき温厚恬淡なる性格が力強く働きつゝあることを明白に認めうると思ふ。蔣氏が對馮問題解決の意圖を懷いて北上した頃には、蔣氏の外遊に反對、蔣介石氏も漸く外遊を宣言しながら盛んに調停の策を講じ、北方五大巨頭の聯絡運動さへ起りかけた位である。蔣馮兩巨頭が最後まで戰ふとすれば大勢は蔣派に有利であるに違ひないが、洞ヶ峠的態度の第三者の不意の出來事は、往々にして勝敗の形勢を逆轉せしめる。從つて蔣氏の立場も決して安全ではなかつたのである。けれどもこの危險なる戰爭氣分は蔣閻兩氏の會見以來殆ど一掃された觀があり、一先づ、この邊で支那の和平統一の事業が完成されさうな氣運を醸めて來たのは、何といつても、閻錫山氏の力である、蔣介石氏は閻氏に負ふところ大なりといはねばならぬ。

◇

馮玉祥氏もまた閻錫山氏との會見によつて危機を脫出し得たことは勿論である。馮氏はまづ日本に來遊し更に米、獨、佛諸國の政治狀態視察に二三ケ年を費す豫定であるが、馮氏の離職外遊と同時に閻氏もまた離職外遊の決意をなし、蔣介石氏が百方これを慰留しつゝあるに拘らず、閻氏は斷乎としてこれを退けて居る。閻氏の態度は衣を千仞の岡に振ふの概があつて見るものをして壯快を感ぜしめるが、同じ離職と、同じ外遊とに、一方は追立てられ、一方は引きとめられる處に、馮閻兩氏の強味と弱味とを明白に現はさざるを得ない。殊に馮氏は閻氏によつて一身の安全を保障され、外國漫遊、部下軍隊の末梢處分まで南京政府に負擔せしむるのみならず、自己の系統團體には鹿鍾麟、孫良誠以下、それぞれ配置することの諒解を得て居るに反し、閻氏は約二十年間築き上げた山西の地盤を弊履の如く一擲し、部下の將領は大部分これを擁兌し、結局は全部これを南京政府に一任しやうとして居る、こゝにもまた閻氏の個性的長所が十分現れて居る、支那政界の人々は閻氏の餘りに水離れのよき態度に舌を卷いて居る由であるが、閻氏の性格は正しく現時の支那の時局中に傑出して居る、和平解決後の統一完成の記念碑には是非とも閻氏の名を刻み込まねばならぬ事になつた譯である。」

◇

かくて支那統一の殿堂は漸く骨組だけは完成した、若くは完成せんとしつゝある。この殿堂は幾多の瞬に遭ふとこの變化によつて破壞せられ、意外の事變を惹起する所なきか、危險は隨處隨所に伏在しつゝある、蔣介石氏が果して支那のケレンスキーたるをうるや否やは甚多くの疑問を藏すといはねばならぬが、現在日本は、支那の統一の爲に賀すべき形勢の推移に滿足し、十分の好意と援助とを寄與するに吝かなるものではない。現に日支通商航海條約の改訂にも相互平等の立場に立ち、十二分の誠意を傾けんとしつゝある、支那統一完成後に來たるべき最も大なる事業の一は日支兩國の心からなる提携であらねばならぬ、支那内政上の新らしき體制と相俟つことによつての新らしき支那の向上と發展とが期待され得る。われ等は支那政治家が深くこの點に考慮せんことを希望して止まない。」

電氣業法案 次の議會に提出
料金認可制に伴ふ當然改む可き諸點

【東京】電氣事業法の改正案は遞信省の五十六議會には提出不可能に終つたが、電氣料金が認可制になつては實施の大勢がこの制度の實施を必要と見なしてゐるので遞信當局はこの點に關する改正案だけでも來議會には是非提出すべく諸點をかためてゐる、然して料金認可制を實施するには現行法中約十ヶ條の改正を必要としてゐるので目下着々その準備を進めてゐるがこの料金認可制に伴つて當然改められなければならぬ問題は左記各項で是非これが改正と共に實施さるゝはずである

一、現行電氣事業法は開業の際一定の營業期間を付して許可されてゐるのであるが、廢業は單に屆出制になつてゐる關係上、事業者は會社の都合により何時でも自由の廢業が可能である斯くては電氣需要家は甚だ迷惑を蒙ることとなるので之を認可制に改める事

め事業者は當局の認可を得なければ事業繼續の利不利に拘らず營業を繼續せねばならない事とする

一、現在は主務大臣の命令に事業者が違反した場合當局は罰則として事業者の營業を取消す事となつてゐるが之に伴つて一般の電氣需要者が被害を蒙る事となる爲め營業取消困難の實情にあるものがある斯くては此の罰則も徒らに空文の觀を免れぬ事となるので他に取締方法として主務大臣が主役の解任を行ふ權限を有する樣に改める事

一、從來電氣事業の不振は會社の資産を中心として各種の不正と不始末が演ぜらるゝに鑑み會社の資産内容を嚴重に監査する事

一、電氣事業法は公共的性能を有する關係上、未來のガス事業の如く地方鐵道法等に則りその改正をなさんとするもので斯記の如く會社の變態を助する上において如何なる要點は最も重要なる事項であると

實業補習學校を公民學校と改稱
實施當初と現在の教育内容の相違から

【東京】實業補習學校の名稱を改稱すべしとの意見は全國補習教育界の問題となり、過般文部省において開かれたる全國實業補習教育會議の折にも議題された程である、すでに沖繩縣においては實業補習學校を公民學校と改稱する等に手續を終り縣知事を通じて閣下の實業補習學校を公民學校と改稱する等に手續をとるやう命じた程度で、その他の府縣においても改稱してゐる縣も少からざる狀態である。しかして改稱の理由とする處は實業補習教育が實施されて以來すでに四十年を經てゐるが、實施當時の教育方針或はその内容については現在と比較して相當色彩も異つてゐる處世間一般の實業補習學校なる名稱に對する觀念一般だとか又は理解あるものが現在では大變に誤られてゐるためにこれを公民學校とか或は何々實修學校とか適當なる名稱に變更すべしといふのである。これについて文部當局においても確たる方針は未定であるが、近き將來に實業教育局および補習教育規定の改正をなす

小口經營と火保法の改正
會社側の要望と當局の改正方針

【東京】商工省においては近時小口火災保險の濫爲契約を來たしつゝあるに鑑み、現行の制度を改正する事に決し、曩て日本火災、日本聯合、東京海上等の各會社より本慨數、これが改正に關する希望を聽取しつゝあつたが、最近その手配も非常に進んだのでいよいよ立案に着手することになつた、すなはち民間各會社側の要望しつゝある改正要綱は左のとほりで、右に就し當局は適當に取捨選擇して改正の筈。

一、小口火災保險料拂込みは月掛を原則とする事、但し保險契約繼續の場合に於て保險契約者に返還すべき剩餘保險料ある時に限り一時拂とする事

一、月掛保險料には相當の割増保險料を附加する事を得るも、保險契約期間の滿了又は保險事故の發生により消滅したる時は之を保險契約者に返還する事を要す、右の割増保險料は普通保險の保險料の約十割となす

一、月掛保險料徴收に關しては一定の猶豫期間を認む、その期間内に正當の事由なくして保險料の拂込みを怠りたる時は保險會社は契約の解除をなす事を得るものとす。

一、保險事故發生の場合に於ては普通保險會社の一年間の保險料を徴收する事

一、解約返戻は保險會社の收得が一般保險會社の保險料額を超えざる程度に於いて定むる事由但し會社の責に歸すべき事由により解約したる時は既收保險料を返還するものとす

二、特別危險に備へるため一定金額に達するまで會社所定の方法により特別危險責任準備金を積立つる事、而して一旦積立てたる準備金は支拂保險金額が過去の經驗により會社の定めたる一定割合を超える場合を除くの外これを減少する事を得ざるものとする

一、超過保險の防止に關しては保險契約締結の時に當り會社は愼重なる注意を拂ふべきも尙超過保險を無効とする商法の既定の趣旨を保險約款中に明記する事

國立公園設定調査會官制
豫算十萬圓 委員は卅名

【東京】内務省はいよいよ來年度豫算に國立公園調査會設置に要する經費を約十萬圓計上要求する事になつたが、右調査會の官制要綱は左の如くである

一、國立公園に關する制度計畫、施設其の他の重要事項を調査審議するため國立公園調査會を置く

二、調査會は會長一人、委員三十名以內を以て之を組織す、特別必要なる場合は臨時委員をおく事を得

三、會長は內務大臣をもつて之にあて委員及臨時委員は各關係官廳高等官若くは學識經驗あるものゝ中より內務大臣之を囑託任命す

四、會長は會務を總理す、會長事故ある時は內務大臣の指定したる委員その事務を代理す

五、調査會に幹事及書記をおいて幹事は內務省高等官の中より書記は內務省判任官の中より內務大臣之を任命す

六、幹事は會長の命を受け庶務を整理す、書記は會長及幹事の指揮を受け、庶務に從事す。

鄕土片々

◇信仰の惱み 兩親は日蓮信者の家りかたり、自分はキリスト信徒と信仰を異にするなやみから京城西大門醫學院四年生吉田勇二(二〇)は六甲山の山奥に自殺すべく姿をくらます。

◇出獄第二世 昨年來數名を殺傷し更に最近自分の母を殺し山中に逃げこんだ殺人狂熊本縣下小川町石坂辰吉(三〇)を逮捕すべく縣刑事課員出動に山狩を續行中

◇船の入場券 神戶港で郵船の乘船航路船の見送り客に對し見送り入場券を發行し、混雜を緩和することになつた。

◇鎗ケ嶽開祖 北アルプス鎗ケ岳の開祖播隆上人の百年祭を山上に擧行。

農林省推薦の鷄卵增産秘法
養鷄經濟の實際的良法

【東京】近來鷄卵の需要が激増しつゝあるがこの需要の激増は鷄卵を澤山産出させる事が一番の良法である卽ち飼養法が最も大切であるがその方法として農林當局は左の事項を薦めてゐる。

（第一）は鷄の種類の選擇であるが目下多產系の鷄としては白色レグホン、名古屋種等があるが、ロード、アイランドレッドといふのも農林省畜産試驗場において飼育種の一つとして産卵も相當に多く肉用にもなりかつ粗食にも堪へ飼育も簡單な事が保證され前二種と共に優良とされてゐる。

（第二）は雛の選擇であつて特に多卵の系統を選ぶべき事である農林省でも遺傳的能力の檢定も行つてゐるが多産種のものは矢張り遺傳されてゐるよりその法則に則つて多産されてゐるよりて各經營家は多産鷄を飼養しその種類を保存する事に努めれば益々その効果を擧げる事が出來る

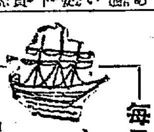
（第三）は飼料の注意である。飼料はなるべく榮養の多い蛋白質の豐富なるものをえらぶべきであるが、なかんづく動物質のものがよい譯である。魚粉等は鰊の動物質が澤山あるからこれを利用するのがよい。しかし脂肪分が多いと却つて産卵能率を減少するからあぶらをしぼる方がよい。また水は常に清潔にしなければならぬ。

（第四）は雛舍の外部の環境にも注意をおよぼすものであるから雞舍は常に清潔にし寄生蟲の發生を防止する事が必要である。また適當の運動の出來る樣にして日當りをよくしなければならぬ殊に夏季において注意すべきは通風をよくすることである

國定教科書 根本的改正
昭和十年迄に

【東京】文部省當局では國定教科書改正のため諸外國の教科書等を蒐集參考として調査研究中であるが從來教科書の改正は地理歷史の年號や數字に一部分の改訂を加へたるのみであるが今回の改正は相當大々的のもので國史國語などには彩色を施す等面目を一新せんとするがすでに明年度より一部教科書はこれを使用せしめるはずで昭和十年度までには全部を完了せしめる豫定で目下鋭意考究を重ねてゐるが中學諸學校教科書もこれを統制し相當改正せんとする意向である

每日申報當選論文
われ等の生活改善案【17】



【二等】城川 李錫永

一、緒論

1 生活の意義 生活とは生命をもつ生物が、自己の生を維持する一切の行爲をいふ、卽ち生物の生存をいふもせんが爲に自己の行爲に影響する一切の總和する意味と手段方法をいふものである、吾人の生活には二つの方面がある一は內面的生活卽ち精神生活にして、一は外面的生活卽ち物質生活がそれである、內面的生活は主として自己反省にして、外面的生活は主として自己を實現することが出來ず、內省して自己を發展せずしては、その表現は主として認識にして、認識なくしては認識は生ぜぬものである。自己反省は飛躍一歩進んだ生活を以て表現されるものであるそうして離飛ある生活を形成することに至るものである、人類生活は物質を離れては存在を認めることが出來ない、ゆゑに內外の二方面は結局一歩進んだ生活を表現することにおいて合致してしまふのである。今吾人が生活改善案を論ずるに當たり、まづ自己反省を以て、自己發見、卽ち自己を認識して、他の進步した認識を考察して、更により一層進步した理想を確立して、合理的新生活を實現せんとするのである

2 世界文化の進步 世界文化の進步は漸次その極に達せんとしてゐる、上古の人類はどうであつたか、それは既に想像し難いものでない、あらゆる古蹟遺物に歷史の記錄はさて置き、古代人類そのまゝの人種がこの世に殘存してゐるのを吾人は見ることが出來る、彼等を名付て吾人は野蠻人といふ彼等の世界は一孤島もなくば山中の子孫窟穴、自己の衣服、簡單な言語、その他原始に過ぎない。しかるに今日かやうな古代から進化された今日の文明はどの程度まで至つてゐるのか、教育にありては文明各國は義務教育を實施して、國民たるものは誰でも教育を受けることとなり、一部落或ひは一孤島を世界であると信じてゐたのが、地球の世界もかへつて足りざるものとなし別の一世界をさへ征服せんとし、隣のことも知らざりしものが、新聞紙の報道によりて全世界のことを戰中に居いて見るが如く知る樣になつたのである、交通をいへば、釜山新義州間を縱斷せんには、昔日は約百日を要せしが今日には百日間あれば世界を三周することが出來る。北米とアジア洲間『ベーリング』海峽さへ鑿通すればアジア、ヨーロッパ、アフリカ、アメリカの五大洲を汽車のみで通行することが出來る、言語も世界が統一せんとしてゐる、西紀一九〇三年十二月十七日に米洲『ライト』兄弟が北米『ノースカロライナ』州の『ケッテイホーク』丘で、世界最初の離陸飛行に成功して、人類數千年來の天空に對する憧憬を實現した後、二十五、六年を過ぎざる今日にありては大西洋の横斷もすでに過去となり、數十人を乘せて三時間に八百哩を飛翔する大飛行機も出來、遠からざる將來においては、太平洋も横斷飛行に成功して、全世界を一周飛行せんとしてゐる、汽車、汽船、電信、電話、『ラヂオ』等その他すべての科學の發達並に政治一般の施設は悉くその極に達せんとしてゐてわが朝鮮もこの文化の恩澤に浴してすでに久しい

歐米重要政黨の農業政策比較【二】
經濟學士 朝倉昇

一、英國勞働黨の農業政策

土地國有を標榜した點における勞働黨の農業政策は、小作制を以て土地耕作の最良的方法となし、なほ小作に關する現存の契約と慣習と事情とは新たなる狀態が、その改正の必要をもたらすまでは土地國有制のもとにおいても持續さるべきものとなしてゐる。この土地國有制のもとにおいては、農業を一の大なる公共的業務として取扱はんとし、地方農業委員會の活躍にまつこととし、この委員會は農業者、並に農業勞働者の各團體より選ばれたる同數づゝの委員と及び他の適當なる團體の指名推薦せる經驗家中より農務省の選定せし者等より組織すべきものとし、そしてその地方における農業に關して起こるあらゆる問題は、この地方委員會の處理にかけるべきものとした。農民にして甚だしく管理を誤るものあらば、その耕作地を取上ぐることも出來ることとするにある。なほ農業を維持するが爲には、地方農業委員會のほかに更に中央に全國的農業委員會を設け、中央委員會の各委員は農務に關する各方面の問題については、それぞれ專門的智識を有するものなることを要し、農業金融方面の委員、耕作方面の委員、運輸、農業勞力等に關する專門家、更には農業協會の販賣、および配給に關する專門家、農業勞働に關する專門智識を有するもの等を必要とする。そしてこの中央委員會の下に時々會合し、地方農業委員會の代表者等と農務大臣および農林に關する諸問題について協議するを任とするものとした。次ぎに農業勞働者の保護については、第一次勞働黨內閣において、組織せられたるイングランドおよびウェルスの農業賃金局の制度を活用して勞働者の生活を保證するに足る賃金を給與せしめんとするにある。次ぎに農村の文化的施設の方策としては農民住家の改良並に農村に現代的なる諸施設の娛樂機關を設けることであるとである。しかして今後の村落經營は都市計畫同樣に村落を現代的に建設するといふことでなければならぬとして、その爲にはいづれの村落も醫師および娛樂場や集會場を設けなければならぬ。そしてその場所が村落生活の中心となり、その他村落圖書館や、音樂堂、舞蹈場などの設備も又なくてはならぬ、これ等の設備をなすことは、村落自治體の任務であつて、政府はその補助によつて實現すべきものである。次に農産物販賣組織について見るに中間商人の搾取を主張し、農業の現在において生産者と消費者との中間には復雜なる組織が出來上がつて生産者は、僅少の收益しか得ないのに、消費者は、高い代價を支拂はねばならぬ、この中間商人の搾取を除くにはおのおの團結して組合を組織するよりほかにみちはないとしてをる。卽ち生産組合と消費組合との發達にまつほかはない。丁抹や北米合衆國においてはこの機關が大いに發達してをるのであるが、英國においては、その發達見るべきものがないから、これが普及と發達とをはからねばならないと主張してをる。

當選御禮

今般大田學校組合會議員改選に際し當選の榮を得候ことは偏に各位の深甚なる御同情御後援の賜と奉感謝候乍略儀不取敢以紙上厚く御禮申上候 敬具

昭和四年六月

林辰雄
江田安光
奧谷利吉
北島常吉
二宮乂
沼田虎次郎
山本正幸
戸木田海三
畑孝三郎
安井鈴治郎
森本啓一
吉原靜光

指のよごれぬヘラ付

不易糊(フエキノリ)

本品にはヘラ一葉添附せるが故に指頭を直接使用する要なく至極便利にして衛生的なり銀行、會社、學校等へ特に推奬いたします。

全國文具店、雜貨店紙店にあり

新案逆立式の 不易水糊(フエキミヅノリ) 最新式卓上水糊は本品なり

唐墨以上に書築えする 不易墨汁(フエキボクジウ) 色のよい、かわきのよい、沈澱せぬ、特等品!!

事務用、習字用、廣告ビラ書き用、マーク捺用等には最適品であります。

東京 不易糊工業株式會社 大阪

文化夜具入

御旅行の時御轉任の節非常火災の時上等夜具保存に長持代りに是非無くてはならぬ最も便利な極めて安價な經濟的文化夜具入れ

茶帆布別上 五枚入 七圓五十錢 四枚入 六圓五十錢 三枚入 五圓五十錢

茶帆布上 五枚入 六圓五十錢 四枚入 五圓五十錢 三枚入 四圓五十錢

生ズック上 五枚入 五圓 四枚入 四圓五十錢 三枚入 四圓

(外に三木綿革附あり御好みの分は各々御注文の上外註文に應じます)

京城本町一丁目 鞄製造販賣 高木鞄店 電話本局 三二三 五三四番

(地方の御注文は代金引替にて送ります)

急告 安價ナル包裝ヲ御利用下サイ ◎鑛石入麻袋 ◎古セメント袋類(加工改造) 新古鐵銅商 麻袋賣買 平壤府警察署通江岸へ 當所商店 電話一〇一三番

京城府西小門町 田中丸病院 普通病室及隔離病室ノ設備有リ 電話光化門一六六五

オキシフル
醫家諸賢の御推奬を希ふ
(1) 不時の負傷に對する應急手當藥として……
(2) 口腔咽喉性傳染病流行時の豫防藥として……
(3) 齒牙の保健を目的として家庭に常備すべきことを
類似品を販賣する向あり御請求に際しては、必ず、オキシフルと指定又、三共株式會社名義に御留意を願ます (實驗報告集進呈)
東京室町 三共株式會社 大阪、臺北、紐育

京城黃金町三丁目永樂町通り 內科 小兒科 本田病院 院長 ドクトル メヂチーネ 本田建義 院長ノ往診ハ可成午前中ニ御申込ミノ願ヒマス 入院隨意 普通病室 隔離病室 病院 電話本局 二四三番 自宅 電話本局 二〇九番 振替京城三二八番

朝鮮名物 牛肉平壤煮 平壤 桑田

一擧三得
河豚もはだし 松毛虫の美味
おいしい上に藥にもなり 不眠症なんか即座に平癒 料理は至極簡單

松毛虫といへば毛虫の中の王樣だ、毛虫のやうな奴だといへば憎まれ者の代名詞であるが、これも使ひやうによつては意外な功を奏する事もある、京畿道楊州郡砂防事務所の工手白二興君は京畿道において松毛虫を口にした最初の勇敢な人であるが、最近左の如き自己の體驗を京畿道山林課へ送つて來た以下原文のまゝである

僕等は 毎日作業時間外に必ず百匹の松毛虫をとつて居るのであるが、その虫の蠢く樣を見ては少しも好い感じは持たなかつた余り可愛くない無氣味の惡い虫であつた、所が今では大變なじみ深くなつて松毛虫といへばおいしい物といふ觀念が先に立つ昨年の六月のことある日皆のとつたのを集めて燒き棄てやうと焚火をしてそれに松毛虫を投げ入れて死んだのを見たが燒けてふくれ上がつた處に脂肪の多いのに氣がつき一つ手に取ると異樣にかんばしい香がぷんと鼻についていかにもおいしさうに見えた、それで一つ皮を剝ぎ臓物を取り去つて食つてみた處が虫にも似ぬ妙味を持つてゐる、肉は丁度鰕の白の樣で味は鰕と

蝦の味 に松特有の香氣が加はつて居るので舌ざはりのよいあつさりした物であつた。そばにゐた一同が驚いて見てゐる人達ににがい顏をして見てゐる人達に外珍味であるから一つどう、御馳走になれといふと一人が早速一匹とつてこれはごはなめてみたがやがて物かと他の者も一匹づゝ皮をはいで食ひはじめる、食つた者は誰も彼もうまいうまいと一匹や二匹ではやめようとしない、石油箱に一杯あつたのをぺろりと平げてからといふものは毎日晝休みに燒いて全部が食ふやうになり村の百姓も喜んでたべる、工事監督の來客でもあつたら晴々この名物を出して御馳走するやうになり村の子供等は余りに山に行き過ぎて母親達の余分の心配を買ふやうになつた、就中松毛虫山林課で七月十三日(昭和三年)

試食會 をお開きになると承はり僕はその日朝早く一匹の松毛虫を携へて道に行つたのである。早速焚火を用意して燒きはじめると大勢の方々が僕の廻りにも僕を取り圍んで、暫くお待ち遠いやうに立つてゐられた、いよ〱料理が出來上ると同時にどなたのお口へ入つたか氣にもつかぬ位、一人では間に合はぬので五人がゝりでやつと間に合はせた、方々でうまいいゝ天下一品だ、給仕濟を早くなど、僕に賑やかな試食會であつた、一匹全部の松毛虫を間もなく平げてしまつて、なほ物足らぬ樣子であつた、その後僕は好奇心を持つて松毛虫の料理を試みた、その時の方法は

（イ）松毛虫を火に投げ込んで毛を燒き取り肉が軟かく固り少し脹れた時これを毛から取り出して皮をはいで腹の中の松葉のある鹽を付け黄色に焦げる位燒き直した少し苦味があつたが松葉は何人も食ふからと辛抱して食つたこの最初の燒き方は十分注意して毛は殘らず燒けて肉はやつとこ固る位に止めて肉をはいだのである

（ロ）今度は皮と臓物を取り去つて白い肉だけを醤油に漬けて燒いて食ふのであるが始めての人はこれを好んで食べる

（ハ）松毛虫が充分熟して巣を作り出した時之を捕つて燒いて皮だけを取り去りメリケンの衣を被せてテンプラにしこれに醤油を付けて毎日辨當の副食物に山へ持つて行つた十日も食べ續けて居たら少く毛の付いたものを食べても初めのやうに舌がざら〱しない

（ニ）繭を作つてからは繭を取つて來て火に入れるすると繭は直ぐ燒けて（毛も一緒に）蛹がカステラのやうに膨れ上り皮が少しこげる程度に燒き胡麻鹽を付けて食つた、一週間は辨當を止めて麵を少し持つて行つて松毛虫だけで辨當をすました、蛹の二十匹もあれば辨當に充分である

（ホ）村の子供等の拾つた繭を買つたのが石油箱二箱に一杯になつた、辨當の副食物にはサクダニにして殘りは干して毎晩お菓子代りに五六匹宛食つた

安眠が 出來ぬのが松毛虫を食つてから朝起きた時の氣分が前とは大變違つて段々よくなり睡眠の不足が段々へつて來る頭がさつぱりして心が愉快である所に氣がついた、松毛虫をたべてから丁度三ケ月目に京城の田中外科醫院に健康診斷を受けた所心身共に健康であると認められ自分ながら驚いたのにいよ〱松毛虫がたのもしくなり昨年の多かつたのは干した松毛虫の蛹を粉にして松毛虫パンをこしらへてこの夏までたべ續けてゐる、特に蛹等は幼蟲知らぬ僕の手製の松毛虫パンは

材料 松毛虫蛹粉二合メリケン粉一合食鹽少量砂糖茶匙二杯濁酒（朝鮮マッカリ）三勺（これはパン種の代用水二合を混合して五勺位にする）蛹一升から粉末六合がとれます

製法 蛹粉、メリケン粉、鹽、砂糖をよく混ぜて水で淡めたマッカリをこねる、普通のパンの場合と變らぬ、これを二十位に節分にして十五分間位置いて燒いて少し脹れ始めたら御飯の上で蒸す（パン窯があれば無用）松葉の香を附けたかつたら松葉に敷せて蒸す、尙菓子代用にするに付てねる時に生栗を二十匹ばかり入れて栗で心を作るとちよつと珍らしい

食用期 は十日間ぐらゐ脈は脫皮して汁を取つて鹽を少しかけて蒸ると蝦の樣に黒くなりて豆腐と變らぬ、この幼虫は長さは四五分ぐらゐしかないある、多木の下に蟄伏してゐる幼虫は長さは四五分ぐらゐしかないから臓物を取らないで網の上で燒いて細くきざんでメリケン粉をかぶせて醤油で煮つめると辨當のお數によろしい、一年を通じて松毛虫のたべられない時はないこの虫の幼虫はゆでるか蒸して皮をはぐとバナナをむくやうになるのであるが肉さへ取ればそれからの

料理は 思ひ〲で一般に松毛虫は美味良藥、加ふるに鹽食である、僕等の骨折つて育てゝ行く可愛い松をくひ荒す松毛虫これからは僕等がくひ返すのは愉快な事であるが面白くもありかつ痛快な復讐ともいはうか

慶尚南道

釜山と臺灣を握手させよ
直通航路が開始されたら經濟的にも非常な有利だ 豫算編成期を前に（三）

釜山は港として存在を認められ、港として朝鮮貿易港中の首位を占める隆盛さである

昭和三年	二四三、九四〇、三五四圓
同 二年	二四一、六六八、一三六
大正十五年	二三九、九三三、七四一
同十三年	二三三、六二一、八三三
同十二年	一七〇、三五二、二三三
同十一年	一三三、三四四、三五六
同 十年	一一四、六二〇、六六六
同 九年	一三九、六六〇、〇三三
同 八年	一四四、八六九、二三六

貿易港として釜山がたどつてきた過去十ケ年の數字をかへりみれば如何に順調なる足跡をとつて進んできたかゞわかる

◇

この堅實な發達をとげた、又遂げつゝある釜山の貿易港はひいて朝鮮全體のあらゆる産業機關が極めて良好な實績を收めてゐる保證でもある、然りしかうして釜山に出入する船舶も昭和三年度には

汽船 三、三四四隻 三、三五五、六八〇噸
帆船 三八三隻 一三、三二〇噸

となり航路の如きも殆ど朝鮮貿易は輸出移入とともに釜山を中心として集まつたかの觀がある程で大阪商船會社の阪神航路、朝郵の關釜聯絡船のほかに日本海を舞臺とする裏日本航路があり、朝鐵と北海道、樺太をつなぐ航路、釜山、大連、上海、臺灣の各航路があり、これら航路が釜山を中心として放射線を描いて文字通りの四通八達振りを示す盛況さである

◇

ところがこの盛なる航路網も釜山の貿易面から見ればまだ〱不足な點が多々あつて釜山商業會議所は數年來の要望として釜山と臺灣をつなぐ命令航路の開拓に手を染め陳情を代へて本府へ陳情は勿論、機會がある毎に臺灣航路の直通を叫びつとめてゐることである

最近の釜山臺灣間の貿易は大正十五年度に上海經由高雄十萬三千余圓同基隆四十四萬一千余圓合計五十萬四千圓ありそれが昭和三年度に至ると釜山港より直接仕向けにて百圓に達し若し直通航路が開始されたならば現在神戸、長崎を經由して輸出される海産物の大多數は直通航路によつて輸送されると同時に經濟的にも非常に有利となる見込みである、殊に臺灣貿易が排日に壓迫されて苦惱を感ずること甚だしい時にあたつて朝鮮海産物の有望なる市場として盛運を目指すのは最も策を得た妙案だとするのが商業會議所の理由である

◇

本府でも釜山臺灣航路の開始にはすこぶる乘氣となつて航路補助費として八萬圓を計上し遞信局當局と折衝して進行する策を立てた、そしてワザ〱臺灣から航路係長が京城までやつて來て相談をした程であるがいまだに實現されず心細く、立ち消へとなりそうな模樣があるので僅四萬圓か五萬圓位の補助費が出せなくては釜山ばかりではなく朝鮮の名折れになるから是非とも本府の腰を動かす必要があるといきまき近くこの實現運動にとりかゝることになつた

馬山に紡績會社
南北棉業と東洋棉花が中心となつて創立

木浦に本社を有する南北棉業株式會社々長大倉組馬場氏取締役福井正義および大阪の棉花株式會社取締役田三郎氏等は五月下旬から來馬、南鮮方面に二大紡績工場を設置すべく、綿密裡にその位置を調査しつゝあつたが、いよ〱今回馬山府郊外昌原郡內西面山湖里附近の馬山城址山麓一帶の地、五萬八千余坪を買收し設置することに決定した、本會社の創立は南北棉業、東洋棉花の二大會社が中心となり三井系の資本により二百五十萬圓の大紡績會社を組織するのであるが、會社側においても創立を急ぐべき事情があるので、まづその土地買收につき色々援助方を馬山府尹に依賴して來た、馬山にかゝる一大工業會社の設置せらるゝことは實に馬山の慶賀で、馬山府民にとつては起死回生の福音である、馬山府では直に馬山公職者および有志を會合し、誘致運動に關し協議する必要があるので、紡績會社建設準備會なるものを組織し會長金致洙、副會長に松原、甲田周四氏をおし、委員三十余名を設け更に委員中より除光熙、金甲、金潤相、五十嵐角次郎、渡邊武一郎、相良誠太郎氏を實行委員に推薦し買收に着手した、地主中には無理解な我利的の者もないではないが、熱烈運動をはじめ各委員が熱心奔走して居る結果すでに大部分の地主中の大部分はその買收を終り、約五分の二以上片付いたからこゝ四五日內には大體の目鼻がつくものと思はれる、然して紡績工場に使用する職工は一千名に達する由であるからこれによつてくる地方細民の利益はいふまでもなく、又馬山一般經濟界におよぼす影響は蓋し少からざるべきを以て馬山府民は擧つて歡迎してゐる

傳染病患者
蔓延の兆あり

飲料水の不自由に惱む釜山府民の間には天候關係に激變して梅雨期に入つたため昨今府內に赤痢患者十三名、腸チフス十五名、猩紅熱十八名、合計四十六名の傳染病患者が今月に入つて發生し漸次蔓延の兆があるので府當局は警察當局と聯絡をとつて豫防に當たることになつた（釜山）

晉州の簡閱點呼

八十聯隊區將少佐は二十六日午後晉州着、同夜は郡守において郷軍聯合會長者地方有志等と晩餐を共にし、二十七日早朝青年訓練狀況を視察

水產會議員選擧

慶南水產會議員の選擧は道內一齊に二十七日午前九時より午後四時までの間に行はれたが開票の結果左の如く決定した

第一區（蔚山）大林徳次郎（再） 機張漁組合長（新）
第二區（釜山）大木盛三郎（新） 姜旗錫（新）
第三區（昌原）佐藤補藏（再） 高栗政治（新）
第四區（統營）金栗洙（新） 三登恩松（再） 留島漁組合長（再） 御手洗（新）
第五區（泗川）郭郁琳（再） 金丸源一（再）
道內一圓（狼虎梁、保管船、漁引網） 赤阪正一（新） 四谷陸太郎（新） 石谷若松（再）

區域外の供給は全然切り離す
電氣問題と府の肚

釜山府では府營瓦斯電氣の實現もいよ〱近づき、取きめによつて瓦電會社の株主總會も府營瓦斯も承認する見込が確實となつた結果目下會社の事業を引繼ぎ完了後における經營について調査をすゝめ準備を急ぎつゝあるが大體において瓦電會社の經營とは頗る內容をことにし營利的經營を避けて極力府民の利益に副ふ方針をとり從つて料金の如きも相當低減する方針の如くである、但し買收引繼ぎによつて東萊邑內および溫泉地帯より鎮海、馬山邑方面の釜山の行政區域外の電力供給はこれは全然切り離して別に民間會社を設立してそれへ讓渡する形式をとる模樣である、

京城通信

群山視察
京城 一記者

六月二十六日 青木黨にて晝食を取らんとしつゝあるに、朴無事支店長、田畑理髪店主來り會し愉快に會食するを得た。食後の餘は鯖群の鯖なものといふ、錦川を渡ならずやと返問したれどもユックの返答は頗るあいまいであつた。」

× ×

正午汽車にて群山に向ふ。例の雨全く晴れ炎暑漸く加はり堪えがたきおもひである。たゞ窓外の眺めはいはゆる萬頃の水田全く邊際し、ポプラの綠生氏を帶びたるがすが〱しい。群山驛前、總府支局長の備へくれたる自動車に直ちに群山米穀取引所を訪ふ。記者の知識にして取引所に關する限り讀者なればなり。會頭は時余、暫くして府尹に永田府尹をおとずれ。府尹は近きところまで濟州島に出張したりしや、海棠大いにあがめられて今日の位置をかち得たのだ。府尹と共に職山を訪ひたり。邊陲にして記者は群山を護つた。

× ×

記者はそれより群山小學校屋上展望に登つた。群山市街を俯瞰することが出來る故なればだ。」はたしてしかりであつた。あだかも色とりどりなる島嶼圖を披瀝するの感があつた。轉じて會議所に赴き會頭をおどろかした。會頭はこの日糧防疫の權やらがありたりとてユニホームを着て居た。そうしてサイダーびんの桃の中からさかんに無限にはぶき鹽を試みた。午後三時群山米穀取引所に至りラ者は群山にして土木出張所に至りソチにて築港を見た。

× × ×

群山築港は大正十五年起工、六百八十萬圓を要する群山築港工事だ。記者は時恰も六月廿五日の起工式に時の總督に隨して來り見た。從つて他人とはおもへぬ。目下は埋立竣工七割一邊、西護岸三箇所竣成全工程の三分の二ばかりまで進捗したことになると突堤の鉤頭がいつた。この日記者の通過に矢繼稲鋪が同じコースにて視察したといへばけふは二度目の築港であつたらう。御築港を見入る

× ×

あやしき風西より吹くと見るまに驟雨沛然としていたる。午後六時大よしに至り宿き所、會頭など米穀しわれは快飲し徴は快唱した、雨忘ひの一夜と披露なればいづれも盛宴を呈して馳いた。なか〱老朽の方程

咸鏡南道

全鮮野球 北鮮豫選
七月廿七、八兩日 咸興高普球場で

本社主催全鮮野球爭覇戰北鮮豫選大會は咸興體育協會主催、本社支局後援の下に七月廿七、廿八の兩日咸興高普球場で開催することに決定した。參加區域は本大會規程の通り咸南北兩道で主催協會から元山、成興、城津、羅南、會寧の各地に發送して參加團體の選拔したる今日文字通り全北鮮大會たらしむべく準備中で役員大會役員には

▲會長泉崎三郎▲副會長堀川清吉▲委員長楢田泰一郎▲庶務係日野泰吉、松坂松太郎、江崎右六十、東潮俊夫▲審判係、筒井竹雄、熊野勝一、高瀬英吉、猪地部夫、吉村、原小自由郎諸氏の外京城より一名招聘▲設備係吉池要三、八谷賢三、▲記錄係佐藤俊夫、酒野長▲接待係日野泰吉、熊野勝一、高瀬英吉、江崎右京、岩瀨淺、松坂松太郎、武智德重、八▲記錄係水島亮、吉田泰吉

の諸氏に委嘱した。參加申込は七月五日まで咸興體育協會事務所宛（咸興）

晉州の火事

二十七日午前四時頃晉州市街の牛肉商店舖より出火し、午前の燃燒にて一時は火勢猖獗の兆なく、一棟を燒失した、のみにて四時三十分頃鎭火した原因は、蚊やりの不始末より起りたるものゝ如く、損害額は二千圓內外の見込である（晉州）

苗代の運賃
一千三百圓

安邊郡安邊水利が三千町分の苗代に困り切つたあげく京畿道水原郡の苗代を仕込んだがやつと洪原郡州咸水利および鎭原の中央水利からの供給で補給の見込がついた。然し品物の性質上省當局にも特別扱ひを要するので一車三町分しか積めず一車の運賃は百三十圓もかゝるので三十町分の苗代輸送運賃一千三百圓也を要することとなる（咸興）

慶北の審勢館
極秘裡に設計を急ぐ

朝鮮博覽會は朝鮮の鮮祖であり各館の覽くらべともいふべき朝鮮博覽會は各種とも附屬館はその趣向をこらしてあるが慶北道では此の北に至りおける設計について關査をすゝめてゐるが大體において慶北の製品その他を陳列し現行は朝鮮一」といふ標語を準備に現すべく鑄場數は三十六坪にして特

休憩所、接待所、事務所を設く、特に地方物產の販賣店、販賣所等を設け慶北物産の實物紹介につとめ一方朝鮮本府の販賣所にも展覽會場の慶北物産の宣傳紹介と同時に大邱で新鮮な農産品を紹介し、出品の便宜を計る方針であるが未だに慶北から販賣者の大部分は本府の北の製品展覽に出品すべき見込みはない、まことに此の大興の上る觀光の施設とは大體の方針としていよいよこれから本格的に研究する筈で對する機會をとらへて慶北の名を天下に紹介する方針であるのとなつた譯である

慶尚北道

協贊會の寄附金
豫定の通り集る

朝鮮博覽會慶北協贊會は去る五月二十日創立以來慶北の實業界に寄附金の募集に着手したが大邱府の割當は二萬一千圓で十分の二位の申込を受けたので、これで一先づ募集を中止し直ちに募集に取りかゝり割當の六千圓及び大邱の分を受け入れて三萬圓の寄附金を得ることゝなつたが事業の繼續上も大體に於ては缺かすことの出來ない、この上寄附金募集の經過は十四日から六日間に徵收十萬圓の分を受け持つて爲すので、こゝに慶北では大規模な博覽會出品に協贊するの方針である

三州人會總會

成興三州人會總會は十三日の日曜紀念日を期し館觀の名義を以て山松明館下の發起に家族慰安會を兼ねて開催の筈であつたがあいにくの雨天で急に東本願寺講堂に會場を變更開催した、出席人員八十余名例によつてお國自慢續出した盛會であつた（咸興）

鮮滿徒歩旅行

鹿兒島縣出水郡上出水町、大山要次郎（二〇）鹿兒島市の松郷氏（一九）は鮮滿徒歩旅行の途二十七日夜來咸本社支局に寄稿した

右は五月五日釜山に上陸し六日から東海岸を辿つて昨日元山を出發し文川までの來た時猛雨に見舞はれましたので宿事汽大とゴボした年ら人の足を借りました。これから北青、恵山鎮を經て白頭山を踏破し北から間島に入るつもりで居ます、馬賊や山寇も來ずふ私等のやうな文無しに日をつける馬賊もありますまい、といつて居た

天刑病者數

最近の調査によれば、咸興道內に散在する癩病患者は四十四名で▲安邊七名▲咸興定平各六名▲永興洪原各五名▲北靑高原三水各一名▲德源、端川、甲山、豐山なし、といふ分布狀態を示しこの內貧困あり又は傳染症患者あり浮浪のおそれなき者三十三名、殘る十一名は現在浮浪者又は將來浮浪のおそれあるものである（咸興）

すまいし油罐在住の時知合ひの西比利亞お弟の參謀だつた頭目が何でも此の對岸に居る筈ですから大した事もありますまい、かまあ此處でよく後生願ひをして行きませう と冠や顔る暗窟ではあるが晴れ間の見えぬ雨にはすつかりしよげていた

大興電氣の防音裝置
速に工事に着手する

大邱電氣の發電所附近の騒音と同時に起つた大興電氣會社發電所附近四部町內から大興電氣會社へ要望した防音裝置設備問題は遂に大邱署の調停に出るやうになり、再三關係者代表者を調停し、日家方代表者が堅持して會見その結果會社側は誠意をもつてこの要求に應ずることになり防音工事を速かに施すこととなり工事は同會社の都合を見て直に着手することになり圓滿に解決した

いよ〱バス運轉
一日は無料開放

大邱府營バスはいよ〱七月一日開業式を擧行するが午後一時府廳前に四百余名の來賓が集まり十五臺のバスに分乘して市內を試乘し午後二時から第二小學校の講堂で式をあげ終つて祝宴に移るが午後四時から午後六時まで府民一般に開放して無料で試乘をして貰ひ七月二日から正式に午前七時から八時まで各區のコースに運轉營業を開始することゝなつた（大邱）

猿公の惡戯
支店長の宅に忍び入る

二十七日午前十時頃大邱府三笠町京城銀行支店長代理山崎三郞氏の奧六疊の間に夫人が三女彪子（二）さんに添乳してゐると背後からソッと忍びよつたものがあるのでふりかへるとそこには四紐な顏した大猿がランランたる目をいからし今にもとびかゝらんとする勢ひに氣丈な夫人も一時はたぢろいだがにらみかへすとくだんの猿公もこれにおぢけてか秋平邸に入り込み

農家副業實習

沙里院公立普通學校では農業實習畑を設けて實習家一般の副業を奬勵する目的の下に兒童の興味を取るべく同校五六年生にこれが實習教育を施して居る本年度は三十三頭の牧牛を飼育して居るが主と見た又本年度は一千本の養蠶は現在二十二頭を飼育して居るが主として白色レグホンであるなは一人一頭の養鷄世話をなし二十三日これが展覽會を開き賞品授與を行ひ二十四日又これが賞品授與式を擧行した（沙里院）

地方人事

▲大澤利之氏（全州刑務所長）廿九日晉州出張赴任
▲原田勢氏（晉州支廳上席判事）二十六日家族同伴赴任
▲島谷直方氏（大田朝銀支店調査部長）光州支店へ榮轉後任は公州支店同調査部一氏に決定
▲八木千之助氏（沃溝郡地境八木農場主）此程より來場滯在中
▲笠神本社事務局長 二十七日光州道廳館に投宿
▲柳本社販賣部長 二十八日光州嘉寶館に投宿

黃海道

全沙里院 有志大會
病院敷地寄附問題協議

道立病院敷地費一萬七千圓の捻出方に關する全沙里院有志大會は二十七日午後八時武德館において開催まづ阿波野の開會の辭あり山縣實氏議長席に推され同會の經過報告をなし次いで安倍、野、田中、岩波總、尹致祿の諸氏交々起つて邦想を述し最後に阿波野理事長、宇佐見邑長の激勵辭あり決局內鮮人有志七十三名の寄附委員をあげ同十一時散會した（沙里院）

鐵原穀物組合創立

鐵原穀物組合の創立總會は去る二十五日午後一時から鐵原邑鐵原會館で開催した組合の目的は專ら生産改良並に取締の統制をはかるにある生産地としての鐵原では恰好の組合といふべく組合長に具泌氏組長に村常陽氏就任したなほ本年から吉祥技師臨時三時間にわたつて米に關する有益な講演があつて午後五時散會した（鐵原）

江原道

全江原道 庭球大會
けふ鐵原にて擧行す

鐵原體育協會主催の全江原道庭球大會は三十日午前九時から鐵原郡廳庭球コートにおいて開催に決定した（鐵原）

プドウ酒を抜いて吞んだり砂糖をつけたりしてゐたがそのまゝ何れへか逃げ去つた翌朝に捕獲したが、大邱署で捜査の結果右は道立醫院の飼猿とわかりそのまゝ元のをり中へ逆もどりとなつた

五秒でキデる
超高速アイスクリーム製造機
ボントン
新案特許第一二九三六五號
カタログ御申込次第發送
百貨店及食器店にあり
總代理店（イロハ順）
大阪市西區京町堀三丁目 日米商事合資會社
大阪市西區江戸堀北通一丁目 津山商店
大阪市西區阿波座上通一丁目 佐伯長次郎商店
大阪市西區新町南通四丁目 三宮洋行

中風病
半身不隨、全身不隨、舌もつれ言語分らず、手足しびれきかず、歩行困難、耳鳴、逆上、眩暈、肩の凝り、物事に感じ激し易く、手足冷え運動不如意、血壓亢進等にて百藥鍼灸其他の諸療法にて効なく困難せらるゝ人は悲觀する事なく内服して完全によく全治す急救専門の秘藥あり服藥實驗者皆大喜びです武鑑切手封入申込めば詳細し效能書も無代進呈す
香川縣綾歌郡宇多津町 多聞寺藥療部

學術ノカデ出來タ理想品
專賣特許 國の本 粉末 臭氣止
東京帝大應用化學科教授 安田寛孝先生指導 酵素化學研究所製造所長 海軍中將 山路一善
便所ニマケバ窒素ヲ完全ニ保存シ 肥料ヲ良クス
一回ノ撒布デ汲取運搬ニ無臭 傳染病菌ヲ絶滅シ蠅ノ發生ヲ防グ
大阪衛生試驗所農事試驗場證明
神戸濱邊通二ノ二六 會國一手販賣元 戸田商店
大阪市西區南堀江三 關西一手販賣元 田中清三郎商店

せきずい病
手足シビレ、骨節々痛み、シビレ、脊骨突出、身体の曲り、腰痛み、骨の痛み、膿汁が出る等の脊髓病、セムシ佝僂病
此の病氣は一旦かゝると必ず何時とはなく天性の大難、一の病氣なり。脊の助けを得る大妙藥が出來ました。
大平堂脊髓藥本家

なタヲクスロ進呈
大阪天滿川崎町 中村商店加工部

專賣特許 二度使へる
カモ井のハイトリ紙
リボンハイトリ
製作考案 記入 品質責任 東洋一

不況期に於て社會萬人の絶讃と歡迎を受くる物は何？
專賣特許 價格の至廉 大衆的必需品
現代財界沈衰期に於て一人燦然として輝く絶對不景氣無き
絕對獨占 有望事業出現!!
各戸毎必需品何人も共鳴し自然的絶讃と大歡迎受くる權威有業務
特約店 各都市當名限契約 御報詳細營業案內進呈
大阪市港區市岡元町五電停前 電話西五〇四六・四八九〇番 三河屋營業部
大阪・市岡局私書函第三號

毒下し ひふくだり
本欄特別廣告取扱 大阪淡路町三 浪華廣告社

慈雨全鮮に沿し

断水の憂ひ一掃　水源池から水が溢れる

久しぶりの降雨に萬物蘇生した大邱地方は農民の喜びもだが第一水道が断水の憂目から救はれたことである、廿七日からの雨で廿八日午前八時第一水源池の水量は第一水源池が七尺の増水、第二水源池は堰堤のこへる事一尺であるが、にごつてゐるので取水を中止してゐる、降雨が長くつゞけば明夏で迎ますはずであるが廿八日朝の貯水池は九萬八千三百立方尺で廿七日の送水量は十萬九千九百立方尺配水量八萬立方尺であつたが、もはや絶對に断水の心配なく廿九日から従来給水五時間であつたものを延長し断水を午前七時半から午後四時までの八時間半とし夜間断水を廃止することにしたからこれで給水十五時間となつた（大邱）

大邱の雨量　平均り一石六斗六升

大旱魃から救はれた大邱地方の降雨は二十七日早朝の降りはじめから二十八日午後七時までの總雨量は九十ミリ（平當たり一石六斗六升余）であつた（大邱）

まだ足らぬ　義城安東地方

今回の雨は全鮮的ではあつたが局部によつて、多く降つた處と少い處とあり、慶北道でも大邱を中心に降り郡部では大した降雨もない模様で殊に昨年の旱害の最も酷だしかつた安東義城方面は僅に十ミリ内外でまだ／＼降り足らず田植は幾分は出來るだらうが苗の大半は枯死したものが多く苗が足らない状態で今後相當雨を見、水はあつても苗が足らぬといふ状況である（大邱）

浦項　慶北浦項地方は二十七日午後より二十八日朝にかけ二十七ミリの慈雨があり農家は蘇生の思ひである

釜山は六二ミリ　これで植付けが出來る

梅雨から愈々本格的に梅雨季節に這入つた慶南地方は二十六日以來雨模様がつゞき二十九日午前六時までの釜山の降雨量は六十二ミリに達し大體においてこれで府内の田植水は潤澤となり植作も非常な良好である（釜山）

農民蘇生す

連日の旱天にて植付に困難せる晋州地方の農民は、十數日にわたりて山頂に烽火を焚きてひたすら雨を祈つたが更に効驗なく、二十四日よりは同郡晋州面東栄寺より佛龍を迎へて附近河畔にて大仕掛の祈雨祭を行つた處二十五日少量の降雨あり、二十六日夜より二十七日にわたりて慈雨しば／＼いたり農民ははじめて蘇生の思ひをなし佛様のお蔭だと喜んでゐる

大田　二十六日全鮮的の慈雨は大田地方にても二十ミリに達し農作物に黄金の雨と喜ばれてゐたが二十七、八兩日降雨は五十三ミリを見たので農家は大喜びで植付用水に奔走してゐる

公州　二十七日午前より霧雨往來し同日午後三時頃よりは細雨しきりその後益々大雨となり二十八日は終日ふり一坪當り四十ミリ以上にいたり官民共に喜びたる今（二十八日午後四時）盛んに降りつゝあり

縁起のよい總督雨　湖南地方は大喜び

降つた／＼總督雨が降つたと湖南地方は大狂喜大歓呼を上げてゐる、廿六日山梨總督の巡視が終りまさに京城に歸任せんといふ頃から降り出し、それより降りみ降らずみであつたが午後五時半慈雨は沛然と來つた雨量は五、五ミリ位であつたがまだ降りつゞく見込で附近住民は草木と共に蘇生のおもひをなしつゝあるが翌くて廿七日朝來より曇天で午後に至り細霧的に降つて廿八日も降りしきつた廿七日午後より廿八日午前十時までの全北各地の降雨量は左記の如くである（群山）

▲群山二八、〇ミリ▲全州二五、八▲益山二一、八▲金堤一八、〇▲井邑一三、〇▲扶安二〇、七▲高敞一五、五▲淳昌一五、五▲南原四、〇▲任實二、六▲茂朱一〇、〇▲長水七、〇▲鎭安二〇、一▲錦山七、三

豐年萬作

雨……雨……雨……狂氣のやうに雨を願してゐた金州地方にも、二十七日の午後三時頃からポツク／＼と降り出して細雨ながら夜通し降りつゞけた雨量は二十八日午前十時までに二十ミリを示したが午後に至つて一層強く降り出し同日午後六時までに六十三ミリ五厘ち坪當たり約一石二斗の雨量を見たほど猛烈降りつゞけてゐるのでこの模様では挿秧に充分であるばかりでなく今秋は豐年萬作だと昨日の感慨はどこへやら黄金の雨だと官民共に大喜びである（金州）

木浦　木浦地方は廿六日十四ミリの降雨を見たが廿七日にも降雨あり廿八日は午後三時半までに六十七ミリの降雨量ありまだ降り續いて居る

南陽　慶南水源郡南陽地方は二十七日午前十一時頃より霧雨降雨あり農民は一齊に插秧を開始した

利川　京畿道利川郡は他郡に比し地形の關係上水に恵まれない處だが本年は三月以來雨らしい雨なきため一般に非常に憂慮してゐたが廿七日午後四時頃から降雨あり廿八日も引續き降り一般に大喜びで雨中田植をなし今の處全郡の稲付は大丈夫と見られてゐる

咸興は七十五ミリ

降つた、降つた、氣持よく降つた、觀測所の測定によれば二十七日が三ミリ、二十八日は七二ミリ、これで今年の總雨量は昨年六月末日までの一六四ミリ一を四〇ミリ余も突破し水不足になやんだ農家にもやつと生色がよみがへつた

平南も全道に降る

平安南道地方における二十七日來の降雨は各地方より道農務課に達した電報によると二十八日午前十時頃までに何れも五、六十ミリの雨量を見た模様で午後も更に降續的降雨を見つゝあり大同江の水は五六寸も増水し道農務課では岡田課長をはじめ大ニコ／＼で語る　各地とも相當に降つてゐる模様で喜んでゐるこの雨が一週間か十日も前に降つて呉れたら尚ほ好かつたのだが…今日の雨で一般農作物は甦り米酒であつた水田の稲付も完全に終る皆に喜ばしいことである

平安南道　昭和水利取水問題　府協議會で秘密懇談

平安南道昭和水利組合の取水について最に大同江の水量が減じ舟航上支障を來しはしないであらうかといふ問題は水の都平壤府民として頗る重大な問題で非常に憂慮せられてゐるが平壤府協議會においても頗る重大問題となし、さる十七日の府協議會閉會後秘密會を開き種々懇談の結果　内田錄雄、丸山理平、鄭世胤、李基燦、金能秀、佐久間齊吉、の六氏を調査委員に舉げ平壤府側と相提携して調査研究することゝなり或は近く實地踏査にも出かけることとなる模様であるが栗谷の大同江改修工事が愈々着手されんとしたる一面に大同江上流の水を取る昭和水利大同水利の取水の結果が大同江の大減水を見けしまいかといふが更に業人のわれ／＼として深んぜさせられてゐるとは大降雨の際々一にもその府水池の堤防が損じ大量の水がヒタ押しに平壤方面へ押寄せて來るといふが如きことのあつた際は水の粗平壤は水の爲めに流失して一大洞原と化すといふが如きこともないとも保せられまい殊に昭和水利の大堤防に就ては莫金を掛せられること丶信ずるがわれ／＼素人には未だ安心が出來ないので素人ながらも研究し素人にも安心出來るやうにして貰いと思ふのであるが商業會議所側でも研究されてゐる相であるから相提携研究調査を行ひなるべくなら一同打ち連れて實地踏査に出掛け都合に依つては専門家から不明の點に就て説明して貰つたら一層幸せであると思つてゐる（平壤）

大した問題でない　桑谷氏の取調べにつき　平壤署語る

平壤府商業會議所副會頭桑谷宜氏は平壤署で嚴重なる取しらべを受けてゐるが桑谷氏が鑑母子監獄の件にからまり今回の事件におよんでゐるだけに多くの人々から注意くその成りゆきをみられてゐるが右について伊藤平壤署長は語る　桑谷氏が公職にある人であり今回の事件も一般から非常に重大事件の如く見られてゐるやうであるがその内容は未だ話せないが左程重大なる事件でないことだけは申して置く次に同氏が告訴されてから今日まで時日が遷延してゐるとか色々の批評もあるやうであるが之れが取調べは告訴受理後直ちに着手してゐるが證人關係者は移住してゐる向もありその取調べの回答を受理してゐるのは本月十八日である檢察の仕事には外部から窺知かれないことでも當方では随分苦心努力してゐることもあるのであることを一般に考慮の内へ加へて頂き度いと思ふ（平壤）

職工の奇禍

鐵道局平壤鐵道精米所職工府内新興里李基柱（三七）は二十九日午前六時頃機械に捲き込まれ無慘な死を遂げた

滿洲　朝鮮から原木輸入　支那側で取締りの布告

安東縣支那海關では朝鮮側から輸入する原木搬入について廿八日布告第四〇一號をもつて今後嚴重に取締るべき旨を布告すると共に安東商工會議所に對して左記布告を通知して來たがその態度は頗る強硬なものである　朝鮮側より材木を輸入せんとする者は該材木の到着と同時に上通り商下的の三ヶ分所の何にか保中告書を提出し分所員の立會を受けた上でなければ貯木池又は半截溝（地名）に引込むことを許さぬ若これに違反したものは密輸品と看做して沒収する（安東縣）

死んだ女から酌婦願ひ

安東縣三番通り七丁目一番地朝鮮人料理店永月館から李命順（二〇）と稱する朝鮮人が酌婦願ひを願ひ出でたので所轄安東警察で取調べたところ右は大正十三年五月十七日より昭和二年七月十五日まで同館にて稼ぎその後吉林にゆき今回再び安東に歸來つたものであるが本籍地面事務所からの回答によると同人は大正十五年六月一日午前四時咸鏡北道清津府長崎町一丁目下里百八番地の自宅において死亡した事になつてゐるので更に戸籍訂正方を願ひ出でた

間島雜俎

◇排水費を名目とする約五十名の男賊團は本月上旬延吉縣山城子附近まで接近し来り郡官憲と農民を恐喝してゐたが其の後官兵側が各方面と聯絡して攻勢に出る模様あるを看取し俄に東化縣沙河掌に移動、目下同地で一味を糾合中と傳へらる。

◇百草溝の地方税捐局では去る十六日から吉林省財北交涉委員會の訓令に基き小包郵便物に對し從價百分の五を小包税として徴收するとの公文を同地朝鮮人民會へ通達して來た。

◇當方面に於ける支那側の國境へ對露監視は先頃支那側ハルビン露國總領事館の手入れ事件以來著しく神經過敏になり最近到着した訓令に依ると「今後は絶對に露國難民の入境を禁じ若し正式の證照（旅行免状）なくして入境する者を發見した場合は銃殺せよ」と物凄い文句が投入してあると。

◇延吉縣長孫兆乾氏は當地方昨年の水害に依り一般農民が著しく疲弊し居るに鑑み毎年六月三十日までに納入すべき税金を二ヶ月延期されたいと民衆の意を代表吉林省政府に陳情中であつたが此程「雨捕止むを得ざるべし陳情の件を允許す」との指令があつたので其の旨一般に布告した

◇昨年末其の官職を惡用して地方住民の怨嗟を被つてゐた和龍縣四日社徳田洞駐在の和龍縣第二分駐所長巡官何子周は此の程縣政府より免職處分を受け其の後任には縣政府から駱巡官が派遣されたが住民悉く和龍縣長の處置に感謝の意を表してゐる

日・英・米・佛專賣特許
醫學諸大家實驗推奨
化學工業博覧會金牌受領
大禮記念東京博覧會優良國産賞牌受領

河合龜太郎創製

高級滋養強壮料

◎肝油ドロップス

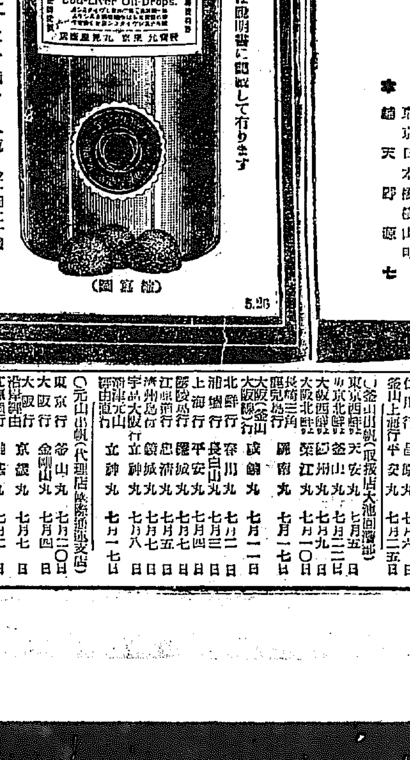
美味佳香の菓子形を呈し、榮養不良、虚弱貧血、産前産後、精力減退、老衰、神經衰弱、夜盲其他諸眼病、佝僂病其他諸骨病腺病質（瘰癧）、百日咳、肋膜炎、肺尖加答兒特に結核性素質に對する卓効的滋養強壮料

日・英・佛專賣特許　醫學諸大家實驗推奨
滋養強壯料（河合龜太郎創製）
◎濃厚肝油（液状瓶入）定價 一瓶廿五瓦入 金三圓
◎ヴイタミン肝油球（濃厚肝油膠囊入）定價 一瓶七十五粒入 金一圓
右兩品は天然肝油を濃縮し、ヴイタミンA其他全有効成分の含量を著しく増大したるが故に用量は遙に少くして足り、臭味無く消化障碍を起さず。前者は廣く臨床的に使用せられ、小兒科にては滴數にて嬰兒に賞用す。後者は膠囊入にして絶對に油の臭味無く、大人用として至便なり。（文献・説明書・見本品進呈）

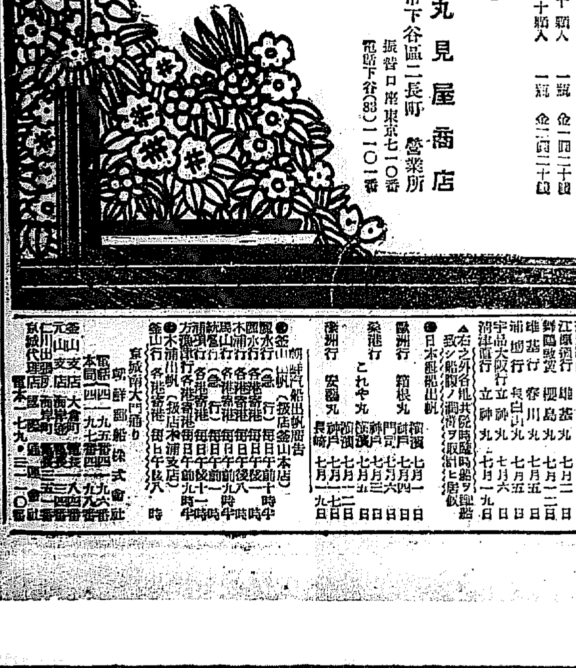
肝油の效能をヴイタミンAのみに歸すべからざるは論を俟たず、本品はヴイタミンAは勿論、肝油の全有效成分を、最も濃厚なる状態に於て含有せしめたる◎濃厚肝油を原料とし、尚有機性の燐、カルシウム、鐵、キナ及びヴイタミンB等の強壯料を加へ、更に麥芽糖及び含窒素物を用ひて完全に乳化を行ひ、固結せしめたるを以て、普通の肝油劑と異り消化吸收も容易にして、小兒は勿論、何人の嗜好にも適す。

文献・見本品
醫學諸大家の實驗推奨に關する文献・説明書並に見本品進呈

◎用量、用法、其他の詳細は説明書に記載して有ります



定價　五十顆入 一瓶 金一圓二十錢　百二十顆入 一瓶 金二圓二十錢
（薬店、和洋酒食料品店、雑貨店にあり　若し御近所に無きときは本舗へ御註文を乞ふ）
◎ミツワ石鹼本舗　丸見屋商店
東京市下谷區二長町　營業所
振替口座東京七一〇番　電話下谷(83)一一〇一番
5.26



汗の多い夏に爽やかな美しいお化粧をなさるには……
ヘチマコロンをお化粧下におしろいのとき水にお使ひ遊ばせ
日やけ肌あれを防ぎ汗をおさへキメを細かに美しくする最も爽快な化粧水で御座います

お化粧下に、お髭剃のあとによい
ヘチマコロン

姉妹品
ヘチマクリーム
日やけを防ぎ白粉おしろい下に最適！

定價
（ヘチマコロン）大瓶 五十錢　小瓶 三十錢　新型 四十五錢
（ヘチマクリーム）大瓶 七十五錢　中瓶 五十錢　小瓶 三十錢

本舗　東京日本橋横山町　天野源七

仁川汽船出帆
●海州行　江華、甲串、龍山經由　隔日出帆
●延安行　草芝、甲串、鎭山、星湖、站美浦、仁士里經由　隔日出帆
●仙掌行　浦津、宮里、滿潮經由　隔日出帆
●瑞島行　毎月十回以上出帆直行
●唐津行　瑞山行自動車連絡取扱　毎月九回以上出帆直行
●德積行　靈興島經由　毎月八回以上出帆
●外浦行（江華島裏航路）信島、仙水、乾坪經由　毎月十回以上出帆
●馬山行（水原郡）靈興島、大阜島經由　毎月十回以上出帆
各沿岸行帆船積荷物取扱　鐵道局貨物取扱及陸送部
仁川府港町（築港前通）
株式會社 仁川汽船會社　電話六二番・一四〇番
港町荷揚所（電話一〇五八番）

定期出帆 朝鮮郵船
金剛山探勝航路開始　五月十六日ヨリ　日發船 咸北丸
元山發　毎日午前八時半
長箭著　同日午後二時
長箭發　毎日午後三時半
元山著　同日午後九時
博多航路（博多行）
慶州丸　七月二日　西鮮各港經由 博多行
長白山丸　七月一三日　北鮮各港經由 博多行
清津雄基船車連絡船 咸南丸
清津發　毎偶數日　正午十二時
雄基著　同日　午後六時
雄基發　毎奇數日　午前十時
清津著　同日　午後四時

仁川出帆（代理店國際通運支店）
東京行　長白山丸　七月九日
大阪行　慶州丸　七月五日
長崎三角鹿兒島行　羅南丸　七月一四日
木浦行　昌原丸　七月一一日
濟州行　はくてら丸　七月三日前九時　こたか丸　七月一日前九時半
鎭南浦行　盈德丸　七月二日
大連青島行　京畿丸　七月一一日
釜山上海行　錦江丸　七月二一日
大連行　羅南丸　七月八日

木浦出帆（代理店山野回漕店）
東京行　天安丸　七月三日
大阪行　慶州丸　七月七日
濟州島行　海州丸　七月三日
多島海行　統營丸　七月一一日
仁川行　昌原丸　七月六日
釜山上海行　平安丸　七月二五日

釜山出帆（取扱店大池回漕部）
東京西鮮經由　天安丸　七月五日
東京北鮮經由　釜山丸　七月二二日
大阪西鮮經由　慶州丸　七月九日
大阪北鮮經由　築江丸　七月一〇日
長崎三角鹿兒島行　羅南丸　七月一七日
大阪（釜山大阪線）行　咸鏡丸　七月一一日
北鮮行　春川丸　七月二日
浦鹽行　長白山丸　七月三日
上海行　平安丸　七月四日
鬱陵島行　隆城丸　七月七日
江原道行　忠清丸　七月五日
濟州島行　鏡城丸　七月七日
宇品大阪行　立神丸　七月八日
羅津元山經由行　立神丸　七月一七日

元山出帆（代理店國際通運支店）
東京行　釜山丸　七月二〇日
大阪行　金剛山丸　七月四日
沿岸經由大阪行　京城丸　七月七日
江原道行　雄基丸　七月二日
鬱陵島行　櫻島丸　七月一二日
雄基行　春川丸　七月五日
浦鹽行　長白山丸　七月五日
宇品大阪行　立神丸　七月六日
清津直行　立神丸　七月一九日
▲右之外各地共臨時船ヲ配船致シ船腹ノ潤滑ヲ取計ヒ居候

●日本郵船出帆
歐洲行　箱根丸　横濱 七月一日　神戸 七月四日　門司 七月六日
桑港行　これや丸　神戸 七月三日　横濱 七月一五日
濠洲行　安藝丸　神戸 七月一二日　長崎 七月一九日

朝鮮汽船出帆廣告
●釜山出帆（扱店釜山本店）
麗水行（急行）　毎日午前十時半
麗水行（各港寄港）　毎日午後一時
木浦行（各港寄港）　毎日午後八時
馬山行（各港寄港）　毎日午前九時
統營行（急行）　毎日午前一時
浦項行（各港寄港）　毎日午後十一時
方魚津行（各港寄港）　毎日午前九時半
●木浦出帆（扱店木浦支店）
釜山行（各港寄港）　毎日午後八時

京城府大門通り　朝鮮郵船株式會社
本社 電話（本局）四一九五番・四一九七番・四一九八番・四二二六番
釜山支店　大倉町
元山支店　南山町
仁川出張所　本町
京城代理店　國際通運

讀書ページ

「國」の語源を論ず
―金澤博士の「同祖論」―
岩本善文

二

（ロ）何故に句麗の音が國の語となつたか

句麗は東方民族中、初めて國をなした、先進の種族である。國と名づけらるべき組織立つた國は、句麗しかなかつた、そこで句麗即ち國の語をなしたが他の四部に共通する奴（ナ）は、これよりも小さい意味における國の意に使用された

句麗のりは訛便によつて、ニに轉ずるのが普通の順序である

しかし、桂婁（コル）の婁を奴とし、桂（コ）を高とし、桂婁は高奴で矢張り大國の意であると解することが出來るかも知れない、高句麗本紀に高奴子といふ人名がある、高奴子は桂婁子のことか？それにしても高奴子は北部の人であり又はじめ消奴部王とかり、後桂婁部がこれに代つたといへば、桂婁に大國の意がないことは明かである又消奴以下四部の奴もはじめかの ら、國土、郡等の意が含まれてはゐず、一づの成熟部としての部族名であつたらう、奴が國の意となつたのは後のこと、思はれる

若し桂婁（コル）が高奴（コナ）で大國の意であるとしたら高句麗の朱蒙は何ゆゑに句麗の上にも一つ大をつけて高句麗としたか、これでは大々國となつて大加羅と同じやうに大が二つ重なる、少くも朱蒙の時代において句麗、桂婁が大國の意でなかつたことは明かである

（ハ）ナ（ナ）は別の韓か？

さすれば、奴（ナ）は國としても、部分的の國であつて、我國史の縣と同じ意ではあるまいか、濊濊四部中の主國を樂浪といふ、樂浪は十（ナ）の重音である、樂は音がナ（ナク）、浪は랑（ラン）であるが朝鮮音では나나（ナクナン）と發し一般라（ナラ）となつて國、政府等の意となつた、樂浪は平壤（ヘイナ）ともいつた、平壤の（ナ）は十（ナ）の假字である、平は樂の誤字誤寫であらう、樂浪は十（ナ）の十（ナ）で地方行政區域、即ち郡に該へられた名である、ゆゑに樂浪の十（ナ）は分類の意を表はして居る

しかし、十（ナ）中での十（ナ）であるから、十（ナ）の大なるものである、百濟夫里もこの十（ナ）の意であると見えて、百濟人は國に附するに、ヱ（コ）、夫里の名を以てした、ヱ（コ）は大である、那は夫里である

だから、奴（ナ）は百濟の夫里、新羅の火（ブル）伐（ボル）日本の原と同義で、國（クニ）よりも狹義な名稱であらう、彼の奴國＝今博多附近の古名＝も亦その意味であらうか？

（ホ）スグリと마을이（マウリ）

日本のスグリと朝鮮の마을이（マウリ）とは、何方も村に與へられた言葉である

スグリとは村長のことであるが國に村をもスグリといふらしい、スグリのクリはクフリであつて那のヱ（コ）夫里と同語と解さは認明されたが、然らばスは何であるか？

私はこれを사길（サキル）であらうと思ふ、사（サ）は靠、길（キル）は培養者、牧民の牧の調業原の意の培養者即ち村長であらう길（キル）は朝鮮語に於て育するの關、我神名天狹霧、國狹霧のキリ、吉田連の吉（キル）、新羅官名の吉士（キルサ）の吉（キル）である

마을（マウル）ムラは、마을豆音（モウル）築るの關、村はムレ（群）遺語무리（ムリ）の意であつて、漢字村の文字は聚落、邑に從ひ屯に從ふとある、この意をとつて마을（マウル）ムラの訓をなした

スグリのクリと、郡のコウリとは同語であり百濟では村のことを單にスキともいつた、キは김（キル）の略である

（ヘ）夫里と卑離

夫里といふ地名に附する言葉は主として馬韓の故國地で用ゐられた、夫里は卑離（ビリ）伐（ブル）等の文字が使用してある、馬韓五十四國中に卑離といふ國が八ケ國ある卑離國、占卑離國、監奚卑離國、辛萬卑離國、內卑離國、辟卑離國、如來卑離國、楚山塗卑離國の八ケ國である

他の民十二戰には、卑離といふ國がない、馬韓の領域が百濟となるにおよんで、卑離の文字を夫里とした、夫夫里、波夫里、毛良夫里、古良夫里、國陵夫里、會夫里等がそれである

わが神代の神名に曾褒倍夫里神といふのがある、五十猛神の別名ともいひ、大歲神の御子達の中にもある出雲神族に屬する神である

この夫里は、新羅時も馬韓の領域に入つて、火（ブリ）弗（ブリ）伐（ボリ）の文字が使用せられ娼火（カルブリ）、徐伐（ソボリ）沙伐（サボリ）、多句伐（タクボリ）等の名が所々に見える

これが更に新羅任那の領域に遷入ると、加羅といふ言葉に替り、日本に渡つては、原、野、頭となつてゐる、田原、菅原、高天原、原頭、鳳頭等がそれである

夫里、卑離、火、弗、伐、原、原、張はことぐく同一語の流れであつて、この源流は矢張り高句麗から發し、朱蒙が沸流水上に國を設けて國を建てた、その故事からして、沸流の音が夫里、火、原となつたのではないかと思ふ

句麗の國とは別の意味における國の意で、北方の國、奴に匹敵する言葉であらう。

沸流は호로（フル）となつて、これは流れの意であるが、徐伐、（ソボリ）會夫里사후（ソウリ）となつて都の意となつた

尾崎敬義氏の歌集『喫茶去』

前に東拓理事であつた尾崎敬義氏がこれは又珍らしい歌集『喫茶去』一卷を出版された。氏が優れた藝術的天分と鑑識眼を多分にもつてゐる事はすでに世上周知の事だが少くも優雅な抒情歌人であつたと云ふ事を知る人はそう多くはあるまいと思ふ。私は色々な意味に於てこの『喫茶去』一卷を非常に興味深く讀んだ。氏は序文に「自分は今更に自己の亡き靈の如き姿を鏡面に睹することに恐れおのゝきながらもまざくと之を凝視することに臆病でなかつた。……自分の歌に、愛服があり、苦悶があり又寂寞がある所以は、自己內省の道程に於ける寂寞寂寥の表現でなくて何であらう」とひどく謙虚で寧ろニヒリスチツクすぎる程自己凝視に陷つてゐられるが氏の穏やかな温容と紳士的日常を知る者にとつては寧ろ不思議な氣がする位だ。然し昨冬嚴父を失はれた事が一層氏の身邊を寂寞にしたであらう事は私にも想像が出來る。

歌は類聚以下十四章にわかち近詠三百餘首いづれも珠玉の如く洗練されたもの、その清明さは茂吉に比すべく、その麗麗さは勇に比すべきものがある。

輪廻の相あはれなるかな越し方も行末もまた何の宿世ぞ

四十にして悶えの人となりぬわれ五十は近しなほ悶え居る

忍ぶれど終に涙の流れ來ぬいつまで弱き我にてあるか

右の三首は氏の胸中にある憂愁と苦悶と懷疑をいたくしい程はつきりあらはしてゐる

白雲荘四月の山の雜林に鳥啼きやみて雲流れ來る（京城に）

雪の夜の松山城に灯の見えて霧丸は高濱に入る。

奈良の杉ならのホテルの灯は瞬せて靜かなるかな月夜の奈良は

氏がいかに抒情歌人でナイーブなそうしてしつかりした觀察力をもつてゐるかがうかゞはれると共に半面に氏のロマンチックな性格もあらはれてゐるのを感じる事が出來る。

みづからを信ずる事の寂しさよ王者に似たる鶴はあれど

我が戀は夏の野中に狂ひ咲く僞紅の花のその僞紅かも

大空に鳥人となればさみしけれ十九と云ふに穩せぬ乙女（飛行家幸貞嬢に）

等は多少概念的嫌ひはあれど氏の胸中深く潛む、知熟と優雅さがしのばれて思はず輕い微笑の湧き上つて來るのを禁ずる事が出來ない（四六版一二九頁定價壹圓二十錢、發行所東京麴町區內幸町一、政治經濟時論社）

『新聞の話』
―杦村氏の近什―
内田生

『新聞文學は文學の庶子なり』といふ古い言葉がある。曲學の勇堅が離脫してこの放いや散文が詩文學術にとつて變つて以來その總領學を讓步する新聞文學は獨自の才能さを確認なきまでに壓縮するに至つた。そうして新聞學の可能は、も早日本においてすら一部學徒のみの關心事でさへなくなつて來た

◇

僕は從來の新聞學の方向を二大別する事が出來ると考へるその一は技術的方法、換言すれば新聞紙の立體的、指導的役割をつとむるもの、他は新聞紙の概念的、理觀的論明であつてこれを客觀的方法と呼んでもよい。元よりそれらは各自の理論の發展において互ひに原因し、結果し合ふ事は勿論であるけれ共、人々は現代の新聞理論の成立において顯著なるこの二つの流れの存在を看取しうるであらう

◇

新聞學者としての杦村楚人冠氏は實に前者の立場に居る人であつてその近什『新聞の話』は『新聞紙の起源』『發達』『近代的新聞紙とその組織』『新聞紙の組織』『ニュース』『新聞價値』『組織』『通信社』『將來の問題』等を內容とし、さきの名著『最近新聞紙學』と同じやうに多分の指導的文字を有ち、問題の提供に富んだ興味である

◇

『ニュースの意義とその類別』や『新聞價値とその由來』などの章において讀論の多いニュースの本體を解明しこれについてのあやふやな常識的見解を決定的に一しう去つた所、或ひはガゼットの文字の語源的說明など頗か愉快でないこともないが、さらに痛快なことは『新聞紙は嘘をつきうるか』『新聞紙の勢力とは何ぞや』『言論の自由と權利』等の諸項においていはゆる新聞批評家連の俗說に一矢をむくいた事であつてその所論は天下獨步、まことに痛快に價するものである。さりながらそれらの所論は新聞に就して非難にあつたる巨識をしか持ち得ない者の中においてこそ確に獨特の王座に位するものであらうけれ共なほ讀者間においては有力なる反駁論の起こりうることを想像する事が出來るのではあるまいか

◇

更に本書は新聞社の組織、職制、聞法、寫仕、通信事務、印刷、社說等についても考ふべき多くの問題を投げかけてをり『二十世紀のスフキンクス』だとかいはれる新聞を知るためにはこの上もなき手引であると斷言しうるであらう

◇

そこで僕は僕の職業から見て聊つて恐らくは獨よがりの本能への不滿の二三を指摘せねばならない

一、現代の新聞紙は文字に惱んでゐる從つて表現の不たいるにも惱んでゐる、これを何とかせねばならぬといふ問題は新しくは大正時代、古くは明治三十年代から考へられ更に將來にも亙る大問題である然るに本書はこれに就ての論及を缺いでゐる

二、新聞製作上、綜合編輯への過程は必然と言はんよりは寧ろ必至である。本書は綜合編輯の歷史的過程は可成り詳細に說いてゐるけれ共、何故にそれが可能であるかの原理の探究を忘れてゐる、即ちこの點に就ての理論が不足である併し乍ら僕は偉大なる行動は常に不拔の理論を打ち樹つるものである事を信じてゐる、『若しこれに理論を求めんとするならば』時に陷りにも放辟だとも思はれる『東京朝日の夕刊の編輯振りをみろ』と仰言るのなら又何をか求めやう

一、著者は卑猥なこと、殘忍なこと、善良の風俗に反すること等は新聞價値を減じるものであるとて、これ等の問題を取扱ふに當つては『程度』を考へねばならないと簡單に形付けて居られるが、併しこの問題の合理的解決はフロイド說によらねばならぬものであつて、決して單純に割り去るべき筋合ではない。勿論これを徹底せしむる事は本書の使命としては不可能ではあらうが、著者自らその序文に於て『非常識』な智識であると宣言して居られる手前、何だか少し計りの不滿を感じ惜くなるのは果して不當であらうか

一、現代の新聞及新聞記者は法制の彈壓下に棲息してゐるといふ言葉は不穩當でありとしてもそれが法律的保護に薄いものである事は確かである、然るに著書がこの問題について一言の翼臨をも上げて居られぬのは物足りない

◇

だが、白壁に瑕瑾を求め得ずんば人生の寂しさはまた一入であらう（朝日常識講座第十卷、定價五十錢）

二つの海を越えて
圭四郎

わかれ―

ちや行つて來ます……。」

六月の空は鬱陶です。僕』いま危險のない風船玉の樣に吹けば吹くほどふくれあがつてゐます。騷愍のない瞬眠と昇騰。胸が躍よい夏の野花にもりあがつて堪まらないのです。今もしルーブル博物館を買はないかといはれたらその手は速座に小切手に署名もしやうしその足はエヂプト遠征を誘はれたらすぐかけ出すともかぎらないのです都やトランクの山を見るときつとどこかに戰爭があつたと思ふ僕は光線の多い夏の夜のあの華麗な悠暢のざつとうをなつかしむコスモポリタンなのです。

僕、今こそ二つの海をこえてなほ遙に遠い山の彼方たの故郷ヘトホロを限りなく愛す。倫砂糖の樣な丸の內やキヤラメルの銀座の樣なダルデングの東京をバスして乾燥無味の―津輕海峽を渡つて行けば……單純な北海道の街路事が札幌に僕をつれて行くのです。健康な滋樹の磁の色にひよつとすると僕はプラットホームのまつたゞ中で見をひろうかもしれないのです。そこへまるでガソリンの入れたてのナッシュの樣に元氣のいゝ女學生さんがぶつかつてくるのです。草花屋の樣に臨を飾り立てるベルシヤ猫の樣な無趣な都會の娘さんとはちがひます。かの女等は滋水浴の飾りなのです。故鄕のプラツトホームは夏の夜のさはやかな感觸に流れてゐるのです。そこで京城用我の僕は生物の樣にしんじつ寒誠を感ずる事でせう。そして僕は健康と土壤の樣に食慾を感ずるのです。そこにはちきれそうな新鮮な果物―りんご、櫻桃、いちご、トマト、等々が晒々の飾遊にならべられてゐるんです。兵隊さんで苦しい でせう……なんていはない で下さい。それどころか、その兵營生活は苦難總の樹に鮮明で爽滅の正直にみちきつてゐるのです。和秋の月夜朝兵營をパン〲と摑み切つた空に喇叭する快活な音は僕にとつても堪まらない感激を呼び起こすのです。町と樹木と家と鼈と果樹園に閉鎖された月夜の兵營から僕はみなさんに與婦人の御世話の樣にはてしのない饒舌の便りを約束したいのです。しばらくのお別れです。

ちや行つて來ます……

六月の空は健康です

一平畫伯の漫畫漫文
坪內博士の言葉
中村八郎

日本漫畫界第一人者岡本一平畫伯について坪內逍遙博士の評を聞いた事がある『幸四郎がよく出來てゐる、殊に仁左衛門は似てよく、くせが取つてある』此の時は『新水や空』が拾枚ばかりしか『東京朝日』に出てゐない時だつた

それから『似せて描くことは、それほど困難でないかも知れぬが、其人のくせを取つて描くことがなかく出來るものでない。ほかの人は似せよう、似せようと思つて描いても似たものは出來ない。一平氏は似ないやうなものを描いてそれで似たものが出來る。妙な所に誇張だ、線だのが加へてあるやうに見えて、其れが畫を活かして居る。あれは確に天才だ』と云はれた。

一平畫伯の漫文について、自分は坪內博士に『私は一平氏の漫文は漫畫よりも更にうまいと思ひます』。と云ふと『それは全くだ。いつか『朝日』に大臣のメンタルテストとか云ふのが載つてゐた。あの文章などなかく、かけるものでない。實にいゝ所を捕へてゐる』と賞讚された『一平氏はあれでまじめな畫も實にうまいです。英國の海岸で釣をして居る外人夫妻の畫を見ましたが、うまいものです』と云ふと、逍遙先生も『それはさうだらう。眞面目な畫がかけなくては、あれだけの畫はかけるものではない』と云はれた（一平全集全十卷一册一圓三十錢東京本郷駒込上富士前先進社發行）

新著推薦

フォード產業哲學（秋原隆雄譯）『奉仕を主とする事業は榮え利得を主とする事業は亡ぶ』とはヘンリーフォードの金言であり金言條であつて現に彼の事業が今日世界に冠絕せる所以である新時代の產業的福音を聽かんと欲する者は先づ本書を讀まねばならぬ（東京神田裏猿樂町松山房發行一圓）

法律の謎（渡邊萬蔵著）法律語の上から現行法規の缺陷を解釋し所謂法律語を比較對照して法々その趣味を喚起しつゝ實務家及法學者の參考に資すべく著はされたものである所謂法律のなぞを巧みに解き得たる所に本書の價値を見出すことが出來る（東京神田區裏猿樂町松山房發行一圓三十錢）

改訂家畜保險論（津野慶太郎著）家畜保險制度が法律案として我が議會を通過したのは最近のことであるが、その必要は隨分古くから熱心な畜產家によつて提唱され來つたところである、本書の著者もこれが提唱者の一人であり四十餘年間一貫してこれが研究に沒頭し、明治三十九年中一冊を上梓した際これに關れた一項を設けたことがあつたが、時は移つて本書の出現を促して止まぬものがあつたならば本書は新たに布かれた家畜保險の制度の解說であると同時に外國のそれを研究したもので特に添へられた『保險獸醫學』は實際斯業に携はるものにとつて、正に要求の全幅を滿たされたもの、時期を得た好著として當業者は勿論、一般畜產家の一讀を慫めるものである。菊版クローズ裝本文二百十頁附錄、家畜保險內外法令集百頁、東京市芝區今入町八展畜產書店發行二圓八十錢）

藝術寫眞の知識（中島鼠吉著）藝術寫眞の概念を說いたものと著者は緒論にいつてゐるが、さすがに幾年月かの研究をこの書に纏めるために八年間推敲を重ねたといふだけ、寫眞藝術の眞諦を究めてある。特に自然の觀方、明暗諧調からの觀方、氣分描寫からの觀方など、懇篤な指導的研究態度が窺はれ、構圖、調子、デイフォーメーション、素描を加へる事などの諸論は讀者にヒント以上のものを與へる懇切な記述である卷頭に揭げられた七十數葉の印畫は制作データー六十餘は實際的な手引として稗益するところ莫だ大なるものがある。この種の著述も相當數多いが、本書をその尤なるものとして認める。四六版美裝本文二百十二頁（東京市神田區今川小路二の一アルス發行二圓五十錢）

支那の制度より見たる蒙古『支那の制度より見たる蒙古』、滿鐵の東亞經濟のあらゆる調査局から出る經濟資料第十五卷第五、六號『蒙古と滿洲』に第を起し、いはゆる蒙古を說いたもの。廣汎な範圍に參考書を涉獵し遺漏なきを期した調查資料である。菊版二百五十一頁（東京市麴町區丸の內二の二南滿洲鐵道株式會社東亞經濟調查局發行一圓五十錢）

愛の苦行（石丸梧平著）石丸梧平氏が發願に序して『凡人から淨土への道、それは愛の苦行である。』といつてゐる。本書は著者が淨土への精進の生活におけるる感想錄である。開卷『感謝』の頭からほんの一部をぬきかくなら『常に人を、そして物を損はずには生きられない淺間しい人間の生きる姿に、少しでも過ち少くしかも、無邪に一日を働くことの出來た喜びはまた味ひ深いものである』とある。靜かに讀み味ふべき好著である。四六版三百八十三頁（千葉市寒川新宿一三〇六人生創造社發行八十錢）

新支那訪問記（村松梢風著）新支那の主腦は南京にあるといふ見地から著者は主として南京を中心に上海に滯在し、その間蘇州に遊び西湖を遊覽した。本書は著者が二度目の支那訪問によつて得たいはゆる新支那の印象記で努めて政治を避け、理窟なしにあるがまゝの支那の姿を描出したもの後藤氏などの著書と共に併せ讀んで隣邦の國相が分明しやう。四六版二百七十頁（東京市神田區材木町二番人社出版發行一圓五十錢）

八家文（松平康國講述）本書は二大漢籍國字解中の一で蘇老泉蘇東坡蘇潁濱の唐宋八家文の主要なる文章を取り、之に解釋を施したものである。本書は文章の課本である事を收めて讀者の學習に便益ならしめる爲に上下の工夫を說明し古名家の文評を掲げて讀者の啓發に勉めてゐるのは白眉である。（東京牛込、早稻田大學出版部發行豫約價一圓五十錢）

悲戀情死實話（三上於菟吉著）明治大正實話全集第二卷（第二回配本）で相月絹子、有島武郎、芳川鎌子その他の情死事件を著者獨特の筆致で扱つてある。實話流行は一つの風潮をなしてやうやく獨自の立場を得つゝある。そして今度のこの全集刊行はこれが確立した根下をもつてであらう。この意味からいつてこの全集の出現は非常に意義深いものといはなければならぬ。四六版クローズ裝、四百八十五頁（東京市麴町區下六番町一〇平凡社發行豫約非賣品）

鷗外全集（第五卷）普及版として新らしく豫約刊行の第一回配本で、創作小說篇（中）となつてゐる。『うたかたの記』『舞姬』『文づかひ』以下すべて三十七篇を收め、後には興譯即興詩人のものだが、前版に收められた『夜明』一篇は紙數の都合で第四卷に廻された。明治文運の興隆の大きな役目を果した偉大な作品をこうして手輕に机上に迎へられることは嬉しい。四六版クローズ裝本百五十二頁（東京市麴町區內幸町一の六鷗外全集刊行會發行豫約非賣品）

砂糖の基礎知識（茂木宗吉著）四六版百八頁（東京市外西巢鴨町內四五經濟事情研究會發行六十錢）

通俗織物の知識（三上忠藏二郎著）四六版百二十頁（東京市芝區南佐久間町一の二日本染織社發行十錢）

登錄商標の受け方（山口孫三郎著）四六版二百十四頁（名古屋市廣小路筋宮山書店發行一圓）

出版界

◇千家元麿氏 長篇叙事詩『昔の家』を本屋社から

◇佐藤惣之助氏 詩集『トランシツト』を采入社から

◇小島政二郎氏 小說『心の實在』を改造社から

◇廣津和郎氏 小說集『想暮の都合』を大森書房から

◇室伏高信氏 クロポトキンの『田園、工場、仕事場』を田舍社から

◎ミツワ石鹼

純正の石鹼は亞爾箇保兒に透明に溶解し、遊離脂肪なきが故に溷濁する事なく、混合物なきが故に些の沈渣をも殘留せず、更に『フエノールフタレイン』を以て、仔細に遊離の亞爾加里を驗するも、毫末の反應を呈する事なき、之を化學上の純石鹼なりとす。

皮脂の分泌量多くして、而も粗糙なる本邦人の皮膚、及漆黑を貴ぶ毛髮の洗滌に用ふべき石鹼は、啻に化學上の純石鹼たるの故のみを以て、其の適否を論ずべからず。

◎ミツワ石鹼は化學上の純石鹼たるのみならず、尙左の性狀を具備す。

一、溫雅の芳香を有す。

一、極めて細かき泡沫を生じ、作用緩和にして、洗滌に際して石鹼分を殘留せず。

一、適度の溶解性を備へて、能く水にも溶解し、而も半途に溶け崩るゝ憂なし。

即ち、一般の家庭に於ける浴室用化粧用として、實に本邦人の皮膚、毛髮の洗滌に應じ、又衞生に適し、併せて經濟に合する理想的實用品なり。

◎ミツワ石鹼　德用大形は三箇函入、六箇函入、一打函入の三種あり。

◎ミツワ石鹼不斷の品質向上の爲に、日夜科學的研究に從しつゝある主要なる技術家諸氏
理學博士 小平勝氏
藥學士 河村正鑑氏
農學士 三雲次郎氏
工學士 野中正夫氏

（現品縮寫圖）

トモヱ石鹼　ミツワ家庭藥　ミツワ煉歯磨　ミツワ椿油　肝油ドロップス　ミツワ各種藥用葡萄酒　ミツワ各種純良葡萄酒

發賣元 ◎（登錄商標）丸見屋商店
藥劑・滋養料・石鹼・香粧品・小間物問屋
東京市下谷區二長町 營業所
振替貯金口座東京七一〇番 電話下谷(83)一一〇一より一一〇五まで

當朝鮮各地方に對しては格別出精御用命に應じ可申候間何卒弊商會へ御註文の程奉希上候

釜山榮町二丁目三番地
福榮商會卸部
電話長八〇・八一番……

九十日振りに 主を迎へる總監室
古い書類などの整理に 忙しかつたきのふ

政務總監が赴任すると一應本府に各局を巡廻し長期各局に顔を出す模様なので總務局をはじめ總督局その他の各局部では部屋の整理に大多忙である、何分長い間積りつゝた書類を戸棚やその上に放置してゐることゝてイザ整理となると大變なこと、ホコリにまみれて書類の半分はこれにつぶされてしまつた有様である、一方政務總監室は早くも見事に掃除され主を迎へるばかりで正面の大理石の…は數名の人夫が汗だく／＼でふき清め、昨今一入光を増してゐる、かくして本府は我好評ある兒玉政務總監を迎ふべく誠意の準備は全くとゝのへられてゐる

皇族の御外遊は 一年以内と決る
御内許も濟んで 内規愈よ御確定

【東京電話】皇族殿下の在外御留學期間並に御出渡についての内規は從て一木宮相、仙石宗秩寮總裁の手許で慎重審議されてゐたがこの程成案を得たので各皇族殿下の御内意を伺ひ申上げたところ、この程各殿下より御内許を得るに至り宮内省多年の懸案だつた御外遊内規は決定するに至つた。御内規は主に御外遊期間を一ヶ年以内と御限定申上げ、しかも妃殿下御同伴を御希望申上げ御一方ゴ、御出發を願ふことになつてゐる、皇族殿下御渡歐の御目的は見聞をひろめられる外、外國皇室と御親交を厚ふされるためであつたが長期の御滯留は種々御支障を來すため、かく限定されたもので明春五月御渡歐の高松宮同妃兩殿下は最初の御適用を受けさせられる譯である

粹を集める 眞夏のレヴュー
女學生、小學生のために 我社の奉仕

來る七月六日……學生休暇を前に控へた七月の第一土曜日、活動、芝居その他の興行物を禁止されてゐる女學生、小學生、を中心とした一般家庭のため、本社は

眞夏 にふさはしいサムマーレヴューを開き一夜を慰安と娛樂に捧げることになつた、目下盛んなる流行をみせてゐるレヴューを取り入れ舞臺裝置に完全を期し場内を涼味にみたすこの企ては、府内にあつてこれ以上のものは絶對に不可能とされる粹を集めたものである、即ち、山、川を中心とした納涼映畫を初め、ジヤツ音樂をとり入れた輕音樂、府内名士令孃の出演になる古典的な日本舞踊、オーケストラ、唱樂、鼓樂等で家庭向に

趣向 をこらしたもので、プログラムは近日發表されることになつてゐる

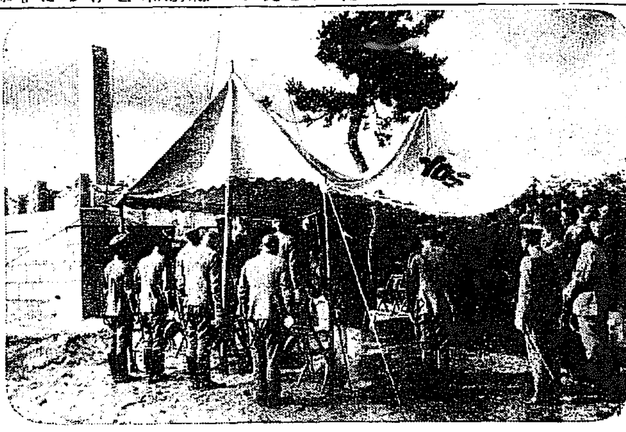
藝術寫眞の 懸賞募集

本府學務局では美術工藝館に陳列する藝術寫眞を募集中であるがこれは陳列品中から鑑査を行ひ優秀品のみ陳列し陳列品から一部擇優秀品に對しては感謝狀を贈ることになつてゐる、何分百五十萬の人選に入れば名譽この上もないことであるから、相當出品の申込があることを豫想されてゐる、なほ出品希望者は道知事又は府、郡、島廳あて照會すれば規則書等の送附を受け得ることになつてゐる

六名を無期停學處分に附したが右は第一次處分で第二次處分の三十三名も誓約次第それ／＼處分するはずであると、なほ新義州署はひそかに活動をつゞけつゝあるので近く第三回の檢擧を見るかも知れない

鱶の大漁

江原道沿岸から慶北沿岸に來るフカ群のため九龍浦、甘浦、盈德、江口等慶北漁民は毎年この時期に鯛をとらんとしてフカの襲撃を蒙られ年々多額の損害を被つてゐるが今年もすでに各漁民は相當の損害を受けたので江口の漁業家關谷氏はフカ漁獲をなすべく慶北水產會の補助を受け數日前來九龍浦沖合から鬱陵島附近まで出漁しフカ漁に從事してゐるが案外の好況で一日少くて二十尾から三十尾多い日には五六十尾も水あげあり一尾二十圓平均で取引されるので同氏も漁獲に要するために思ひたつたフカの大漁に思はぬもうけものをしホク／＼であるが同氏に刺激され多數の鯛漁業者もフカ漁獲にかわるであらうといはれてゐる（大邱）



大規模の 慶南デー
朝博の人氣 を集める

今秋の朝博を機會として各道の道勢紹介に對する意氣込は期日の切迫につれ漸次に具體化され各道の特長を發揮すべくそれ／＼獨自の…

不穩學生の 三次檢擧
近く斷行か

【新義州發】新義州高等普通學校ではさきに秘密結社事件で檢擧された三十余名中二十五名を退學に

增水の大邱河で 二名遂に溺死す
流失浸水家屋も多數あり 徹宵警戒につとむ

【大邱特電】二十七日より二十九日朝にかけ大邱地方の降雨量は二百四十九ミリに達し大正五年六月の四百三十一ミリに次ぐ過去二十二年來の大降雨であつたその爲 **大邱河は廿八日夜の增水八尺に達し** 新川大橋流失慶州方面の交通杜絶し新川町に居住せる府營衛生組人夫金曹祖の妻貞女（三）は逃げおくれて家と共に流失 **溺死** した外八雲町の **高田孝一郎**（四）溺死したまた市内の下水氾濫して浸水家屋百戸におよび大邱消防隊は消防隊と共に徹夜して警戒と救援とに努めたが被害相當ある見込み

慶南線不通
人夫五十を派し 復舊工事に急

【馬山特電】二十七日來の豪雨で府内風水害多くなかんづく慶南線は形勝附近破損しその他家屋道路の破損總計一萬圓に上る馬山鐵道事務所中里咸安線路約五十チエーン流失崩壊ヶ所三ヶあり二十九日列車運轉不可能となり馬山より人夫五十名をもつて復舊工事に從事しつゝありまだ二十時復舊すべく咸安鎭海路は二尺浸水し不通、晋州間には双方より列車運轉しており晋州、固城間の自動車も不通

澄宮さま御全快

【東京電話】御風邪ジフテリアのため久しく御靜養中にあらせられた澄宮殿下には最近殆ど御全快遊ばされたところすでに御全快申上げた

晋州の增水 四尺餘

【晋州特電】連日の降雨にて二十九日午前二時頃には南江の増水七米七二に達し消防組は出動して防水の警戒に努めた本町通りは四尺餘に達し地方法院は堤防破壞を氣づかつて警戒の準備をした晋州除北側附近の道路は陥没して自動車の運行不能となつたが午前五時頃より次第に減水しはじめた

東海中部線 運轉不能
線路の浸水や流失甚し

東海中部線の被害甚だしく線路浸水又は流失のため運轉は全く不能となつたがその被害状況につき廿九日慶州機關庫より鐵道局あてに左の如き報告があつた

▲慶州佛國寺間（慶州起點四哩附近）線路流失▲第一東又川附近線路十米流失一哩堤沒▲五哩附近流失▲佛國寺入室司六哩附近二ヶ所流失

▲慶州浦項間 大邱起點四十四哩五十五哩附近いづれも流失▲浦項附近上路流失▲西岳光明附近四十一哩附近浸水一尺

廿八日夜の巡査駐在所の家宿りため

田園詩人逝く

【ロンドン二十九日發電】英國の生んだ世界的田園詩人エドワード・カーペンターは二十八日八十六の高齡で死去した

わらべ………

清涼里所見

常連ら殺到
大相撲二日目

大日本大相撲京城の勝日廿九日は午後に至つて觀客いよ／＼つめかけ午後三時を過ぐる頃はさすが十萬坪の場内立錐の餘地なき盛況で本家新宗の美妓連の盛裝は眩いばかりで、かてゝ加へて總督府各部、警察局、本府、李王職等の常連相撲組らず顏を並べて場内は破れるようであつた。お好み相撲の賑かさは二十七日に比し、飛び入りなどでユーモアたつぷりなのに、アルコールもいさゝかまはつて場内は大相撲の觀客はいよ／＼熱狂し本社お好み總分館贈し勝負の進行につれて相撲組人氣勝の頭はその抽籤品にワーワーの騷ぎの極に達した觀がしさであつた個人優勝戰第二回戰以後ならびに中入後の成績は左の通りである

第二回戰

勝	負
大錦山	鳴潮
香取山	綾昇
大和錦	與錦
常昇	吉の石
太勝山	大錦
武ノ里	石山
能登海	工藤
駒錦	千々岩

第三回戰

勝	負
大邱山	駒錦
常昇	香取山
太勝山	大和錦
能登海	武ノ里

準決勝戰

常昇（よりたし）能登海

太勝山（よりきり）大邱山

三等決勝戰

大邱山（ふみこし）能登海

決勝戰

常昇（つり出し）太勝山

中入後

勝		負
栃ノ森	（うはてなげ）	綾櫻
高ノ花	（下手なげ）	常盤野
外ヶ濱	（つき出し）	藤ノ里
常陸岩	（よりきり）	清光山
常陸島	（はたきこみ）	大島
玉碇	（ふみこし）	若常陸
山錦	（よりきり）	出羽ヶ岳

立上り山右をさし一いきによつて勝に

武藏山（上手なげ）若葉山 立上り若葉右をさし一氣によらんとすを武藏土俵ぎはにて腰を入れ土俵中まてさしかへし若葉腰を入れて土俵ぎはまでよらんとするを武藏土俵ぎはにて廻りて上手なげに

玉錦（下手なげ）天龍 立上り右四つ天龍上手なげを打たんとするを玉錦をかけ一氣によらんとしたが天土俵ぎわで腰を玉錦廻り込み下手なげにて勝

大ノ里（よりきり）新海 立上り新左四つ上手をとり一氣によらうとしたが大土俵際で廻りこんでようとしたが新また廻り込んで土俵中は攻を打たんとしたが大腰を入れてそのまゝよりきる

常陸岩（つり出し）信夫山 立上り信夫頭をつけよらんとしたが堪へ常陸右をとり上手廻しによりきり土俵際はでつり出しにかつ

常の花（よりきり）和歌島 立上り和歌右をさしよらんとしたが常の花腰を入れそのまゝよりきりにかつ打出し七時四十分

大島旅團幕營記念碑

京城在住人ばかりでなく、國民として最も記念すべき大島混成旅團幕營記念碑の落成式が初夏の緑さわやかな廿九日行はれた、即ち萬里倉山麓の大島混成旅團の舊營の地に建てられた高さ十九尺の臺上に建てられた大自然石を利用し、その前面の工費一千七百十余圓、石材は京城府の寄附の記念碑は當時をしのばすに最もふさはしいもので碑の表面には「大島混成旅團幕營之跡」とあり裏面には當時の混成旅團長であつた長岡外史將軍の「この地は明治二十七年六月二十九日より八月十二日に至る間大島混成旅團の幕營地にしてこの戰跡を留め或は當時の外交を交援し明治中興に偉績も深き地なり今龍山有志者相謀り碑を立て不朽に傳へんと欲し余に文を囑す乃ち辭せずして記す」といふ碑文がある碑は龍山在郷軍人戰友會その他の龍山有志の盡力によつて出來たもので落成式に參列した龍山步兵第四十旅團長以下軍隊側の喜びは又一しほであつた、なほ同所の龍山の眺望はすばらしいもので、龍山の眾庶の遊園地である

火花散る激戰
全鮮中等庭球大會 第一日を終了す

京城高等商業學校主催第八回全鮮中等學校庭球大會は本社後援のもとに廿九日午後一時より京城運動場コートにおいて全鮮中等學校の上一時入場式を舉行し參加選手入場式後昨年度優勝校大邱農業より優勝旗返還後會長挨拶あり必勝を期したる選手の若人が一戰一戰火花をちらし、左の如く第一回戰の戰績を擧げた、なほ第二回戰は三十日午前八時より京城運動場において催す

△京城商業 京城農業
鄭、洪 四—二 白、李
鄭、洪 四—○ 金行、禹旼
久保、中池 二—四 金行、禹旼
金、李 四—一 洸、金
（第二ラウンド）
金、李 三—四 金行、禹旼

▲京城工業 大邱農業
李、池上 ○—四 金、黃
尹、松尾 ○—四 金、黃
月野、非東 一—四 金、朴
不戰大邱農業勝、朴

▲京城商業 徽正高普
見玉、吉田 ○—四 金石、劉在
韓田、早川 二—四 金石、劉在
加米、五郡 一—四 成周、趙世
不戰徽正高普、金得祖

女子籠球大會

朝鮮日報主催第一回全鮮女子籠球大會は廿九日午後一時より同徳女子高普A、B組、淑明女子高普A、B組、實踐女子高普參加の上盛大に開催されたが戰績左の如し

同德（A組）淑明（A組）
前半戰○對十八
後半戰○對十二
結果○對三十淑明勝つ

同德（B組）淑明（B組）
前半戰八對八
後半戰二對十一
結果十對十九淑明勝

庭球選手權 大會三回戰

【ウインブルドン廿八日發】男子シングルス三回戰の成績左の如し

チルデン（米）六—一 六—四 六—一 ブースー（佛）
コーシエ（佛）六—一 六—一 九—七 ネシー（米）
ランドリー（佛）八—六 六—三 六—四 グレゴリー（英）
ボロトラ（佛）六—一 六—四 六—四 アリソン（米）

大阪柔道軍來る

大阪柔道軍一行廿三名は滿洲軍の招聘を受け廿日入連上陸、滿洲軍と試合の上、七月中旬頃入城し全朝鮮軍と講道館朝鮮支部道場で試合をすることになつた、一行は大阪柔道有段者會幹事竹村茂孝武術專門學校教授山畑弁太郎氏等で學生、會社員、医官など各階級を網羅し、その實力は仲々侮り難いものがあり全朝鮮とは初めての手合とて興味を呼んでゐる

門鐵對鐵道 局陸上競技

朝鮮鐵道局對門司鐵道局對抗第一回陸上競技大會は卅日午後一時より京城運動場に於て擧行される、門鐵の雄者をすぐつて新陣容であり、これを迎へ撃たんとする鐵道局陸上競技部は半島陸上競技界の雄、兩軍の選士の健闘は半島陸上競技界に好影響を與へるであらう

京電對府廳 一日に決行

京城實業野球聯盟戰第二位決定戰は京電對府廳軍の對戰に於て決せられるがいよ／＼七月一日午後四時卅分から京城運動場に於て開戰する（三十日夕刊所報七月二日とあるは誤報につき訂正）

少年店員が 拐帶

【新義州發】大阪市心齋橋北通り三浦洋品店々員板東榮（一八）は去る十九日主人の命で京都に集金に行き二萬餘圓を懐中にしたのでふらつと東京に突つ走り更に奉天方面に出かけやうとしたところを二十七日新義州署の列車乘込刑事に捕はれた

線路に石塊

去る二十四日午後十時慶北東海中部線列車が東村を發し大邱に向つて進行中東村川鐵橋前に二尺角大の石塊を置いたものがあるのを發見急停車して事故の難は免れたが爾來大邱署で犯人捜查中廿八日朝に至り容疑者として本村里住民農夫某（三〇）を引致目下嚴重取調べ中である

兩國川開き

【東京電報】恒例の兩國川開きは來月二十日と決定した

醉拂ひの奇禍

二十八日午後九時四十五分頃市内太平通二の三五七番地先附近に京城郵便局郵第四號自動車を運轉手市島十郎（三三）が運轉しかゝつた際飲酒の末ドロ／＼に醉つた高陽郡孔德里五ノ五四ペンキ職金興善（三七）はよけ損じて後頭部、左肘右肘、左脚部に擦過及び打撲傷を負ふた

神宮大祓式

朝鮮神宮では三十日午後三時より古例に依る大祓式を行ひ、穢物は神職により遠く漢江に流すことゝなつてゐる

社會教育講習會

京畿、平南、全南の三道では修養團幹部を講師として今夏社會教育講習會を開催することになつてゐるが京畿道下は七月十七日から二十二日まで六日間平南では七月廿一日から、廿六日まで六日間、全南では七月廿七日から八月一日まで六日間開催する豫定である

アナウンス

本府水產課で水產學校卒業者就職の折衝をした▲水產關係學校の卒業者が如何なる就職步合によるかを調査した所▲日本に水產關係の學校は專門校以上が內地で七十五三、中等學校十五あり、その本年の卒業者は殆ど全部就職し就職でブラブラしてゐる者など一人もないことがわかつた▲併し朝鮮では內地で四十五圓、朝鮮で七十圓、平壤で百圓、中等學校になつて曰く、職のないは少く入學すれば就職はない▲他人と同じような學校に行けば他人と同じように就職難の戰苦もなめなければならぬと▲警し至言

鼻の病の新療法
ドクトル淺識先生創製 切らずに自宅で治る
◇淺羽式療法◇ 醫學上の一大發見!!
蓄膿症、其他鼻の諸病に手術や洗滌・吸入等の手數を要せず極簡便に治療が出來る革命的療法で…
發賣元 東京 明星社
製劑元 研究所 大阪市北區若松町一四七 光明社
販賣店 阪急百貨店 白木屋 大阪代理部

榮西禪師の遺法
藥用を兼ねた…
おいしい 桑茶
主効 中風 便秘 胃腸病 動脈硬化症 冷性婦人病 補血劑其他
¥1.50 ¥0.70 ¥0.50 送0.45
登錄商標
特約販賣御希望の方は御申込下さい
ニセ物があります 印と御指名を御願します
岩手縣二戸郡石切所村 本舗 長壽園
電話一二三番 振替東京七一九六五三番

呼吸器病サナトリウム
鳥潟保養院
別府市朝見山腹・電話四六〇
醫學博士 鳥潟豐
轉療は早期に（案内進呈）

特許 YSB
賜天覽 御買上之光榮
ユアサ蓄電池
ユアサ乾電池
商工省、遞信省、鐵道省 指定工場
湯淺蓄電池製造株式會社
資本金五百萬圓 本社及工場 大阪府高槻
支店 東京、大阪、神戶
總代理店 三井物產株式會社
自動車用◇自轉車用◇ラヂオ用 電話用◇電信用◇燈火用 其他各種

心靈術
◇其他靈術一切通信、實地教授す◇
本會獨特の心靈療法は難病根治、惡癖矯正、精神修養、疾病豫防、健康增進、精力充實に原く。本會は各種の療法を試みて効なき人は至急本會に入會してその偉大なる靈術の効果を知られよ！
☞詳細説明書無代送呈
姬路市小利木町四八
洗心會靈學道場

ボンタンアメ
南国特産
天然ぼんたんの香気ゆかしき ポケット菓子！
鹿兒島 製

芽米 元祖 龍山精米所 電話龍山三一七番

第拾壹期決算公告
貸借對照表（昭和四年五月三十一日現在）

借方		貸方	
株主未拂込金	一二〇、〇〇〇、〇〇〇	資本金	二〇〇、〇〇〇、〇〇〇
建物及什器	一、〇〇八、四四〇	諸積立金	[illegible]
取引先貸付金	[illegible]	前期繰越金	[illegible]
未收金	[illegible]	本期純益金	[illegible]
現金及預金	[illegible]		
合計	二二一、四〇八、二〇〇	合計	二二一、四〇八、二〇〇

右之通候也
昭和四年六月二十八日
京城家畜株式會社

ルミ限ニ印 あ ハ類麵干
特製冷麥素麵干うどん
富豊庫在産製量大
京城府黃金町五丁目
合資會社 達光商會 電本 〇五八 八六三 七

京日案内

店員 急募 內外人數名（履歷書）送付若くは直接來談 市內黑牛圓 京城本町二ノ三八 城洋行

社員 婦人雜誌に興味ある者、男女を問はず面會員可 京城黃金町五ノ七七 柳川勉

恩給 信用ある店を撰び取引なさい 年金者を受ける方は不正 九一番 江州屋本店

恩給 長期 立替 手數料 京城本町 四丁目 電話本局四〇 六八 共榮商會

刀劍 日本刀研及御手入の御用命を御待致します 京城府古市町一四一 吉岡刀劍店

恩給 年金 長期 低利 手數料は同業者へ取引同樣 京城若草町 九 丸商會

難病 心臟病、肺病、胃腸病、婦人病、助膜炎の方へ 府內北米倉町一四〇番地 オキシ 治療所

恩給 年金 長期 低利 手數料は同業者取引同樣 京城西大門 村合名會社

恩給 年金 低利 店主の信用は尤も必要 京城若草町十三番地 佐藤商會

特別案內

朝鮮總督府官報 定價一ヶ月金七拾錢 京城長谷川町九一 市內一手販賣 盛文堂新聞舖 電話本局四二六番

ばい毒 專門 りん病 特に慢性病 京城本町警察署上前 和田醫院

運命の浪 【50】

遠藤柳雨作 多田穀三畫

秋も老ひて（四）

聞が知らせるとでもいはうか、澄香は場所に急がせかれて薄暗く狭い露地に入つてから、二度も蹴板を踏んぐりかへして、あわて氣味に自分の家の戸口に近づくと、プンと線香の薫りが鼻を襲つた。

『あら、變ねえ』

口にこそださなかつたが、心の内に思ひながら、小走りに近づくといふと、家内でも澄香の薫りを待つて居たらしく、隣のお町が飛びだして來て、

『あら、澄ちやん、大變おそかつたのねえ、お師さんの留守に大變よ、お父つあんがねえ』と、とうとう死んでしまつたよ』

『えツ』

澄香は意外な櫛卯の緒合せに、驚くよりはあきれてしまつて悲みの涙もでなかつた、足がガクガク

近所の人をたのんで知らせたの、一晩けふお師さんどうしたの、大變かへりがおそかつたのねえ』

『……………』

澄香は今日の始末を話す勇氣も抜けて、たゞ悲みにひたるのみだつた。

『今日お師さんがでかけると間もなく、お父つさんの容子が、いつもと變つて悪いので、私、そばを離れないでゐたのよ、すると十二時すこし前から苦しみだしてねえ、二時頃も澄み切つて、それから三時少し前にとうとう駄目になつてしまつたの、私が一人で死に水をとつたやうなものさ』

『ど、どうもいろいろ………、本當にすみませんでした』

しながら、お町の背後からついて内へはいると、ボロボロに破れた枕屏風は、さかさまに立て廻され、そのはしから細く立のぼる線香の煙、銀一が學校へかよつてゐた頃、自分が買つてやつた机の上に桃暖子に梯子の花、線香の煙が室を暗くしてゐた。

近づいてみると父の死顔が、自分を突つて迎へるやうにもみえた

『お父つあん！』

たゞその一言だけで、澄香はあとの言葉がつゞかず、我娘とそこに泣き伏すのだつた。

『つい今しがたまで、工場のお師さんのお友達が二三人、來て居たんだよ』

お町は線香を立てながらいつた。澄香は泣いて居て返辭もしなかつた。

『そこにある香奠はみんな工場の人たちからだよ、お師さんに相談しないで知らせるのはなんだと思つたんだけれど、どうせ知らせなければならないと思つたもんだから、お父つあんが目を落すと直、』

と澄香は瞼に泣きながらいつて『私のことなんともいひませんでしたか』

『お師さんのことは心では思つて居たらうがなんともいはなかつたよ、なんにしろ苦しみ通しで、息を引取つてしまつたんだから、口を開くもなにもないの、私にだつて何もいはなかつたわ、私にたゞ手を合せて居たわ、余つぽど嬉しかつたんだらう』

聞くと共に、よゝと澄香は泣いた。

線香の灰がポタリと落ちた。

『澄ちやん、早くお線香をお上げ、どんなにお師さんに會ひたかつたか知れなかつたらうが、口を聞くこともできなかつたやうだつたよ』

『ほ、本當に………、本當にすみませんでした、お父つさん勘忍して下さいねえ』

澄香は線香を上げるのを半でやめて仏壇とまた泣き伏すのだつた、冷されはてた小庭の方から、秋冷に弱つた虫の音が、いもの寂れに聞こえて來た。

お町も泣いた、澄香も泣いた。

最新發賣 不老 中肥製、松毬製 絶好のお土産品 明治町 木村屋

荒井のお乳 京城販賣所 電話本局一〇〇四番 龍山販賣所 電話龍山七三一番

京染なれば京屋へ

白生地と縞 みのや

讀者らん

▲京城公立商業學校の武術擔當教諭には養成す同校は輕蔑なる團體を使用するのをおそれて新に武道場をを建設せんとするのであるあのせまい講堂において國の武道が行へるであらうかおろかなる父兄よ考へよ金はいくらいつてもかまはないではないか（NM生）▲一父兄へ同感しますが誠に困つたものですね御子息は曜日毎晩から先生には講道館の主義を教へてをられますそうで……そうして現在の學校に色々と設備の多い學校に備用が設けぬとかで他校へ轉校さそうとおもつてをられますそうで……そうせうあなたの御子息は自分から先生を敬愛し服從してをられました事と存じますしかし團體に勝頭な生徒さんなら先生なんか問題じやありませんでせうがそんなにいふ程なら何方から學校へ抗議を申込まれたらよいでせう！今日學校の名譽の爲に小事を取つて大々的を忘れ給ふな父兄は諸所して正々堂々と問題を明かにしてくれませんか……××學校といはないで京城商業なら京城商業といひたまへ（京商ピーキ）▲京商の武術擔當教諭は大分各方面に問題となつてゐる樣だが一武道場の建築に一萬六千圓とかいふ膨大な加之その財源は父兄一人當り三十圓の寄附に待つといふに至つてはその無謀に驚くの外はない三十圓といへば組合の平壌醸酒以上で商業にでも子弟を入れ様といふ父兄には大部分多額の負擔である尤も二三の特志家があつて大部分の寄附があれば現に成功すまい武道場の如き五千圓もかけたら相當なものが出來るから出來るだけ寄附を集め（最低二十圓とかいつて寄附強要しないで）それで出來ない場合には集まつた金を組合に贈附して組合で建てゝ貰ふ樣交渉する方が賢明な策ではないでせうか敢て學校當局者の一考を促す（寄附困る生）▲私は内地から轉じて來たものですが京城放送局の放送振には一驚するばかりです一人前の職業を積みあげながら昨日の放送は邦樂放送の受賞とはどうでせう皆さん誠意を取つて御盡力なさい京城の方々はおとなしくいらつしやること（本町新佳人）▲京城放送局は益々一聲をへつく、われわれは今後も聴取を續けるばかりのホヤホヤであるだから未だ局放の事は氣にかゝるものだそれに今頃の世評はどうだ聽取者はおびたゞしいわれわれは元氣一杯を出さうそして母校名譽のため一服一服いで見る氣はないかねわれわれ諸君は意氣を以てその將來を期待されてゐるのではないかこの秋この際當局東京商業まで今京城の後接はどうしてゐるか一度會合して大講堂で講話せんかそして母校を一層向上のために一寸腕をさすつて見る處はないか（どんこ生）▲〇〇官舎の奥様さん上晩の九時頃になると聞りない蓄音機を張りあげて聴取室をなさいますが少しは近所の迷惑も考へて下さい安眠妨害ですから御遠慮のさまたげになります（無名生）

涙花館
當る六月三十日より七日間
新派 萬歳五色會 一行
面白い愉快な演劇 漫才 浅草公園で三年間大入した……
料金 特二等 三等

副作用なく良くキク
婦人藥は
内外を通じて
中將湯が第一
それが服用者の體驗から起る眞實の聲です………

中將湯

主効
子宮病、血の道
こしけ、月經不順
下腹痛、頭痛
腰痛、逆上耳鳴
不眠症、腰足冷込
内股引つり痛
肩凝、息切れ
ヒステリー、産前産後、惡血

定價
三日分 五十錢
七日分 一圓
十五日分 二圓
二十三日分 三圓
四十日分 五圓
八十五日分 十圓

急告！
信用ある藥店では婦人藥と云へば中將湯をくれますが、近來中將湯の偉大なる聲價を羨み婦人藥と稱する粗製品が雨後の筍の如く澤山出來ましたから此等の類似品と間違へなき樣お求めの際は必ず中將湯と名指してお求め下さい

本店 東京市日本橋區通三丁目 電話日本橋二六〇八
本舗 津村順天堂
支店 大阪市南區長堀橋筋一丁目 電話南二五四一

朝鮮浦項（東洋のボルドーと稱せらる）◎ミツワ農場葡萄園

純良なる葡萄酒は、健全なる良好の血液を作り、吾人の健康を増進し、保健に効果のあることは、古來の定説であります。ミツワの商標を冠せるミツワ各種葡萄酒は、弊店經營の朝鮮浦項ミツワ農場葡萄園に、歐洲産の卓絶せる苗樹を移植し、多年苦心の結果、栽培の功を納めた優良歐洲種葡萄を原料として、醸造されたものであります。此葡萄園は地質風候東洋のボルドーと稱せらるゝもので、朝鮮慶尚北道大邱の東三十里朝鮮東海岸唯一の良港浦項市外に在り、二百餘町歩の面積を有し、高燥なる丘陵地は、雨量少く、歐洲各國の良葡萄園と同じ地質に屬し、發育の良好、成熟の優秀、眞に、理想的の良葡萄園であります。斯く原料の優秀に加ふるに、醸造の設備は、近代醸造化學の粹を採り、更に、醸造技術に於ては本邦葡萄酒醸造界の權威者農學士仲野隆一氏監督の下に醸造されてあるのであります。

故にミツワ各種葡萄酒が、歐洲産に比し、毫も遜色なき醇良なる國産優秀品である事は、夙に識者の激賞を受けてゐる處でありまして、頃來、山梨朝鮮總督のミツワ浦項農場御視察をも辱ふした次第であります。

是非御鑑別の上御愛飲の程をお願ひ申します。

◎ミツワ農場葡萄園産
各種自醸葡萄酒及洋酒類

◎ホワイトワイン
◎クラレツト
◎スヰートホワイトワイン
◎スヰートレツドワイン
◎キユラソー
◎ベルモツト
◎ミツワ規那鐵葡萄酒
◎局方葡萄酒
◎ブランデー（スヰート オールド）
◎ミツワ人參葡萄酒
◎醇良葡萄酒

賣捌 到る處の和洋酒食料品店藥舗等に有り

ミツワ石鹼 ミツワ家庭藥 ミツワ煉齒磨 肝油ドロツプス 本舗 ◎ 丸見屋商店 東京市下谷區二長町 振替口座東京七一〇番
福榮商會卸部 京城旭町二丁目三番地 電話本局八九八番・一〇八一番 振替口座京城一二九番
當朝鮮各地方に對しては格別出精御用命に應じ可申候間何卒御商會へ御註文の程奉希上候